

令和2年度

社協のあゆみ

だれもが つながり ささえあう いのち輝くまちづくり
～ オール養父市で未来へ ～



食の助け合い「フードバンク事業」開始式（令和元年7月10日）

社会福祉法人 養父市社会福祉協議会

目次

■ 令和元年度事業報告	1
■ 令和元年度事業実施状況データ集	3
■ 令和元年度決算報告	
◇ 資金収支計算書（第1号の1様式）	51
◇ 資金収支内訳表（第1号の3様式）	54
◇ 事業活動計算書（第2号の1様式）	55
◇ 事業活動内訳表（第2号の3様式）	58
◇ 貸借対照表（第3号の1様式）	59
◇ 財務諸表に対する注記（法人全体用）	61
◇ 基本財産及びその他の固定資産（有形・無形固定資産）の明細書	64
◇ 寄附金収益明細書	65
◇ 補助金事業等収益明細書	66
◇ 基本金明細書	67
◇ 国庫補助金等特別積立金明細書	68
◇ 積立金・積立資産明細書	69
◇ 引当金明細書	70
◇ 財産目録	71
■ 監事監査報告	
◇ 監査報告書	73
◇ 独立監査人の監査報告書	78
■ 令和2年度事業計画	85
■ 令和2年度予算	
◇ 予算の概要	97
◇ 資金収支予算書（第1号の1様式）	98
◇ 資金収支予算内訳表（第1号の3様式）	99

令和元（平成31）年度

事業報告

社会福祉法人養父市社会福祉協議会

令和元年度 事業報告

第3次地域福祉推進計画（令和元年度～令和5年度）

■福祉目標

だれもが つながり ささえあう いのち輝く まちづくり
～オール養父市で未来へ～

■重点目標

身近な地域での 声かけあい 見守りあい たすけあいの輪を
ひろげよう

令和元年度は、本会の行動指針となる「第3次地域福祉推進計画」の初年度にあたり、同年策定した強化計画（組織経営基盤計画）をあわせて、新たな一步を踏み出す重要な年度となりました。

国が「地域共生社会」の実現に向けた地域づくりを強化するなか、本計画においても「小地域での福祉活動」を重点目標に掲げ、福祉連絡会を中心とした地域での支え合い活動を強力にすすめました。

令和2（2020）年に入り、日本を襲った新型コロナウイルス感染症の感染拡大は人々の生活を一変させました。本会においても、年度末に計画していた各種事業、会議、研修会等をすべて中止・延期することになりましたが、感染拡大の防止対策を役職員が一丸となって取り組みました。

以下、重点事業と新規事業の取り組み、基本活動・活動項目に沿って、令和元年度の事業を次のとおり報告します。

令和元年度 重点事業の取り組み

1 「ありがとう養父市社協 15周年しあわせフェスタ 2019」の開催

「見えない・見えにくい人の暮らしにふれる」をテーマに、視覚障がいについて考え、障がいのある人も、そうでない人も誰もがつながり、支え合う社会の実現を目指し開催しました。地域住民やボランティア、社会福祉関係者など約260人が参加しました（養父市ボランティア・市民活動センターと共催）。

2 権利擁護デスク（総合相談支援体制準備室）の設置

成年後見制度の利用支援や法人後見への検討も含めた、「権利擁護デスク」の設置・検討を進めました。先進地（西宮市）NPO 法人への視察、県社協主催の法人後見・市民後見研修会等に積極的に参加しました。

その中で、地域の権利擁護・総合相談体制の構築には、市町村が中心となる中核機関の設置と公的支援が重要であることを確認しました。

権利擁護デスクの設置はできませんでしたが、「地域連携ネットワークの中核となる機関」を社協が担えるよう、継続的に行政と協議検討をすすめていきます。

3 ほっとかへんネット（社会福祉法人連絡協議会）の設立

社会福祉法人の職種を越えたネットワーク「養父市ほっとかへんネット」（社会福祉法人連絡協議会）の設立に向けた協議をすすめました。

養父市内高齢者施設の施設長へ、設立趣意書と規約の合意を得ましたが、令和元年度中の設立に至りませんでした。引き続き、設立に向けた準備をすすめていきます。

新規事業の取り組み

1 福祉学習ボランティア養成講座の開催

福祉や人権、共生社会についての関心を深め、地域や学校で、ともに学び合う福祉学習をすすめていく人材を養成することを目的に実施し15人が修了しました。

今後、修了生は小学校や中学校で車いす体験やアイマスク体験などの福祉学習をすすめるボランティアとして活躍します。

2 コープこうべと連携した「フードバンク」活動の実施

生活協同組合コープこうべと連携して、やむなく返品となった商品の一部を生活困窮者に提供する「フードバンク事業」を7月に開始しました。

支援を必要とする世帯へ緊急的に食料を提供したり、地域のこども食堂やサロン等に配分したりして、「食の助け合い」と「食品ロスの削減」に取り組みました。

3 兵庫県「防災と福祉の連携促進モデル事業」の実施

高齢者や障がい者などの要援護者が、災害時にどのように避難するのかを、ケアマネジャーや相談支援専門員が計画し、誰一人取り残さない地域をつくる兵庫県のモデル事業に取り組みました。関宮地域の八木谷区をモデル地区として、要援護者を自宅から緊急指定避難所の公会堂まで避難する訓練を11月に行いました。

訓練の開催にあたり、事前準備としての打ち合わせ、当事者への聞き取り調査、地域住民との調整会議等を、行政の社会福祉課、防災安全課と社協が一緒になってすすめることができました。

令和元年度社協事業の実施状況 データ集

1 福祉目標 だれもが つながり ささえあう いのち輝く まちづくり ～オール養父市で未来へ～

計画を推進する3つの視点

- ① ひとりひとりが大切にされる“まちづくり”
- ② 皆が参加し つながりあう“地域づくり”
- ③ その人らしい暮らしをささえる“しくみづくり”

2 重点目標 身近な地域での 声かけあい 見守りあい たすけあいの輪をひろげよう

活動項目1 福祉連絡会の活動強化

- 情報提供、広報・啓発、活動助成などを行い、各区で、福祉委員、区長、民生委員・児童委員、民生・児童協力委員などで組織される「福祉連絡会」の活動を支援する

■福祉連絡会の活動支援

支部	行政区数（区）	福祉連絡会 設置区数（区）	福祉委員人数 （人）
八鹿	66	60	392
養父	40	38	165
大屋	23	23	117
関宮	34	34	107
合計	163	155	781

■福祉委員活動費の助成

支部	金額（円）	助成行政区数（区）	助成金額備考
八鹿	800,000	55	設置費 5,000 円 + 世帯割 5,000 円～23,000 円
養父	538,000	35	
大屋	326,000	23	
関宮	278,000	23	
合計	1,942,000	136	

■福祉防災マップづくり

地域	全体（人）	八鹿（人）	養父（人）	大屋（人）	関宮（人）	
マップ更新区数 （行政区数）	157 区 （163 区）	62 区 （66 区）	38 区 （40 区）	23 区 （23 区）	34 区 （34 区）	
要援護者数	1,991	769	477	409	336	
内訳	Aランク	266	89	69	66	42
	Bランク	765	267	189	166	143
	Cランク	960	413	219	177	151
新規登録者	221	転出、施設入所、死亡等				
更新・変更	276					

- 小学校区単位での「地区福祉委員会」、旧町単位での「福祉連絡会研修会」を継続し、定期的な協議、研修、情報交換の場づくりを行う

■地区福祉委員会

※第3回地区福祉委員会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

◇八鹿地域

年月日	地区	開催場所	参加者(人)	消防団(人)	活動内容
令和元年5月31日	八鹿下	八鹿公民館	48	5	・委嘱状の交付 ・福祉委員活動について ・福祉防災マップの更新 ・福祉委員活動助成金について
6月7日	八鹿上	八鹿公民館	59	7	
6月17日	小佐	小佐ふれあい倶楽部	32	5	
6月19日	宿南	宿南ふれあい倶楽部	36	6	
6月21日	高柳	高柳小学校	60	0	
6月24日	伊佐	伊佐地区公民館	56	8	
合計			291	31	
11月15日	八鹿上	八鹿公民館	48		・地域見える化シートの更新 ・地域の姿(特徴、生活・福祉課題、自慢、未来)を話し合おう ・運転免許証自主返納についてのアンケート
11月19日	八鹿下	八鹿公民館	45		
11月20日	宿南	宿南ふれあい倶楽部	36		
11月22日	伊佐	伊佐地区公民館	45		
11月26日	小佐	小佐ふれあい倶楽部	34		
11月28日	高柳	高柳小学校	55		
合計			263		

◇養父地域

年月日	地区	開催場所	参加者(人)	消防団(人)	活動内容
令和元年6月21日	広谷	広谷ふれあいセンター	45	9	・委嘱状の交付 ・福祉委員活動について ・福祉防災マップの更新 ・福祉委員活動助成金について
6月24日	浅野	木の香る浅野コミュニティセンター	29	11	
6月25日	三谷	三谷多目的集会センター	20	4	
7月2日	養父	コミュニティセンターやぶ	64	14	
7月4日	建屋	建屋教育集会所	31	7	
合計			189	45	
11月14日	三谷	三谷多目的集会センター	19		・地域見える化シートの更新 ・地域の姿(特徴、生活・福祉課題、自慢、未来)を話し合おう ・運転免許証自主返納についてのアンケート
11月18日	広谷	広谷ふれあいセンター	35		
11月20日	浅野	木の香る浅野コミュニティセンター	29		
11月25日	養父	コミュニティセンターやぶ	57		
11月27日	建屋	建屋教育集会所	27		
合計			167		

◇大屋地域

年月日	地区	開催場所	参加者(人)	消防団(人)	活動内容
令和元年6月25日	西谷	西谷公民館	42	5	・委嘱状交付 ・福祉委員活動について ・福祉委員活動助成金について ・福祉防災マップの更新
6月27日	大屋	大屋市民センター	37	2	
7月2日	南谷	南谷ふるさとセンター	32	3	
7月3日	口大屋	口大屋高齢者コミュニティセンター	47	7	
合計			158	17	
11月21日	西谷	西谷公民館	34		・地域見える化シートの更新 ・地域の姿(特徴、生活・福祉課題、自慢、未来)を話し合おう ・運転免許証自主返納についてのアンケート
11月25日	南谷	南谷ふるさとセンター	31		
11月26日	口大屋	口大屋高齢者コミュニティセンター	35		
11月28日	大屋	大屋市民センター	32		
合計			132		

◇関宮地域

年月日	地区	開催場所	参加者(人)	消防団(人)	活動内容
令和元年6月19日	出合	であいの里	36	4	・委嘱状交付 ・福祉委員活動について ・福祉委員活動助成金について ・福祉防災マップの更新
6月20日	熊次	丹戸多目的集会所	24	6	
6月26日	大谷	関宮ふれあいの郷	27	2	
6月27日	関宮	関宮ふれあいの郷	48	11	
合計			135	23	
11月20日	出合	であいの里	29		・地域見える化シートの更新 ・地域の姿(特徴、生活・福祉課題、自慢、未来)を話し合おう ・運転免許証自主返納についてのアンケート
11月21日	熊次	丹戸多目的集会所	23		
11月28日	大谷	関宮ふれあいの郷	23		
11月29日	関宮	関宮ふれあいの郷	39		
合計			114		

■福祉連絡会研修会

開催日	・八鹿・養父地域(合同開催) ・大屋地域 ・関宮地域	令和元年8月26日 令和元年8月29日 令和元年9月6日
開催場所	・八鹿・養父地域(合同開催) ・大屋地域 ・関宮地域	八鹿文化会館ホール 大屋市民センター 関宮ふれあいの郷
講演 実践報告	<p>◇市全域 説明「第3次地域福祉推進計画について」 講師：社会福祉協議会 職員</p> <p>◇実践報告① ・「塩津水曜カフェ～水曜日から始まった楽しみのススメ～」 発表者：塩津区長 坂井栄美氏 民生委員・児童委員 深町千里氏 豊岡市社協 渋谷将司氏</p> <p>実践報告② ・「宿南地区自治協議会の取り組みについて」 宿南地区自治協議会会長 西村 正氏 (8月26日 八鹿・養父地域)</p> <p>・「地域共生で安心社会」 出合校区協議会事務局長 栃本茂良氏 (8月29日 大屋地域)</p> <p>・「人は、ある日突然、被災者になります」 ～避難所自主運営マニュアル策定の取り組み～ 高柳地区自治協議会事務局長 勝地恒久氏 (9月6日 関宮地域)</p>	
参加者	<p>・八鹿地域 養父地域(合同開催) 八鹿 190人 養父 89人 ・大屋地域 113人 ・関宮地域 100人</p>	

◇視察受け入れ

年月日	受入先	内容	場所	参加者(人)
令和元年 7月26日	加西市 下里地区はつらつ委員会	下八木区ちよつとたのまれ隊の活動について	下八木公民館	26
8月27日	加西市 在田地区はつらつ委員会	下八木区ちよつとたのまれ隊の活動について	下八木公民館	34
令和2年 1月29日	多可町 住民の地域互助活動向上に資する住民研修会	養父市で取り組む小地域福祉活動 米里区の福祉活動について	米里体験交流センター	41

◇実践発表

年月日	研修会名	内容	場所	参加者(人)
令和元年 6月4日	神河町老人クラブ連合会 生活支援体制づくり研修会	下八木区ちよつとたのま れ隊の活動について	神河町神崎 支庁舎	72

活動項目2 だれもが気軽に集い、語り合える居場所づくりの推進

- ボランティア講師の紹介、レクリエーション用品の貸し出し、広報などを通じ、ふれあいサロン、ふれあい喫茶、運動・体操などの集いの場の開催を支援する

■レクリエーション用品・備品等の貸出

貸出件数合計	八鹿支部	養父支部	大屋支部	関宮支部
179件	62件	47件	26件	44件

- コミュニティ食堂、認知症カフェなど、様々な年代や当事者が集う場づくりを支援する **新規** 開催状況は基本活動4に掲載
- 小学校区ごとの「集いの場マップ」を作成する **新規**
福祉委員会で見える化シートの更新を行い、各区の集い場を確認。マップに落とし込みます。

地域住民が主体的に実施するふれあいサロンやふれあい喫茶の企画・調整、チラシの作成やレクリエーション用具の貸し出しなどで開催を支援しています。開催する行政区は年々増えています。

地域	実施区数(区)	実施回数(概数)(区)		
		ふれあいサロン・喫茶	ミニデイサービス	計
八鹿	47	379	47	426
養父	37	119	66	185
大屋	23	188	0	188
関宮	34	147	4	151
計	141	833	117	950

※住民主体による健康づくりの場「毎日元気にクラス」、地域自治協議会が主催する小学校区単位のつどい場は含まれていません。

活動項目3 声かけ運動の推進

- 近所づきあいの少ない人、ひきこもりや生活困窮の人、外国出身者、障がいを持つ人など、地域のなかで孤立しがちな人に気づき、寄り添う声かけ・あいさつ運動を推進する **新規**

地区(校区)福祉委員会のワークショップで、地域で気になる人や心配な人、見守りや支援が必要な人、外国出身者などへの声かけや見守りについても話し合いました。

- 広報紙やケーブルテレビを活用した啓発、講座などの学習会を開催する **新規**

活動項目4 福祉連絡会の設置が困難な地域への支援

- 小規模集落や集合住宅など、福祉連絡会設置が困難な地域に対し、住民懇談会の実施を行い、地域ニーズや生活課題などの把握を行う
- 必要に応じ、近隣の区や自治協議会と協働した、交流事業、生活支援活動などの実施を検討する **新規**

関宮地域の安心地区推進協議会は、自治協議会が構成員に入っており、出合校区協議会

と連携した3区合同サロン、夕食サービスの提供など居場所づくりや生活支援サービスを行っています。

今年度は、高柳地区自治協議会と連携し買い物支援について協議しました。

活動項目5 お互い様のたすけあいの地域づくりの推進

- 各区で困り事アンケートを実施し、住民のちょっとした困り事の把握をすすめる 新規

第2回地区（校区）福祉委員会において、「運転免許証自主返納についてのアンケート」調査を実施しました。アンケート結果の分析を行い、アンケートから見てきた移動や買い物などに関する課題について、市役所庁内会議にて情報共有しました。

調査対象	福祉連絡会構成員
調査方法	地区福祉委員会集合調査
調査期間	令和元年11月14日～11月29日
回収人数	643人 八鹿 248人 養父 158人 大屋 129人 関宮 108人

- アンケートをもとに区でのお互いさまのたすけあい活動をすすめる
- 生活支援コーディネーターによる全市的な情報交換を通じ、自治協議会や企業と連携した広域でのたすけあい活動の開発につなげる

■生活支援コーディネーター連絡会

回	年月日	出席者数 (人)	協議内容	開催場所
1	平成31年 4月16日	7	平成31年度の事業計画について くらし安心サポーター養成講座について	地域交流 センター 「福祉の 杜」
2	令和元年 5月21日	7	1層及び2層協議体について	
3	7月16日	8	第1回地区福祉委員会の開催状況について フードバンク事業について	
4	9月17日	7	他部署との情報交換会（庁内会議）について	
5	10月28日	7	地域ケア推進会議の意見から見てきた課題 について	
6	12月17日	8	運転免許証自主返納についてのアンケート結 果について	
7	令和2年 1月28日	8	運転免許証自主返納アンケートについて(分析 と今後の展開) くらし安心サポーターフォローアップ研修に ついて	
8	3月24日	8	令和2年度くらし安心サポーター養成講座に ついて 次年度の活動について	

関宮地域の自治協議会や関係団体で構成する安心地区推進協議会は、広域のたすけあい活動について協議を行い、これまで3区合同サロンや夕食サービスが実現しています。

また、高柳自治協議会と連携し、買い物支援の仕組みづくりを検討しました。

4 基本活動

基本活動 1

学び 気づき 行動する福祉学習をすべての世代ですすめよう

活動項目 1 無関心に関心へ。福祉・人権意識を高め合う福祉学習の推進（全世代への福祉学習）

- 地区福祉委員会や福祉連絡会研修会など住民が地域課題を話し合い、学び合う場をコーディネートする

地区（校区）福祉委員会で「地域見える化シート」を毎年更新するなかで地域課題を話し合い、学び合いました。

- 社協広報紙「かけはし」や福祉映画上映会、講演会、SNS、ケーブルテレビなど、さまざまな媒体を通じて、障がいや認知症などの正しい理解を促進する

認知症啓発映画上映会『ぼけますから、よろしくお願いします。』の実行委員会に参加するとともに、社協広報紙「かけはし」へ上映会の記事を掲載しました。

ありがとう養父市社協 15周年しあわせフェスタ 2019 で視覚障がいをテーマにした講演と当事者・活動者の実践報告を行いました。

活動項目 2 地域への愛着と、自分も周りも大切に作る心を育む福祉学習の推進（子どもたちへの福祉学習）

- 小・中・高等学校における福祉学習で当事者や地域住民、福祉施設と連携し、多様なプログラムで相互理解を深め、子どもたちとともに学び合う教育をすすめる

	回	年月日	学習校	内容	参加者(人)
八鹿	1	令和元年5月9日	八鹿小学校	4年生福祉学習 福祉についてオリエンテーション	37
	2	5月22日	八鹿小学校	4年生福祉学習 車いす体験	37
	3	6月24日	高柳小学校	4年生福祉学習 福祉についてオリエンテーション	19
	4	6月26日	八鹿小学校	4年生福祉学習 手話学習	37
	5	7月8日	高柳小学校	4年生福祉学習 車いす体験	19
	6	9月6日	高柳小学校	4年生福祉学習 点字学習	19
	7	9月26日	宿南小学校	4年生福祉学習 福祉についてオリエンテーション	6
	8	10月7日	八鹿小学校	4年生福祉学習 点字学習	37
	9	10月10日	宿南小学校	4年生福祉学習 車いす体験	6
	10	10月18日	高柳小学校	4年生福祉学習 アイマスク体験	19
	11	10月21日	高柳小学校	4年生福祉学習 視覚障がいを学ぶ	19
	12	10月25日	伊佐小学校	4年生福祉学習 車いす体験	18
	13	11月7日	伊佐小学校	4年生福祉学習 アイマスク体験	18
	14	11月19日	八鹿小学校	4年生福祉学習 アイマスク体験	37
	15	11月25日	宿南小学校	4年生福祉学習 アイマスク体験	6
	16	12月4日	八鹿小学校	4年生福祉学習 視覚障がいを学ぶ	37
	17	12月5日	宿南小学校	4年生福祉学習 視覚障がいを学ぶ	6
	18	12月9日	伊佐小学校	4年生福祉学習 視覚障がいを学ぶ	18
	19	令和2年1月30日	宿南小学校	4年生福祉学習 点字学習	6
	20	2月4日	伊佐小学校	4年生福祉学習 点字学習	18
養父	1	令和元年5月27日	広谷小学校	4年生福祉学習 福祉についてオリエンテーション	22
	2	6月13日	広谷小学校	4年生福祉学習 車いす体験	22

	3	6月27日	建屋小学校	3・4年生福祉学習 福祉についてオリエンテーション	14
	4	7月5日	広谷小学校	4年生福祉学習 高齢者施設訪問	22
	5	7月24日	養父中学校	ボランティア部 配食ボランティア体験	4
	6	7月31日	養父中学校	ボランティア部 配食ボランティア体験	2
	7	8月8日	養父中学校	ボランティア部 いきいきサロンそよ風訪問	8
	8	9月27日	建屋小学校	3・4年生福祉学習 点字学習	14
	9	10月7日	広谷小学校	4年生福祉学習 点字学習	22
	10	10月21日	養父小学校	4年生福祉学習 福祉についてオリエンテーション	15
	11	10月25日	広谷小学校	4年生福祉学習 アイマスク体験	22
	12	11月1日	養父小学校	4年生福祉学習 高齢者疑似体験	15
	13	11月5日	広谷小学校	4年生福祉学習 視覚障がい者のある方との交流会	22
	14	11月8日	建屋小学校	4年生福祉学習 アイマスク体験	10
	15	11月14日	建屋小学校	4年生福祉学習 視覚障がい者のある方との交流会	10
	16	令和2年1月31日	養父小学校	4年生福祉学習 アイマスク体験	15
	17	2月7日	養父小学校	4年生福祉学習 視覚障がい者のある方との交流会	15
	18	2月18日	広谷小学校	4年生福祉学習 認知症の学習	22
大屋	1	令和元年10月18日	大屋中学校	2年生福祉学習 認知症学習 高齢者福祉、認知症体験者養成講座を学習	24
	2	10月29日	大屋小学校	4年福祉学習 点字学習 目の不自由な人について点字を学習し体験	22
	3	10月31日	大屋小学校	4年福祉学習 視覚障がい者との交流会	22
	4	11月18日	デイサービスセンター「ふれあい」	大屋中学校2年生福祉学習 デイサービス体験、高齢者と交流	8
	5	11月19日	南谷ふるさとセンター	3年生ひとり暮らし高齢者との交流会 児童による演舞、合奏と交流	23
	6	12月12日	大屋小学校	6年生福祉学習 車いす体験 車いす体験を通して、相手を思いやる心を育む	24
関宮	1	令和元年7月2日	関宮小学校	4年生福祉学習 ふれあいの郷見学、社協の仕事について	18
	2	7月12日	関宮小学校	4年生福祉学習 デイサービス利用者との交流会	19
	3	9月27日	関宮小学校	4年生福祉学習 視覚障がいを学ぶ 西山郁代さんから	19
	4	10月8日	関宮小学校	4年生福祉学習 点字学習	19
	5	10月24日	関宮小学校	4年生福祉学習 アイマスク体験	19
	6	令和2年2月20日	関宮小学校	4年生福祉学習 手話教室①	19
	7	2月21日	関宮小学校	4年生福祉学習 手話教室②	19

- 福祉学習担当者連絡会を継続して開催し、話し合いや情報交換を通じて福祉学習の共通理解を深める

市内の小・中・高等学校、福祉関係者、社協職員が福祉教育の目的や進め方等について意見・情報交換を行い、連携を深めるとともに共通認識を持つ「福祉学習（教育）担当者連絡会」を7月30日に開催しました。

また、福祉教育・学習の機会を提供し、体験や交流活動を通して福祉の心を育てることを目的に、市内の小・中・高等学校16校を福祉教育指定校として、1校あたり10,000円の活動助成金を交付しています。

■ 福祉学習（教育）担当者連絡会

年月日	場所	内容	参加者数（人）
令和元年 7月30日	福祉の杜	講演 認知症の妻と歩んだ14年 ～介護を通して学んだこと～ 講師 認知症カフェここあん 代表 山崎 敬一 氏 認知症啓発 DVD 鑑賞 グループワーク 認知症と福祉学習について	25

● 福祉学習ボランティアの育成をすすめる **新規**

学校や地域で取り組む福祉学習を支援する人材の養成を行うことを目的に、「福祉学習ボランティア養成講座」（全4回講座）を開催し、15名が修了しました。

■ 福祉学習ボランティア養成講座

回	年月日	場所	内容	出席者数（人）
1	令和2年 1月15日	地域交流センター「福祉の杜」	オリエンテーション（開講式） 説明「養父市社協がすすめる福祉学習の取り組み」 講義①「“ともに生きる”を広げる福祉学習」 講師 但馬長寿の郷 理学療法士 中西智也 氏 講義②「市内小中学校で取り組む福祉学習について」 講師 養父市教育委員会 学校教育課 指導主事 信部達夫 氏 グループワーク「気づきと共感を広げよう」	13
2	1月22日	養父公民館 他産業就業 研修室及び 養父公民館 周辺	「キャップハンディ体験教室（車いす体験）」 グループワーク「福祉学習における（体験教室の） その先の展開について」	15
3	※2班に分 かれて受講 ①1月31日 ②2月7日	養父小学校	「福祉学習の現場を体験しよう」 ①アイマスク体験 ・てびき（視覚障がいのある方の誘導）について ・アイマスク体験 ・ふりかえり「アイマスク体験を行なって」 ②視覚障がいのある方から話を聞く ・視覚障がいのある方から話を聞く 講師 西山郁代 氏 ・ふりかえり「福祉学習を体験してみよう」	① 9 ② 7
4	2月13日	地域交流センター「福祉の杜」	講義・演習「福祉学習からの広がり」 講師 元 竹田小学校 校長 森田千鶴 氏 グループワーク「私たちにできる福祉学習の活動を話し合おう」	15

● エシカル（身近な環境保全や社会貢献）の視点を取り入れた学習活動を通じて、郷土愛と、自分や周囲の人々を思いやる心を育む取り組みをすすめる **新規**

やさしい心、思いやる心を育む内容のプログラムにより福祉学習をすすめました。

活動項目3 未来を担う福祉人材育成の支援

- 福祉施設や専門職団体と連携し、福祉職の魅力を発信し、未来を担う福祉人材の発掘と、その養成を支援する取り組みを検討する **新規**
- トライやるウィークや社会福祉士・介護福祉士養成など、実習生の受け入れを積極的に行う
 - ◇トライやるウィーク
令和元年5月27日から5月31日 デイサービスセンター「ふれあい」
大屋中学校 2年生3人
 - ◇訪問介護実習
令和元年8月21日 訪問介護事業所 日高高校 3年生5人
 - ◇社会福祉士相談援助実習
令和元年8月6日から9月14日 兵庫大学 3年生1人

基本活動2

権利擁護・総合相談支援の体制を整えよう

活動項目1 関係機関、多職種が連携した総合相談体制（包括的支援体制）の構築

- 地域の生活課題を、行政や専門機関と一緒に課題整理し、連携して対応するネットワーク会議を開催する **新規**

◇福祉総合相談(心配ごと相談) ※結婚相談と同時開設

開設日 場 所	毎月第1金曜日 八鹿支部 毎月第2金曜日 養父支部 毎月第3金曜日 大屋支部 毎月第4金曜日 関宮支部	開設時間	13時30分～16時	相談日外受付 8件
		相談員数	8人	
		相談件数	10件	

◇法律相談

兵庫県弁護士会との委託契約により、弁護士による無料法律相談を開設しました。

年月日	会場	相談件数(件)	弁護士名
令和元年5月15日	地域交流センター「福祉の杜」	6	野崎奈央子 氏
7月17日	養父支部	6	野崎佑也 氏
9月18日	大屋保健センター	5	谷垣竹夫 氏
11月20日	関宮ふれあいの里	4	木下和茂 氏
令和2年1月15日	地域交流センター「福祉の杜」	6	野崎奈央子 氏
3月18日	養父支部	6	谷垣竹夫 氏

◇相談の内訳

相談分類	相談内容	件数(件)
家事	離婚 親権・扶養・認知 遺言相談・遺産分割 その他	15
不動産	土地・建物登記請求 土地・建物所有権確認請求 境界・相隣関係紛争 その他	4
損害賠償	傷害 医療過誤 公害 その他	5
債権・債務	金銭貸借 売却金 売買代金請求 手形・小切手 執行 その他	2

倒産	破産 民事再生 任意整理 その他	-
労働	解雇無効・地位保全 給料・賃金・退職金請求 労災 その他	3
知的財産権等	特許権 著作権 商標権 意匠権 実用新案権 その他	-
涉外	身分関係 財産関係 商事 その他	-
交通事故	被害者 加害者 第三者	1
サラ金・クレジット	自己破産 任意整理 管財事件 債務不存在 個人再生 その他	2
消費者	証券・保険・銀行 製造物責任 霊視・靈感商法 先物取引 その他	-
刑事	刑事裁判の対象となる事件	-
その他	行政 税務 その他いずれにも分類できないもの	2
合計(1件あたり複数の相談内容となる場合があるため相談件数とは異なる)		34

◇くらしの法律相談

弁護士と直接相談をする法律相談とは別に、社協事務局をとおして相談担当弁護士に相談するくらしの法律相談を行い、4件の相談を受け問題解決のお手伝いをしました。

相談分類	相談内容	件数(件)
家事	離婚 親権・扶養・認知 遺言相談・遺産分割 その他	1
不動産	土地・建物登記請求 土地・建物所有権確認請求 境界・相隣関係紛争 その他	1
損害賠償	傷害 医療過誤 公害 その他	-
債権・債務	金銭貸借 売却金 売買代金請求 手形・小切手 執行 その他	-
倒産	破産 民事再生 任意整理 その他	-
労働	解雇無効・地位保全 給料・賃金・退職金請求 労災 その他	-
知的財産権等	特許権 著作権 商標権 意匠権 実用新案権 その他	-
涉外	身分関係 財産関係 商事 その他	-
交通事故	被害者 加害者 第三者	2
サラ金・クレジット	自己破産 任意整理 管財事件 債務不存在 個人再生 その他	-
消費者	証券・保険・銀行 製造物責任 霊視・靈感商法 先物取引 その他	-
刑事	刑事裁判の対象となる事件	-
その他	行政 税務 その他いずれにも分類できないもの	2
合計		6

■権利擁護セミナー

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

■但馬地域消費者問題連絡会議への参加

但馬地域の消費者問題に尽力するとともに、多様化する消費者問題の解決に向けて、関係機関の連携を密にして取り組むための情報交換の場である但馬地域消費者問題連絡会議（構成員は警察署、市町の消費生活担当・福祉担当、市町社協、兵庫県但馬県民局）へ参加しました。

■但馬地域消費者問題連絡会議全体会議

年月日	場所	内容
令和元年 7月26日	兵庫県 豊岡総合庁舎	説明：但馬地域の消費生活相談状況 (平成30年度)について 講師：但馬消費生活センター 消費生活相談員 義本みどり氏 事例検討会 講師：一般社団法人トータルハーモニー理事 社会福祉士 特別支援教育士 武田 さゆり氏 弁護士 木下 和茂氏

- 社協内で地域福祉課職員、ホームヘルパー、介護支援専門員、相談支援専門員、ふれあい訪問員など、多職種が連携し、組織全体で社会的孤立の課題に対応していく体制を構築する

介護支援専門員・ふれあい訪問員連絡会を月1回開催し連携して課題を共有しています。
また、介護保険6事業所・障害者相談1事業所は介護福祉課連絡会を月1回行い、情報共有を図っています。

活動項目2 アウトリーチ（出張訪問相談）による相談支援の強化

- 民生委員・児童委員などと連携のもと、ふれあい訪問員による訪問活動（アウトリーチ）を実施し、生活困窮者をはじめ、ひとり暮らし・高齢者夫婦、ひきこもり世帯などの見守りと安否確認、福祉・生活課題の把握を強化する

■ふれあい訪問員によるニーズの把握

区分	合計	八鹿地域	養父地域	大屋地域	関宮地域
実人数（人）	945	234	197	220	294
訪問延べ世帯数（世帯）	1,494	369	273	383	469
【内訳】ひとり暮らし高齢者	849	221	182	236	210
【内訳】高齢夫婦	302	93	47	79	83
【内訳】その他	343	55	44	68	176

- 福祉事務所、地域包括支援センターとふれあい訪問員による情報共有と協議の場を継続して開催する

■地域包括支援センターと福祉事務所とふれあい訪問員連絡会

回	年月日	出席者数（人）	開催場所
1	令和元年5月27日	9	地域交流センター 「福祉の杜」
2	7月22日	7	
3	9月9日	10	
4	11月18日	9	
5	令和2年1月27日	9	

※第6回は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

活動項目3 権利擁護デスクの設置と法人後見事業の検討

- 成年後見制度の利用支援や法人後見事業の検討も含めた「権利擁護デスク」の設置を検討する **新規**

地域の権利擁護システムづくりをめざす、特定非営利活動法人PAS（パスネット）を訪問し「権利擁護デスク」の設置にむけて指導を受けました。

- 行政、司法、法人、関係団体などで構成される法人後見ネットワークを構築する **新規**
- 市民後見人の養成を行う **新規**

活動項目4 生活困窮者支援の取り組みの実施

- 「生活困窮者支援等のための共助の基盤づくり事業」を推進する

■ふれあい訪問員によるニーズの把握（再掲）

区分	合計	八鹿地域	養父地域	大屋地域	関宮地域
実人数（人）	945	234	197	220	294
訪問延べ世帯数（世帯）	1,494	369	273	383	469

【内訳】ひとり暮らし高齢者	849	221	182	236	210
【内訳】高齢夫婦	302	93	47	79	83
【内訳】その他	343	55	44	68	176

- 福祉事務所、地域包括支援センターとふれあい訪問員による情報共有と協議の場を継続して開催する 活動項目 2 に掲載
- 生活協同組合と連携して、注文間違いなどでやむなく返品となった商品の一部を生活困窮者に提供する「フードバンク」活動について検討する **新規**

生活協同組合コープこうべと食料等の無償提供に関する合意を交わし、フードバンク事業を7月1日から開始しました。

■フードバンク事業実績

◇受け取り状況

回	受取日	品目	数量
1	令和元年 7月 11日	53	111
2	8月 27日	79	157
3	10月 11日	54	136
4	12月 5日	71	231
5	令和 2年 1月 22日	55	83
6	3月 6日	46	114

◇払出し状況

月	払出先	件数(件)	払出数量	払出品目
7	こども食堂 いきいきサロンほか	5	32	スパゲッティ、トマトジュース、鶏ガラスープほか
8	こども食堂 いきいきサロンほか	3	30	固形カレー、コーンポタージュ、ツナ缶ほか
9	生活困窮者世帯 いきいきサロンほか	4	45	ざるそば、インスタントラーメン、親子丼の素調味料ほか
10	生活困窮者世帯 こども食堂ほか	7	110	インスタントみそ汁、いりこ、豆乳、ドレッシングほか
11	いきいきサロン	2	36	炭酸水、ストロベリージャムほか
12	こども食堂、 NPO法人ほか	6	83	赤飯、鏡餅、味のり、赤ちゃんのおしりふき、乳幼児食品ほか
1	生活困窮者世帯 こども食堂ほか	6	84	そうめん、ざるそば、焼うどん、インスタントみそ汁、カップめんほか
2	生活困窮者世帯 いきいきサロンほか	2	52	野菜ジュース、インスタントラーメン、赤飯、調味料、まる餅ほか
3	生活困窮者世帯 教育委員会ほか	2	207	緑茶、レトルトごはん、インスタントみそ汁、炭酸水、レトルトカレーほか

活動項目 5 日常生活自立支援事業、生活福祉資金貸付事業の実施体制強化

- 日常生活自立支援事業、生活福祉資金貸付事業の担当者研修をすすめ、一体的に実施する体制を構築する

■日常生活自立支援事業利用状況

相談件数 (契約前)	62 件	新規契約件数	1 件	利用延人数	19 人
相談件数 (契約後)	1,572 件	解約件数	2 件	年度末利用実人数	17 人

■日常生活自立支援事業生活支援員研修会

年月日	場所	内容	参加者数(人)
令和2年 1月23日	福祉の杜	説明 日常生活自立支援事業の県内の現状と生活支援員の役割について 講師 兵庫県社会福祉協議会 福祉支援部 主任 岸田 彰範 氏 グループワーク ・生活支援員の業務のなかでの困りごとや課題 ・利用者と関わるなかで工夫していること	17

■生活福祉資金貸付事業

資金名	相談件数(件)	新規貸付件数(件)	新規貸付金額(円)
総合支援資金	15	1	240,000
緊急小口資金	3	0	0
福祉資金	16	1	320,000
教育支援資金	24	0	0
不動産担保型生活資金	0	0	0
合計	58	2	560,000

◇貸付状況

資金名	種類	件数(件)	貸付元金(円)	償還残額(円)
総合支援資金	生活支援資金 17件 一時生活再建費 3件	20	14,380,000	10,780,396
緊急小口資金	緊急小口資金	1	30,000	0
福祉資金	福祉費	2	695,000	375,000
教育支援資金	教育支援費 16件 修学支度費 17件	33	33,633,200	25,030,130
合計		56	48,738,200	36,185,526

◇償還状況

区分	件数(件)	償還残額(円)
償還中	50	35,169,526
据置期間	3	1,016,000
償還免除	1	570,000
完了	3	470,000

◇償還率

令和元年度	73.59%
30年度	71.43%
29年度	89.62%
28年度	60.37%
27年度	74.61%

活動項目6 結婚相談事業の推進と婚活実施団体のネットワークの強化

- 市内で婚活事業を行う団体が参加する婚活応援者ネットワーク会議開催への働きかけを行う

養父市婚活応援者ネットワーク会議は30年度から年1回の研修セミナーに変更されているため、再度ネットワーク会議の開催を市に働きかけました。

■結婚相談事業 ※福祉総合相談と同時開設

開設日 場所	毎月第1金曜日	八鹿支部	開設時間	13時30分～16時
	毎月第2金曜日	養父支部	相談員数	8人
	毎月第3金曜日	大屋支部	開設日数	45日
	毎月第4金曜日	関宮支部	相談件数	24件

出会いの機会をサポートする場WEL♡縁♡友♡婚を、7月からウエルシア養父上箇店「ウエルカフェ」を始め、第2・第4日曜日に相談を受け付けています。

■養父市結婚相談所連絡会（開催場所：地域交流センター「福祉の杜」）

年月日	内 容	出席者数(人)
平成31年4月16日	養父市での婚活イベントについて 香美町社会福祉協議会との情報交換について	8 (5)
令和元年5月9日	「ウエルカフェ」スペースの利用について	8 (7)
6月24日	「ウエルカフェ」相談日打ち合わせ	3 (2)
7月1日	養父市社会福祉協議会結婚相談所・香美町社会福祉協議会結婚相談所情報交換会	18 (7)
7月23日	情報交換	8 (1)
9月26日	全但結婚相談連絡協議会第2回交流研修会について 香美町社会福祉協議会との第2回情報交換会について	6 (5)
11月18日	養父市社会福祉協議会結婚相談所・香美町社会福祉協議会結婚相談所情報交換会	18 (7)
12月17日	情報交換	9 (8)
令和2年3月18日	今後のWEL♡縁♡友♡婚について	8 (7)

()は養父市相談員数

■養父市結婚相談所情報交換会（開催場所：地域交流センター「福祉の杜」）

昨年度に続き4・5・6・8・11・1月に情報交換会を開催しました。

■全但結婚相談連絡協議会

積極的に婚活事業に取り組みました。

年月日	内 容	出席者数(人)
令和元年6月19日	全但結婚相談連絡協議会総会	13 (1)
7月16日	全但結婚相談連絡協議会7月例会	15 (2)
8月21日	全但結婚相談連絡協議会第1回交流研修会	40 (6)
9月17日	全但結婚相談連絡協議会9月例会	12 (2)
10月28日	全但結婚相談連絡協議会第2回交流研修会	43 (7)
11月24日	婚活イベント『たじま de ピザ婚♪』	29 (2)
12月9日	全但結婚相談連絡協議会12月例会	13 (1)
令和2年3月2日	全但結婚相談連絡協議会3月例会	13 (2)

()は養父市相談員数

■結婚相談員の活動状況

新規受付	41件	見合い	75件
紹介・相談	486件 (内WEL♡縁♡友♡婚 33件)	成 婚	5組

基本活動3

ボランティア・市民活動を活性化しよう

活動項目1 ボランティア・市民活動センターの運営機能の強化

- ボランティア・市民活動センターのコーディネート機能を強化するとともに、住民が気軽に立ち寄れる身近な相談窓口や、活動拠点などセンター機能の充実を図る

■ボランティアステーション活動状況

コーディネート件数

対象	八鹿支部		養父支部		大屋支部		関宮支部		
	コーディネート 件数	ボランティア 活動者数	コーディネート 件数	ボランティア 活動者数	コーディネート 件数	ボランティア 活動者数	コーディネート 件数	ボランティア 活動者数	
在宅	高齢者	469件	1,457人	497件	1,051人	622件	1,471人	408件	2,243人
	障害者	2件	7人	11件	55人	5件	10人	0件	0人
	その他	0件	0人	0件	0人	11件	17人	0件	0人
施設・病院	30件	67人	6件	23人	215件	409人	54件	181人	
行政機関	0件	0人	17件	42人	34件	110人	0件	0人	
市民活動団体	12件	20人	2件	52人	21件	78人	23件	46人	
学校	1件	2人	9件	27人	8件	18人	2件	3人	
その他	15件	79人	50件	203人	70件	112人	24件	160人	
合計	529件	1,632人	592件	1,453人	986件	2,225人	511件	2,633人	

■ボランティア災害共済加入状況

加入者	合計	八鹿支部	養父支部	大屋支部	関宮支部
ボランティア(人)	728	412	99	95	122
行政関係(人)	324	120	83	64	57
その他(人)	52	9	0	43	0
合計	1,104	541	182	202	179

■天災ボランティア保険・災害特例型加入状況

加入者	合計	八鹿支部	養父支部	大屋支部	関宮支部
天災ボランティア保険(人)	6	6	0	0	0
災害特例型(人)	4	2	1	1	0
合計	10	8	1	1	0

■ボランティア活動への助成

養父市ボランティア・市民活動センターに登録したボランティアグループは 92 グループ (1,509 人) でした。そのうち、会員 5 人以上で年 6 回以上ボランティア活動を行っているグループで、活動助成金の申請のあった 51 グループに 980,000 円を助成しました。

- 住民参加によるボランティア・市民活動センター運営委員会に、企業や学校関係者の参画を促す

■ボランティアステーション連絡会(代表者会議等)

◇八鹿支部 (開催場所：地域交流センター「福祉の杜」)

年月日	協議内容	出席者数(人)
令和元年 5月16日	・平成 30 年度八鹿ボランティアのつどいの報告 ・養父市社会福祉協議会八鹿支部運営委員会委員の選出について ・令和元年度ボランティアグループ活動助成金について ・情報交換	19
令和 2 年 2月6日	・「ありがとう養父市社協 15 周年しあわせフェスタ 2019」について ・令和元年度八鹿ボランティアのつどいについて ・令和元年度ボランティアグループ活動助成金について ・令和 2 年度ボランティア・市民活動災害共済について ・情報交換	16

※第 3 回は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

◇養父支部（開催場所：養父支部会議室）

年月日	協議内容	出席者数(人)
令和元年 6月4日	・平成30年度ボランティア・市民活動センター事業報告について ・令和元年度ボランティア・市民活動センター事業計画について ・ボランティアグループ活動助成金について ・養父ボランティア交流のつどいについて	10

◇大屋支部（開催場所：大屋保健センター）

年月日	協議内容	出席者数(人)
令和元年 5月10日	・平成30年度大屋支部ボランティアステーション活動報告について ・令和元年度ボランティア・市民活動センター事業計画について ・支部運営委員の選任について ・令和元年度事業及び活動について ・令和元年度ボランティアグループ活動助成金について	17
10月8日	・令和元年度前期各グループの活動報告について ・令和元年度前期大屋支部ボランティアステーション活動報告について ・令和元年度後期活動について ・令和元年度ひょうごボランティア基金について	17
11月12日	・令和元年度大屋ひとり暮らし高齢者のつどいについて ・ありがとう養父市社協15周年 しあわせフェスタ2019について	18
令和2年 2月28日	・令和元年度後期各グループの活動報告について ・令和元年度後期大屋支部ボランティアステーション活動報告について ・令和2年度事業及び活動について ・大屋ボランティア交流のつどいについて ・令和2年度ボランティア登録について	19

■ボランティアのつどい

地域	年月日	開催場所	内容	参加者数(人)
養父	令和元年 6月19日	広谷ふれ あいセン ター	令和元年度養父ボランティア交流のつどい 講座：「パラスポーツ『ボッチャ』を体験しよう」 講師：ひょうご障害者スポーツ指導者協議会 理事 田中宏枝 氏 グループに分かれて茶話会（情報交換会）	32

○八鹿地域、大屋地域、関宮地域は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

- 子どもから高齢者、当事者まで、あらゆる人の社会参加を支援するため、だれもがボランティア活動できる環境整備を推進する

■ふれあい郵便実施状況

80歳以上のひとり暮らし高齢者を対象に、郵便による激励訪問と郵便局の日常的な集配業務を通じ、安否確認を行います。

区分	合計	八鹿支部	養父支部	大屋支部	関宮支部
発送枚数(枚)	4,973	1,817	1,298	957	901
利用実人数(人)	487	161	134	119	73

活動項目2 多様なボランティア養成講座の開催等、新たな担い手の育成

- 多様化する地域課題を把握し、解決に向けて地域のニーズにあわせた学習会や養成講座を実施し、次世代育成を含めた人材の養成をすすめる

■精神保健・こころのサポーター研修（開催場所：八鹿公民館）

回	年月日	内容	出席者数(人)
1	令和元年 9月19日	開講式 講演 こころの病気の理解 講師：高石医院 院長 高石俊一 氏	16
2	9月24日	講演「傾聴の基本と障害のある方への接し方」 講師：生活支援センターほおずき 精神保健福祉士 田中里未 氏	17
3	10月4日	講演 精神障がい者が地域で安心して暮らすために ～ロールプレイをとおして考える～ 講師：生活支援センターほおずき 精神保健福祉士 田中里未 氏	16
4	10月18日	福祉サービス・制度について 説明：養父市健康福祉部 社会福祉課 廣橋真紀 氏 日常生活自立支援事業について 説明：養父市社協職員 地域でひとり暮らしの事例を通して 説明：生活支援センターほおずき 精神保健福祉士 田中里未 氏 かるべの郷ドリームワークスについて 説明：平井久美子 氏	17
5	10月21日 10月24日 10月30日 11月1日	ドリームワークス作業所の見学及び実習 (4班に分かれ1回参加)	17
6	11月8日	ピアサポーターのお話 コーディネート 生活支援センターほおずき 精神保健福祉士 田中里未 氏 養父市社協の活動とボランティア活動について 説明：養父市社協職員 修了式	17

- 講座修了後、地域で活躍できるよう、活動の受け皿づくりを促進する

活動項目3 ボランティア情報の発信

- 地域住民、学校、企業等がボランティア・市民活動への理解や関心を高めるため、広報紙、SNS、ホームページ、ケーブルテレビなどさまざまな手段で効果的な情報発信に努める

広報紙かけはしに、ボランティアグループや市民活動団体等を紹介するコーナー「まちのボランティア Sun's」を4ヶ月に1回設けるとともに、ホームページやフェイスブックで活動の紹介に努めました。

活動項目4 ボランティア講師の登録推進

- 知識や経験、技術などを活かして、地域のふれあい喫茶や、サロン、福祉学習等で活躍する「ボランティア講師」の登録を推進する

活動項目5 暮らしを支えるボランティアの養成

- 生活のちょっとした困りごとをお手伝いする「くらし安心サポーター」を養成し、身近な地域でのささえあい、たすけあいの意識の底上げを図る。地域づくりに携わる幅広い世代の担い手を発掘し、地域のなかで福祉活動をすすめる理解者を広げる

■くらし安心サポーター養成講座（開催場所：養父公民館 他産業就業研修室）

回	年月日	内容	出席者数(人)
1	令和元年 6月21日	講義「養父市の現状と取り組みについて」 講師：養父市地域包括支援センター 保健師 原 照美 氏 講義「地域共生社会の実現に向けたくらし安心サポーターの役割	25

		や、必要性について」 講師：但馬長寿の郷 作業療法士 中野裕貴 氏 講義「養父市版！我が事・丸ごと地域共生社会について 社協 が取り組む小地域福祉活動とは 講師：養父市社協 生活支援コーディネーター 小泉一輝 グループワーク（自己紹介、情報交換） 「地域で気になる人、あったらいいなこんな助け合い」	
2	7月5日	講義「認知症の理解を深めよう」 ～みんなで支える認知症について～ 講師：養父市地域包括支援センター 保健師 原 照美 氏 認知症キャラバンメイト はちぶせの里 西谷恵里 氏 余根田 朋栄 氏	25
3	7月19日	講義：「高齢者とのコミュニケーション」お話し相手・傾聴について 講師：心理スペース「ぽればれ」 いなまつ ゆか さん	25
4	8月2日	先進事例発表 「地域で安心して暮らし続けるために、できることを考えよう」 発表者：下八木区ちょっとたのまれ隊『買い物移送サービス』 NPO 法人一円電車あけのべ『ご機嫌暮らし支援事業』 グループワーク 「養成講座を終え、私たちはどのような活動ができるのか」 「どうすれば活動しやすいか」 修了式 修了証授与、くらし安心サポーター認定バッジ交付	22

■くらし安心サポーターフォローアップ研修（開催場所：八鹿公民館 大会議室）

回	年月日	内容	出席者数(人)
1	令和2年 2月21日	情報交換会：「お互いさまの助け合いの輪を広げよう！」 ～1期生からの活動実践発表～ 発表者：田村すみ 氏（森区）・中尾厚子 氏（筏区） グループワーク 「養成講座終了後の地域での取り組みについて」 「活動するうえで困っている事や悩み事、今後の活動につ いて」 情報提供	30

■介護予防サポーター修了生の会（フォローアップ研修）大屋

年月日	開催場所	内容	出席者数(人)
令和元年 5月28日	大屋保健 センター	養父市介護予防サポーター第1回大屋地域修了生の会	6
9月25日	大屋保健 センター	養父市介護予防サポーター第2回大屋地域修了生の会	7
令和2年 1月25日	大屋保健 センター	養父市介護予防サポーター第3回大屋地域修了生の会	10

- 地域のささえあう関係や、つながりの再構築を基盤に、地域住民やボランティア、行政、関係団体、学校、企業、NPO等、多様な主体が協働して地域の生活福祉課題を解決していく取り組みをすすめる **新規**

基本活動4

当事者が自分らしく活躍する社会をつくろう

活動項目1 認知症カフェの支援

- 認知症カフェ「ここあん」、「出会いカフェ」などを引き続き支援するとともに、その他の地域への立ち上げの支援を行う

開催会場の提供や職員の派遣など「認知症カフェここあん」（毎月第2木曜日開設）、「出会いカフェ」（毎月第4水曜日開設）、「ありんこの会」（毎月第4月曜日開設）の活動の支援を行いました。

◇出会いカフェ 毎月第4水曜日

年月日	参加者数（人）					合計（人）
	介護者	当事者	一般	ボランティア	職員等	
平成31年4月24日	5	0	1	3	1	10
令和元年5月22日	5	0	0	2	1	8
6月26日	4	0	2	3	0	9
7月24日	6	0	2	2	1	11
8月28日	5	0	3	1	1	10
9月25日	2	0	1	3	0	6
10月23日	5	0	2	2	0	9
11月27日	6	1	1	1	1	10
12月25日	4	0	2	2	1	9
令和2年1月22日	7	1	0	2	0	10
2月26日	8	0	1	2	1	12
3月25日	8	0	0	2	1	11
合計	65	2	15	25	8	115

◇認知症カフェここあん 毎月第4水曜日

年月日	参加者数（人）					合計（人）
	介護者	当事者	一般	ボランティア	職員等	
平成31年4月11日	13	4	3	6	3	29
令和元年5月9日	9	5	3	4	3	24
6月13日	11	4	1	4	2	22
7月11日	9	4	7	4	2	26
8月8日	7	2	2	4	5	20
9月12日	12	4	5	6	3	30
10月10日	10	3	4	5	2	24
11月14日	8	1	3	4	2	18
12月12日	13	2	5	5	2	27
令和2年1月9日	8	1	3	5	2	19
2月13日	11	4	11	3	3	32
合計	111	34	47	50	29	271

※3月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、電話相談のみ受け付け

- 認知症の人や介護者が主体となり認知症を啓発できる環境づくりを行う 新規

認知症啓発映画上映会『ぼけますから、よろしくお願ひします。』の実行委員会に参加するなど、認知症カフェと連携し啓発の環境づくりを行いました。

年月日	場所	作品名	主催	参加者数（人）
令和元年9月14日	養父市立ビバホール	映画『ぼけますから、よろしく』	認知症啓発映画上映実行委員会（認知症カフェここあん／オレ	昼300人 夜298人

		お願いします。』	ンジカフェおおや／ほのぼのカフェ／出会いカフェ／古民家カフェたぬき／ウィズ／ポパイ)	計 598 人
--	--	----------	--	---------

活動項目 2 当事者同士のつながりと活動の支援

- 在宅介護者のつどいの事業内容を見直し、介護者のニーズに合った、交流・学習の機会づくりを行う

市と連携し要介護認定を受けた方の介護者に案内チラシを送付するとともに、広報紙での情報提供に努めました。

■在宅介護者のつどい

◇第 13 回養父市介護者のつどい

年月日	場所	内容	参加人数(人)
令和元年 11月11日	杉原紙の里 道の駅 杉原紙の里・多可	紙すき体験とお買い物 昼食交流会	25

◇八鹿支部 介護者の会「なごみ（和み）」（介護者のつどい）

回	年月日	実施場所	内容	参加人数(人)
1	令和元年 5月15日	豊岡市日高町	神鍋高原 蘇武の里 でランチ 看護小規模多機能型居宅介護支援事業所リガレッセを見学	11
2	7月1日	旬彩 dining 膳 認知症カフェえんがわ（香美町）	八鹿・養父地域合同 交流昼食会 海産マーケット海の蔵でお買い物 認知症カフェえんがわを見学	10
3	9月18日	養父市社協 地域交流センター「福祉の杜」	八鹿・養父地域合同 ハーバリウムづくり体験教室 講師：久世 真寿子 氏 コーヒータイム	6
4	令和2年 1月27日	TSUDOIBA 元町家	新年会 勉強会（健康のお話し） ・「知って得する健康のお話」 ～健康を保つためには～ 講師：せきのみや薬局 薬剤師 藤原 重寿 氏	11
合計				38

※ 3月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため休会

◇養父支部 ひまわりの会（介護者のつどい）

回	年月日	実施場所	内容	参加人数(人)
1	令和元年 5月20日	ウエルカフェ （ウエルシア薬局養父上箇店内）	介護食についてのお話 講師：ウエルシア薬局株式会社 管理栄養士 武原 佳恵子 氏 ティータイム	9
2	7月1日	旬彩 dining 膳 認知症カフェえんがわ（香美町）	八鹿・養父地域合同 交流昼食会 海産マーケット海の蔵でお買い物 認知症カフェえんがわを見学	7
3	9月18日	養父市社協 地域交流センター「福祉の杜」	八鹿・養父地域合同 ハーバリウムづくり体験教室 講師：久世 真寿子 氏 コーヒータイム	8
4	令和2年	いきいきサロ	「しまんと新聞ばっぐ」づくり	9

	1月27日	ンそよ風	講師：長島敏行 氏 ティータイム	
合計				33

※3月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため休会

◇大屋支部 野ぎくの会（当事者組織）年会費 1,200 円及び実費

回	年月日	実施場所	内容	参加者(人)
1	平成31年 4月11日	立雲峡	お花見会	6
2	令和元年 6月27日	大屋保健 センター	花の寄せ植え講習会① 講師：高木園芸 高木規之 氏	6
3	7月26日	大屋保健 センター	お口を元気に健康長寿 講師：大屋歯科診療所 所長 砂治國隆 氏	11
4	9月19日	関宮ふれあいの郷	関宮介護者の会「たんぼぼの会」との交流会 知って得する健康のお話 講師：せきのみや薬局 薬剤師 藤原重寿 氏	6
5	10月17日	猿尾滝 余部鉄橋「空の駅」	小旅行 猿尾滝、余部鉄橋周辺散策と会食・買い物	7
6	12月5日	大屋保健センター	花の寄せ植え講習会② 講師：高木園芸 高木規之 氏	6
7	令和2年 2月27日	大屋ふれあいの家	調理実習「家庭でできる食べやすい工夫」 講師：養父市健康課 栄養士 寺田美恵 氏	6
合計				48

※3月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため休会

◇関宮支部 たんぼぼの会（当事者組織）会費 1 回 200 円及び実費

回	年月日	実施場所	内容	参加者(人)
1	平成31年 令和元年 4月18日	市内・豊岡市	食事会と施設見学 地域福祉・生活支援拠点ぐるらん見学	10
2	令和元年 5月16日	関宮 ふれあいの郷	介護なんでも相談 相談員：養父市社会福祉協議会 介護支援専門員	9
3	6月20日	香美町	お食事会	13
4	7月18日	関宮 ふれあいの郷	介護ワンポイント研修 講師：王子ネピア株式会社 矢倉 勉 氏	10
5	8月22日	関宮 ふれあいの郷	振り込め詐欺等、悪質商法に騙されないためには 講師：養父警察署生活安全課 木下氏	9
6	9月19日	関宮 ふれあいの郷	大屋介護者の会「野ぎくの会」との交流会 知って得する健康のお話 講師：せきのみや薬局 薬剤師 藤原重寿氏	9
7	10月17日	はさまじ里山の森公園 他	グラウンドゴルフ・食事会	5
8	12月19日	但馬長寿の郷道の駅ようか	福祉用具見学会・食事会・買い物	6
9	令和2年 2月20日	香美町	買物（香住鶴福智屋）・食事会	6
合計				77

※1月の新年会は参加者が少なく中止

※3月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため休会

- ダウン症家族会「テクテク」や、視覚障がい者のつどい「ありんこの会」、精神障がい者家族会「ゆうきの会」など当事者グループとのつながりを深め、その活動を支援する
- 「養父市手をつなぐ育成会」「養父市身体障害者福祉会」など当事者団体や、「がっせえアート」などのNPO法人との連携を深める
- 当事者団体やグループの活動を、社協広報「かけはし」やホームページで紹介する
- 民生委員・児童委員やボランティアの協力を得て、ひとり暮らし高齢者のつどいを継続実施する。つどいを通じてひとり暮らし高齢者同士および、ボランティア等との交流の機会をもち、仲間づくりの一助とする

■ひとり暮らし高齢者のつどい

◇八鹿支部 75歳以上のひとり暮らし高齢者を対象につどいを開催しました。

回	年月日	実施場所	内容	参加者数(人)
1	令和元年 6月20日	やぶ温泉 但馬楽座	会食会 ・日光認定こども園園児との交流会 ・手作り楽器演奏と漫談	46
2	11月21日	豊岡市 香美町	秋の小旅行 ・ブルーリッジホテルで会食 ・道の駅村岡ファームガーデンでお買物	41

◇養父支部 ひとり暮らし高齢者の会を年輪の会と名付けています。

回	年月日	実施場所	内容	参加者数(人)
1	令和元年 7月9日	やぶ温泉 但馬楽座	夏の年輪の会 ・広谷こども園園児との交流 ・民謡、歌謡曲の披露	55
2	11月21日	香美町村岡 区	秋の年輪の会 ・リゾート・ヴィラ・ハチ北で会食とカラオケ ・ハチ北の紅葉見物とお買物	32

◇大屋支部 各地区のボランティアが主催して地区ごとにつどいや友愛訪問を行いました。

回	年月日	実施場所	内容	参加者数(人)
1	令和元年 5月27日	南谷ふるさと センター	南谷地区ひとり暮らし高齢者のつどい ・会食とレクリエーションを楽しむ	13
2	6月25日	大屋ふれあ いの家	大屋地区ひとり暮らし高齢者のつどい ・会食とレクリエーションを楽しむ	19
3	7月9日	大屋地域内	ひとり暮らし高齢者友愛訪問 ・花とメッセージカードを届ける	58
4	9月27日	西谷地区	西谷地区ひとり暮らし高齢者・高齢者夫婦友愛訪問 ・手作り弁当を届けて友愛訪問	38
5	11月11日	糸原区	糸原区ひとり暮らし高齢者・高齢夫婦友愛訪問 ・手作り弁当を届けて友愛訪問	22
6	11月19日	南谷ふるさと センター	大屋ひとり暮らし高齢者のつどい ・大屋こども園園児との交流 ・大屋小学校3年生「劇(上垣守国物語)・合奏」 ・ヤクルトレディー～やぶに笑顔と健康お届け隊～ 「シナプソロジー・おなかの中には何がいる?寸劇」	42

7	12月11日	口大屋コミュニティセンター	口大屋地区高齢者のつどい ・手作り弁当を振る舞い、レクリエーション等で楽しむ	41
8	12月19日	大屋地域内	大屋ひとり暮らし高齢者・高齢者夫婦友愛訪問 ・手作りおはぎを届けて友愛訪問	86
9	令和2年3月2日	西谷地区	西谷地区ひとり暮らし高齢者・高齢者夫婦友愛訪問 ・手作り弁当を届けて友愛訪問	41

◇関宮支部 65歳以上のひとり暮らし高齢者を対象につどいを開催しました。

回	年月日	実施場所	内容	参加者数(人)
1	令和元年7月25日	新温泉町	食事会・買い物 浜坂温泉保養荘	26
2	11月18日	豊岡市	・ブルーリッジホテルで食事会 ・道の駅神鍋高原で買い物	27

活動項目3 ひきこもりや外国出身者などへの支援

- ひきこもりの人や外国出身者、障がいを持つ人の社会参加や、農福連携による就労の機会づくりを、関係機関とともにすすめる **新規**

ひきこもり対策ネットワーク会議（構成員は市健康課、市社会福祉課、市地域包括支援センター、市教育委員会学校教育課、スクールソーシャルワーカー、朝来健康福祉事務所地域保健課、養父市社会福祉協議会、兵庫県ひきこもり相談支援センター但馬地域ランチ ドーナツの会 かるべの郷福祉会相談センターPolaris）に参加し、情報の提供と共有を図りながら関係機関と連携し今後の支援の検討を行いました。

■ひきこもり対策ネットワーク会議への参加

年月日	開催場所	内容
令和元年7月29日	養父市役所	・平成30年度事業報告について ・各関係機関の取り組みについて ・実務者間での情報共有のあり方

- 養父市国際交流協会と連携し、学校での国際理解をすすめる事業の開催など、外国出身者と地域住民の交流の場づくりをすすめる **新規**

基本活動5

安心して暮らし続けられるサービスを推進しよう

活動項目1 地域に密着した介護保険事業の実施

- 高齢者相談センターや生活支援コーディネーターとの情報交換や連携を強化する

■高齢者相談センター相談件数

センター名	相談件数(件)	合計(件)	令和元年度(件)
高齢者相談センターおおや	新規 81	1,195	1,289
	継続 1,114		
高齢者相談センターせきのみや	新規 112	963	721
	継続 851		

- 一人ひとりの望む暮らしに合わせた専門性の高いサービスを提供し自立を支援する

■介護保険事業所の実績 (別紙)

区分	項目	令和元年度	30年度	増減
居宅介護支援事業	利用件数	3,872件	3,177件	695件
訪問介護事業(介護予防・日常生活支援総合事業含む)	訪問回数	24,519回	26,136回	▲1,617回
通所介護事業(大屋)	延べ利用人数	7,856人	8,399人	▲543人
通所介護事業(関宮)	延べ利用人数	5,416人	5,743人	▲327人
訪問入浴サービス事業	訪問回数	125回	136回	▲11回
福祉用具貸与事業	延べ利用件数	9,895件	8,765件	1,130件

- 地区福祉委員会などに参加し、地域住民や関係機関とともに課題解決をすすめる

第1回、第2回の各地域の地区(校区)福祉委員会、と福祉連絡会研修会に参加し、課題を共有したり、解決に向けて話し合いを行ったりしました。

活動項目2 自立を支える介護予防・生活機能向上サービスの実施

- 地域包括支援センターや高齢者相談センター、生活支援コーディネーターと連携を図り、くらし安心サポーターや地域住民と一緒に地域のささえあうしくみづくりをすすめる
 - 地域包括支援センター(第1層生活支援コーディネーター)との連絡会
4・5・7・9月に開催

- 介護予防・日常生活支援総合事業を通して、個別ニーズに対応した自立支援を図る
 - 介護予防・日常生活支援総合事業

◇通所型生活機能向上サービス

名称	地域ふれあいの家 いきいきサロンようか	ふれあいいいき サロンそよ風	地域ふれあいの家 いきいきサロン	いきいきサロン 関宮
開設日数	48日	50日	49日	47日
開催日	毎週火曜日	毎週木曜日	毎週水曜日	毎週金曜日
開催場所	地域ふれあいの 家たまり場	ふれあいいいき サロンそよ風	大屋 ふれあいの家	関宮 ふれあいの郷
利用延べ人数	768人	349人	448人	905人

- その他、あっせんや貸出事業を行い、生活の利便性を図りました。

■介護用品あっせん事業

区分	八鹿支部	養父支部	大屋支部	関宮支部	合計	30年度
あっせん件数(件)	106	108	419	298	931	1,057
利用実人数(人)	16	9	51	50	126	146
利用延人数(人)	42	69	289	233	633	770

■燃やすごみ用ゴミ袋あっせん事業

養父市・朝来市共通ごみ袋(燃やすごみ用のゴミ袋)をあっせんしています。

令和元年度あっせん件数は燃やすごみ用ゴミ袋(大)249件、燃やすごみ用ゴミ袋(小)20件でした。

■福祉用具貸出事業

区分	八鹿支部	養父支部	大屋支部	関宮支部	合計	30年度
ベッド(件)	20	14	19	9	62	77
車いす(件)	31	12	6	6	55	69

松葉杖（件）	5	2	3	3	13	11
ポータブルトイレ（件）	20	0	5	1	26	31
その他（件）	3	0	1	2	6	3

活動項目3 共生社会を広げる、障害者相談支援事業の推進

- 自立支援協議会に参加し関係機関と連携をとり、障がい者の望む地域生活を支援する
- 制度の狭間で困りごとを抱えている人への相談支援、また地域住民や関係機関と情報を共有し、連携し地域での生活をささえる
- 65歳以上の障がい者がその人らしい暮らしができるよう事業所間連携を図り、総合的に支援する
- 障がいの特性に応じた障害福祉サービスが利用できるように働きかける
- 障害福祉に関する関係者による連携及び、支援の体制に関する協議を行う南但馬自立支援協議会は令和元年度10月で解散。令和2年度に立ち上げる養父市自立支援協議会の設立準備会に参加し、設立に向けた協議を行いました。

■ 障害福祉サービス

区分		項目	令和元年度	30年度	増減
相談支援事業	相談支援件数	延べ件数	455件	285件	170件
	計画相談支援	延べ件数	5,151件	4,179件	972件
居宅介護（訪問介護、同行援護、移動支援）		訪問回数	2,118回	2,537回	▲419件

活動項目4 ニーズに合わせた給食サービス、移送サービス事業の運営

- 見守り・安否確認を重視した給食サービスを継続するとともに、市全体の利用ニーズ、民間事業所の事業展開を勘案し、効果的な運営を検討する

■ 配食サービス

市内のひとり暮らし高齢者及び高齢夫婦等へ、業者が調理した弁当を1食400円で配食ボランティアが届け、友愛訪問と安否確認を兼ねたサービスとして実施しました。

区分	合計	八鹿支部	養父支部	大屋支部	関宮支部	
利用者数（人）	92	36	10	23	23	
食数（食）	5,208	1,962	736	1,057	1,453	
内訳 （食）	水(50回)	2,517	981	386	416	734
	金(51回)	2,691	981	350	641	719
配食ボランティア延べ人数（人）	1,509	482	296	289	442	
配食ボランティア実人数（人）	71	15	27	20	9	

- 利用ニーズとNPO法人、民間事業者の動向を踏まえ、ニーズに合った利用しやすい移送サービス事業への見直しを検討する

■ 移送サービス

障がい者・要介護高齢者等の移動が困難な方を対象に道路運送法に基づき移送サービス事業を実施しました。

地 域	登録人数	実施回数	利用延人数	走行距離
八 鹿	40 人	574 回	416 人	3,004 km
養 父	17 人	511 回	292 人	3,980 km
大 屋	26 人	344 回	206 人	4,046 km
関 宮	30 人	309 回	186 人	3,940 km
合 計	113 人	1,738 回	1,100 人	14,970 km

活動項目5 自治協議会、企業、行政、関係機関等との連携による生活支援サービスの開発

- 自治協議会、企業、行政、社会福祉施設などと協働し、見守り、配食、買い物等、日常のちょっとした困り事を支援するサービスの開発を検討する
重点目標活動項目4に掲載

■夕食サービスの実施

安心地区推進協議会で調理が困難な高齢者への支援について協議を行い、関宮通所介護事業所、いきいきサロン関宮の利用者への夕食サービスを調理ボランティアの協力により実施しました。

回数	10 回	食数	90 食	延べ利用者数	84 人	実利用者数	15 人
----	------	----	------	--------	------	-------	------

- 地域の実情にそって、より良い地域包括ケア実現のために課題を把握し、解決していく手段を検討する

基本活動6

養父市の「宝」子どもたちの育ちを地域でささえよう

活動項目1 子育てサロン、子育て支援グループへの支援

- 身近な場所で子育て中の親同士が気軽に集い、仲間づくりや情報交換ができるよう、自治協議会やボランティアグループなどが主体となって開催する「子育てサロン」の運営支援や立ち上げ支援を行う

■子育てサロンそよ風

子育てサロンそよ風サポーターが自主運営する子育てサロンを支援しました。

運 営 主 体	ボランティアグループ「そよ風サポーター」・社協
開 設 日	毎週月曜日 10:00~11:30 (祝日を除く)
登 録 人 数	12 組 (※30年度 12 組)
ボランティア数	6 人
ボランティア活動回数	サロンでの見守りや季節行事の開催 37 回 (新型コロナウイルス感染拡大防止のため4回中止)

■子育てサロンの支援

子育てボランティアグループや地域自治協議会が主体となって開催するサロンへ、取材等で参加し、自主運営の支援を行いました。

◇市内の子育てサロン実施

サロン名	運営主体	開催日・時間	活動回数
子育てサロン伊佐	伊佐校区自治協議会	毎月第1月曜日 10:30~11:30	11 回
子育てサロン高柳	高柳地区自治協議会	毎月第4水曜日 10:30~11:30	11 回

子育てサロンすくすく	関宮子育て支援 ボランティアグループ	毎月第2火曜日 10:30~11:30	10回
子育てサロン関宮	養父市社協関宮支部 (場所開放)	毎月第4月曜日 10:30~11:30	9回
手作り広場ほわほわ	自主サークル	毎月1~2回 10:00~13:00	17回

- 新たな子育て支援ボランティアを養成するための講座を開催する
- 双子や三つ子などをもつ親が集い、多胎児ならではの悩み事などを情報交換したり、仲間づくりを行う場として、市健康課とも連携し、多胎児サークル「ピーナッツ」の活動を引き続き支援する

■多胎児サークルピーナッツ

双子や三つ子など多胎児を育児する親や、多胎児出産を控えた妊婦、多胎児育児の経験者が集い、多胎児ならではの喜びや悩みを共有したり情報交換したりする場として、ボランティアの協力を得て多胎児サークル「ピーナッツ」を開催しました。

運営主体	養父市社会福祉協議会 養父支部
開設日	奇数月第2金曜日 10:00~11:30
対象親子数	6組
活動回数	3回（2回は参加者が無かったため、1回は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）
ボランティア数	3名

活動項目2 子育て支援ネットワークの運営機能強化

- 市教育委員会と連携し、市内の子育て支援に関わるボランティアや各種団体が連携・協働する場として、「子育て支援ネットワーク会議」を定期的で開催し、情報交換や研修などを行う

■子育て支援ネットワーク会議

回	年月日	内容	出席者数(人)
1	令和元年 8月28日	子育て支援ネットワーク会議について（説明） 会長・副会長の選任 グループワーク(情報交換)	29
2	12月11日	第1回会議の振り返り ホームページやSNSを活用した情報発信について グループワーク（第1回会議で出た課題の解決に向けて）	25

- 子育てサロンにおける子どもたちとの関わりのなかで、相談を受けた発達についての悩みなどを、必要に応じて行政や障害者相談支援事業所など関係機関につなげる体制づくりをすすめる

子育てサロンにおける親子とのかかわりのなかで、気になる親子があれば保健師に伝えたり、市が実施する制度や事業を紹介したりできるよう、子育て支援ネットワーク会議にて情報の共有に努めました。

活動項目3 子育てに関する学習の場づくり

- 市教育委員会と連携し、子育て中の親などを対象に、子育てに関する知識や環境づくりについて学ぶ講座を開催する

■ どのような子育て練習講座の実施

おこったり、どなったりせず、ほめて伸ばす子育ての方法を学ぶ講座を市教育委員会と連携して行いました。託児ボランティアの協力を受け実施しました。

講座名	回数	延べ参加者(人)
どのような子育て練習講座 実践編	4回	26
どのような子育て練習講座 2歳児編	2回	9

※フォロー編は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

活動項目4 子どもの冒険ひろば（放課後プレーパーク）の推進

- 兵庫県の「子どもの冒険ひろば」、市教育委員会の「放課後子ども教室」と連携して、プレーリーダーや地域の大人が見守るなか、工作や外遊びなど自由な活動を通して子どもたちの生きる力を育む「子どもの冒険ひろば（放課後プレーパーク）」を引き続きすすめる

放課後プレーパークを大屋・関宮地域で実施しました。大屋地域は、養父市から委託を受け、養父市放課後子ども教室「おおやっこ教室」として開催。関宮地域は、兵庫県と養父市から「子どもの冒険ひろば事業」の補助を受け実施しました。

- 子育て支援に関わるボランティアや各種団体のほか、学生など一般ボランティアにも協力を呼びかけ、夏休みプレーパーク、春休みプレーパーク、出前プレーパークを開催する

夏休みプレーパークでは、教育委員会、子育て支援ネットワーク、但馬農業高等学校ボランティア部がスタッフとして参加し、子育て支援について連携を深めました。

◇放課後プレーパーク（子どもの冒険ひろば）実施状況

開催場所	区分	回数	参加者数
関宮ふれあいパーク 関宮健康増進施設軒下（雨天時）	放課後プレーパーク	20回	437人
大屋小学校	おおやっこ教室	18回	460人
はさまじ里山の森公園	夏休みプレーパーク(7/27)	1回	282人
八鹿公民館前	文化祭プレーパーク(11/3)	1回	70人
	合計	40回	1,249人

※春休みプレーパークは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

活動項目5 子育て支援についての情報発信

- 市内の子育てひろばの開設状況や、サークル活動・ボランティア活動など、子育てに関する情報を集めた子育て支援情報誌「まるわかりガイド」を発行し、情報発信を行う

今年度も、「子育て支援情報誌まるわかりガイド」を更新し発行しました。

◇配付状況

発行月	発行部数	配付先
令和元年 6月	900部	市の乳幼児健診で配布する他、子育てひろば、こども園、保育所、公民館、地域自治協議会、地域局等へ配布

- 社協ホームページにて、子育て関連ブログ「～手つなぎ mama～」を随時更新し、情報発信を行う

子育て関連支援ブログ「～手つなぎ mama～」を随時更新し、情報発信を行いました。同ブログ内に、「子育て支援情報誌 まるわかりガイド」のweb版を作成し、利便性向上を図りました。

基本活動 7

災害への備えをしっかりとすめよう

活動項目 1 福祉防災マップの推進

- 福祉連絡会や消防団などと連携し、すべての行政区で福祉防災マップづくりをすすめる。また、マップづくりを通して、普段から見守りあう、顔の見える関係を築き、災害に強いまちづくりをすすめる

市内 19 か所で行った地区（校区）福祉連絡会で福祉防災マップやささえあい要援護者登録申請書兼カードを整備・更新するなかで、消防団と協力し、防災情報や支援の必要な人などを把握しました。参加者は福祉連絡会 773 人、消防団 116 人でした。また、各区ではその福祉防災マップの情報を養父市一斉避難訓練に活用しました。

- 住民へ福祉防災マップの周知をすすめる
- ささえあい・要援護者登録申請書兼カードの見直しを行い、身体状況や避難場所、区内協力者などを明確にし、災害時に関係者との連携・支援体制を強化する

活動項目 2 災害時支援体制の強化

- 防災と福祉の連携促進モデル事業（兵庫県モデル事業）

高齢者や障がい者などの要援護者が、災害時にどのように避難するかを、介護支援専門員（ケアマネジャー）や相談支援専門員が計画（災害時ケアプラン）し、地域住民や関係機関との話し合いを通じて、誰一人取り残さない地域をつくることを目的とした兵庫県のモデル事業に取り組みました。

年月日	開催場所	内 容	出席者数（人）	出席者
令和元年 7月5日	豊岡 市民会館	福祉専門職対象防災対応力向上研修 ・避難のための個別支援計画作成 ・地域住民と共有するための実践力を習得 ほか	6	ケアマネジャー 相談支援専門員 社協
10月27日	八木谷 公会堂	臨時役員会 ・避難訓練の概要について ・要援護者個別支援計画の説明 ・地域住民による避難支援について	15	八木谷区民 社会福祉課 防災安全課 社協
11月10日	八木谷 公会堂	地域住民による要援護者避難訓練 ・個別支援計画に基づく地域住民による避難訓練 ・社協による要援護者搬送訓練 ・避難訓練の振り返り ・八木谷区防災計画の披露 ほか	53	八木谷区民 社会福祉課 防災安全課 社協

- 住民・関係機関などと、防災および災害時の支援について協議をすすめ、災害ボランティアセンター運営マニュアルを見直す
- 雪害に備えた除雪ボランティアの養成を行う **新規**
- 災害に備え、「地域住民を災害等から守る連絡会」での協議・連携強化を図る。また、養父市一斉避難訓練などを通して災害に強いまちづくりをすすめる

社協職員は養父市一斉避難訓練の各地域のモデル地区へ要介護者の搬送訓練などで参加しました。

■地域住民を災害等から守る連絡会への参加

地域	年月日	開催場所	出席者数(人)
八鹿	令和元年 7月 30日	八鹿方面隊本部事務所	1
養父	7月 3日	養父公民館	2
	11月 21日	養父公民館	2
大屋	8月 21日	大屋地域局	1
	12月 17日	大屋地域局	1
関宮	7月 23日	関宮公民館	2

活動項目 3 避難所運営支援の検討

- 住民や行政、関係機関と協議し、災害時の避難所運営を検討する **新規**
- 福祉避難所の運営支援について、行政や、養父市ほっとかへんネット（社会福祉法人連絡協議会）で協議・検討する **新規**

基本活動 8

さまざまな人や団体がスクラムを組んで地域づくりをすすめよう

活動項目 1 しあわせフェスタ・地域づくりフォーラムの開催

- 地域住民、福祉関係者、企業・団体などの参画により、しあわせフェスタ、地域づくりフォーラムを開催し、地域づくりの学びの場を増やす

養父市ボランティア・市民活動センターと共催で「しあわせフェスタ 2019」を開催しました。今年は「見えない・見えにくい人の暮らしにふれる」をテーマに、視覚障がいについて考え、障がいのある人も、そうでない人も誰もがつながり、支え合う社会の実現をめざしました。

■ありがとう養父市社協 15周年 しあわせフェスタ 2019

月日	内容	場所	参加者
令和元年 11月 30日	式典 オープニングダンス えむきっど 表彰伝達 講演 あなたの知らない視覚障害者の日常 ～視覚障害者の生活と暮らしを切り開く工夫と ICT技術～ 講師 福祉情報技術コーディネーター 岸本将志 氏 実践報告 報告者 ①西山郁代 氏（視覚障がい当事者） ②八鹿R.V.Cひよっこ（朗読ボラン ティア） 西村幸枝 氏 宮崎吉子 氏 コメンテーター 岸本将志 氏 進行 養父市社会福祉協議会介護福祉課 課長 小畑美鈴	養父市立 公民館・ ビバホール	約 260 人

活動項目2 自治協議会との連携強化

- 生活支援に関する訪問調査を継続し新たな課題を抽出する
- 自治協議会と連携した地域支援を検討する

関宮地域の安心地区推進協議会は、自治協議会が構成員に入っており、出合校区協議会と連携した3区合同サロン、夕食サービスの提供など居場所づくりや生活支援サービスを行っています。

全エリアで開催する福祉連絡会研修会は、「地域共生社会」をテーマに、地域住民が役割を持ち、支えあい、助け合いながら暮らすことのできる「地域づくり」について学ぶとともに、地域自治協議会との連携について考えることを目的に開催し、宿南地区・出合校区・高柳地区自治協議会が、その取り組みについて実践報告しました。

(以上、重点目標活動項目4、5再掲)

- 自治協議会と連携した事業を継続して実施する
- 自治協議会の情報交流を推進する

活動項目3 赤い羽根共同募金運動の充実

- 募金百貨店の趣旨を周知し賛同してもらえる企業や事業所を募る **新規**

兵庫県内の実施状況の把握と養父市における実施方法について検討しました。

- 共同募金・歳末たすけあい運動の配分事業見直しと新規事業の検討を行なう

共同募金委員会募金推進委員会や歳末たすけあい運動配分委員会で、家事援助サービスなどについて協議・検討を行いました。

- テーマ型募金を推進しニーズに合った募金活動を行う

より身近で共感を得られる募金活動を行うために、養父市共同募金委員会で協議し、災害用資機材の購入と配備に向けた募金を今年度も実施しました。

活動項目4 養父市ほっとかへんネット（社会福祉法人連絡協議会）設立の働きかけ

- 養父市ほっとかへんネットの設立を働きかける **新規**

7月10日に市内高齢者施設施設長会議で令和元年度中の設立について協議しました。

- 福祉避難所運営の協議や、生活困窮者支援など、法人同士が連携した地域支援を探る **新規**

活動項目5 安心見守りネットワーク事業の協力団体の連携

- 協力団体による安心見守りネットワーク会議の定期開催を働きかけ、情報共有や課題解決を行う **新規**

高齢者、障害者、子どもなどが住み慣れた地域で安心して生活できるよう、市、市民、市民団体、企業・事業者が相互に連携を図り、地域全体での見守りを行い、高齢者等の異変、心身状況の変化を察知したとき、早期に的確な対応をはかるための見守りネットワークを構築する、養父市安心見守りネットワーク事業を市と連携しすすめています。

福祉委員、ネットワーク加入団体などから8件の連絡を受け付け、訪問して見守りを行いました。

■養父市安心見守りネットワーク事業報告会

年月日	場所	内容	参加者(人)
令和元年 7月22日	八鹿公民館 展示室	・平成30年度養父市安心見守りネットワーク事業報告 ・養父市社会福祉協議会からの報告 ・養父市認知症高齢者等の見守り・SOSネットワーク 及び個人賠償責任保険事業について	18

- 安心見守りネットワークへ企業や団体、NPO など多様な関係者の参画を呼びかける
新規

■ひとり暮らし高齢者・高齢者夫婦等防火訪問

支部	実施年月日	訪問世帯数(件)	訪問者
八鹿	令和元年11月27日	4	消防署職員、民生委員・児童委員、社協職員
養父	令和元年11月26日	4	消防署職員、民生委員・児童委員、社協職員
大屋	令和元年11月25日	4	消防署職員、民生委員・児童委員、社協職員、関西電力
関宮	令和元年11月28日	4	消防署職員、民生委員・児童委員、社協職員

※2回目は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

強化計画【組織経営基盤計画】進捗状況（令和元年度）

強化活動 1 組織・人材

○経営目標 「我が事・丸ごと」の地域づくりに向けて

オール養父市ですすめる組織経営

[組織（経営機能の強化）]

◇組織経営ガバナンスの強化

■理事会の開催状況

回 (通算)	年月日	内容	理事 (人)	監事 (人)
1 (153)	平成 31 年 4 月 24 日	協議① 役員の選考について 報告① H30 第 3 回地区福祉委員会について 報告② H30 期間拡大募金実績報告について 報告③ H31 職員人事について 報告④ H31 年間スケジュールについて	9/11	2/2
2 (154)	令和元年 5 月 30 日	議案① H30 事業報告、計算書類（貸借対照表及び収支計算書）及び財産目録について 議案② 理事・監事の選任について 議案③ 支部運営委員の選任について 議案④ 評議員候補者の推薦について 議案⑤ 強化計画(組織経営基盤計画)について 報告① 社会福祉充実財産の算定(H30 決算)について	10/11	2/2
3 (155)	6 月 14 日	議案⑥ 会長、副会長及び常務理事の選任について 議案⑦ 部会の構成について 議案⑧ 福祉サービスに関する苦情解決第三者委員の設置について 報告① 評議員の選任について 報告② 役員等の退任にともなう表彰について	10/10	2/2
4 (156)	7 月 25 日	議案⑨ 資金収支補正予算(案)[第 1 次補正]について 議案⑩ R01 共同募金「地域目標額」「期間拡大目標額」「地域歳末目標額」設定に係る事業充当計画について 報告① R01 一般会費、賛助会費・特別会費について 報告② 第 1 回地区福祉委員会について 報告③ 安心地区推進協議会について 報告④ 福祉連絡会研修会について 報告⑤ フードバンク事業について 報告⑥ 社会福祉連絡協議会(ほっとかへんネットやぶ)について	10/10	2/2
5 (157)	8 月 30 日	議案⑪ 職員就業規則の一部を改正する規則の制定について 議案⑫ 嘱託職員就業規則の一部を改正する規則の制定について 議案⑬ 非常勤職員就業規則の一部を改正する規則の制定について 議案⑭ 職員給与規程の一部を改正する規程の制定について 報告① R01 高齢者保健福祉月間事業について 報告② 第 68 回兵庫県社会福祉大会について	9/10	2/2

回 (通算)	年月日	内容	理事 (人)	監事 (人)
5 つづき		報告③ 兵庫県共同募金会顕彰による表彰者・感謝状贈呈者について 報告④ 兵庫県最低賃金の引き上げに伴う非常勤職員の時給単価について		
6 (158)	9月26日	協議① ありがとう養父市社協 15周年しあわせフェスタ 2019 について 報告① R01 福祉連絡会研修会について 報告② 認知症啓発映画上映会について	8/10	1/2
7 (159)	10月25日	報告① ボランティア功労者に対する厚生労働大臣表彰について 報告② ひょうご県民ボランタリー活動賞について 報告③ ありがとう養父市社協 15周年しあわせフェスタ 2019 について 報告④ 2019 養父市総合防災訓練について 報告⑤ 防災と福祉の連携促進モデル事業(八木谷区)について 報告⑥ LED 工事にともなう水道光熱費の比較について 報告⑦ 「令和元年台風 19 号」災害の被災地支援について	9/10	2/2
8 (160)	11月22日	議案⑮ 訪問介護事業所運営規程の一部を改正する規程の制定について 議案⑯ デイサービスセンター「ふれあい」運営規程の一部を改正する規程の制定について 議案⑰ 関宮通所介護事業所運営規程の一部を改正する規程の制定について 議案⑱ 居宅介護支援事業所運営規程の一部を改正する規程の制定について 協議① R01 歳末たすけあい運動について 報告① 第2回地区福祉委員会について 報告② 赤い羽根共同募金中間実績報告について 報告③ ありがとう養父市社協 15周年しあわせフェスタ 2019 について	8/10	2/2
9 (161)	12月20日	協議① 強化計画(組織経営基盤計画)について 報告① 第2回地区福祉委員会について 報告② ありがとう養父市社協 15周年しあわせフェスタ 2019 について 報告③ 歳末たすけあい運動について 報告④ R01 第2回監査会監査報告について	10/10	2/2
10 (162)	令和2年 1月24日	協議① 強化計画(組織経営基盤計画)について 報告① 赤い羽根テーマ型募金について 報告② R01 終活セミナーについて 報告③ 評議員・支部運営委員の交代について	9/10	1/2
11 (163)	2月27日	議案⑲ 支部運営委員の選任について 議案⑳ 評議員候補者の推薦について 協議① 強化計画(組織経営基盤計画)について 報告① R01 第3四半期決算の概要について 報告② 第3回地区福祉委員会について	9/10	2/2

回 (通算)	年月日	内容	理事 (人)	監事 (人)
12 (164)	3月19日	議案② 関宮通所介護事業所運営規程の一部を改正する規程の制定について 議案② R02 兵庫県共同募金会受配金に係る事業及び配分額(案)について 議案③ R02 事業計画(案)及び資金収支予算(案)について 報告① R01 第3回監査会監査報告について	9/10	2/2

■評議員会の開催状況

回	年月日	内容	評議員 (人)	役員 (人)
42 定時	令和元年 6月14日	議案① H30 事業報告、計算書類(貸借対照表及び収支計算書)及び財産目録について 議案② 理事・監事の選任について 議案③ 強化計画(組織経営基盤計画)について 報告① 評議員の選任について 報告② 支部運営委員の選任について	14/20	理事 6/11 監事 2/2
43	令和2年 3月27日	議案④ R01 資金収支補正予算(案)について 議案⑤ R02 兵庫県共同募金会受配金に係る事業及び配分額(案)について 議案⑥ R02 事業計画(案)及び資金収支予算(案)について	13/19	理事 7/10 監事 2/2

■監査会の開催状況

回	年月日	内容	出席監事(人)
1	令和元年 5月22日	1 H30 事業報告について 2 H30 決算について 3 監査結果の講評	2/2
2	12月11日	1 H31.4月～R01.9月(上半期)度事業報告について 2 H31.4月～R01.9月(上半期)度会計状況について 3 監事監査における兵庫県社会福祉協議会からの指導について 4 監査結果の講評	2/2
3	令和2年 3月5日	1 R01(H31.4月～R01.12月)第三四半期の会計状況について 2 監査結果の講評	2/2

■評議員選任・解任委員会の開催状況

回	年月日	内容	出席委員(人)
4	令和元年 5月30日	議案⑦ 評議員選任・解任委員会の議長選任について 議案⑧ 評議員の選任について	5/5
5	令和2年 3月5日	議案⑨ 評議員選任・解任委員会の議長選任について 議案⑩ 評議員の選任について	5/5

■企画経営部会の開催状況

回	年月日	内容	出席委員(人)
1	平成 31 年 4 月 24 日	協議① 強化計画(組織経営基盤計画)について	4/6
2	令和元年 5 月 9 日	協議① 強化計画(組織経営基盤計画)について	5/6

■ふくしのまちづくり部会の開催状況

回	年月日	内容	出席委員(人)
1	平成 31 年 4 月 24 日	協議① 強化計画(組織経営基盤計画)について	5/5
2	令和 2 年 3 月 9 日	協議① 生活困窮者支援等のための共助の基盤づくり 事業について 報告① R01 事業活動集計結果 報告② ふれあい訪問員活動報告 ※新型コロナウイルス感染症の感染対策により中止	—

■支部運営委員会の開催状況

【支部運営委員会全体会】

回	年月日	内容	出席委員(人)
1	令和元年 6 月 28 日	協議① 支部運営委員長・副委員長の選任について	25/36

【八鹿支部運営委員会】

回	年月日	内容	出席委員(人)
1	平成 31 年 4 月 17 日	○支部運営委員・役員選考委員合同会議 協議① 八鹿支部運営委員の選出について	10/10
2	令和元年 6 月 28 日	○支部運営委員会全体会 協議① 支部運営委員長・副委員長の選任について 協議② R01 八鹿支部運営委員会の予定について 協議③ R01 第 1 回地区福祉委員会について	7/10
3	9 月 11 日	協議① 赤い羽根共同募金運動について	9/10
4	11 月 7 日	協議① 第 2 回地区福祉委員会について	7/10
5	令和 2 年 2 月 20 日	協議① 第 3 回地区福祉委員会について	8/10

【養父支部運営委員会】

回	年月日	内容	出席委員(人)
1	平成 31 年 4 月 18 日	○支部運営委員・役員選考委員合同会議 協議① 新役員・支部運営委員の選任について	9/10
2	令和元年 6 月 28 日	○支部運営委員会全体会 協議① 支部運営委員長・副委員長の選任について 協議② R01 八鹿支部運営委員会の予定について 協議③ R01 第 1 回地区福祉委員会について	8/10
3	9 月 22 日	協議① 赤い羽根共同募金運動の実施について	8/10
4	11 月 7 日	協議① 第 2 回校区福祉委員会について	7/10
5	令和 2 年 3 月 3 日	協議① 来年の養父支部事業について	8/10

【大屋支部運営委員会】

回	年月日	内容	出席委員(人)
1	平成 31 年 4 月 11 日	○支部評議員会 協議① 任期満了にともなう理事・支部運営委員の選任 について	6/7
2	令和元年 6 月 28 日	○支部運営委員会全体会 協議① 支部運営委員長・副委員長の選任について	3/7
3	9 月 24 日	○支部運営委員・評議員合同会議 協議① 赤い羽根共同募金運動の実施について ○支部運営委員会 協議① 大屋ひとり暮らし高齢者のつどいについて	6/7
4	11 月 7 日	協議① 第 2 回地区福祉委員会について 協議② 大屋ひとり暮らし高齢者のつどいについて	7/7
5	令和 2 年 3 月 6 日	協議① 来年度の大屋支部事業について	7/7

【関宮支部運営委員会】

回	年月日	内容	出席委員(人)
1	平成 31 年 4 月 9 日	協議① 賛助会費・特別会費の依頼について 協議② 新役員、支部運営委員の選任について	8/9
2	令和元年 6 月 28 日	○支部運営委員会全体会 協議① 支部運営委員長・副委員長の選任について 協議② 安心地区推進協議会について 協議③ 社協賛助会費・特別会費について	7/9
3	7 月 23 日	協議① 社協賛助会費・特別会費について	9/9
4	9 月 25 日	○支部運営委員・評議員合同会議 協議① 赤い羽根共同募金運動について ○支部運営委員会 協議① 赤い羽根共同募金運動について	6/9
5	令和 2 年 3 月 6 日	協議① 関宮ふれあいの郷の施設活用について	7/9

◇広報活動の強化（広報紙かけはしの発行）※挟み込みチラシ

No.	発行月	主な内容
178	4 月	・ 2019 年度 事業計画と予算 ・ 賛助会員・特別会員のお知らせ ※くらし安心サポーター養成講座
179	5 月	・ 2019 年度 社協一般会費にご協力をお願いします ・ 職員体制のお知らせ
180	6 月	・ 小地域福祉レポートNo.19 関宮まちづくり協議会「地域の良さを再発見」 ・ 平成 30 年度 養父市善意銀行実績報告
181	7 月	・ 平成 30 年度 決算・事業報告 ・ 新役員・委員の紹介
182	8 月	・ 「食の助け合い」フードバンク事業はじまる 「もったいない」を「ありがとう」へ ・ 養父市社協防災事業 誰ひとり取り残されない地域をめざす
183	9 月	・ いきいき高齢者のボランティア活動 地域への恩返しがり合いに ・ 地域で活躍する ボランティアグループ紹介 ・ 認知症について考える 小・中・高等学校福祉教育担当者連絡会 ※養父市を良くするしくみ「赤い羽根共同募金だより」

No.	発行月	主な内容
184	10月	<ul style="list-style-type: none"> ・「地域共生社会」をテーマに「地域づくり」を学ぶ 福祉連絡会研修会を開催 ・認知症啓発映画上映会「ぼけますから、よろしくお願いします」 ※ありがとう養父市社協 15周年しあわせフェスタ 2019
185	11月	<ul style="list-style-type: none"> ・養父市総合防災訓練を開催 ・「地域とつながり 豊かな生活を支援」居宅介護支援事業所 ・令和元年度 社協一般会費の報告とお礼
186	12月	<ul style="list-style-type: none"> ・小地域福祉レポートNo.20 高柳地区自治協議会「住民主体の避難所自主運営マニュアル策定」 ・賛助会員・特別会員のお知らせ ※福祉学習ボランティア養成講座
187	1月	<ul style="list-style-type: none"> ・新春特別企画 2020 令和初！新年の抱負 ・ありがとう養父市社協 15周年しあわせフェスタ 2019 を開催
188	2月	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の思いを知りチームで支える 生活支援研修会を開催 ・令和元年度 赤い羽根共同募金報告 ※自分らしい人生を送るために「終活セミナー」
189	3月	<ul style="list-style-type: none"> ・地域に、子どもたちに、「共に生きる」を広げていく 福祉学習ボランティア養成講座を実施 ・身近な地域で助け合いを広げる くらし安心サポーターフォローアップ研修

◇地域拠点の整備

関宮高齢者総合保健福祉センター（関宮ふれあいの郷）指定管理業務

区分	R01	H30
年間利用延べ人数	3,374 人	2,588 人
年間利用延べ回数	298 回	208 回
開設日数	125 日	134 日
1日平均利用延べ人数	27 人	19 人

[人材（人事労務管理）]

◇福祉人材確保・人材育成・人材定着の取り組み

- * 再雇用による人材の確保…定年退職職員 2名を平成 31 年 4 月に再雇用
- * 正規職員・嘱託職員を対象に、半期ごとの自己目標管理を実施。管理職員による面談を実施
- * 職員の自己目標管理に基づいて、職場活性化プロジェクト「いきいきワークショップ」（OJT 研修）を実施

■職員研修

いきいきとした職場づくりのためには、職場の弱みに注目して改善するよりも、職場の強みに注目して伸ばす視点が大切です。

令和元年度は、職員参加型の「いきいきワークショップ」を行い、職場の強み、さらに伸ばしたい強み、職場のありたい姿・目標を話し合い、職場の活性化につながるアクションプランを作成することを目的に開催しました。

年月日	参加職員	内容
令和元年 11月11日	正規職員、嘱託職員 37 人	職場活性化プロジェクト 「いきいきワークショップ」

■社会福祉研修委員会

兵庫県社会福祉協議会の研修事業の実施状況の把握と研修内容の評価を行い、新しい研修企画やプログラム開発、効果の評価方法等について、専門的に調査・審議する委員として参画しました。

委員会名	兵庫県社会福祉研修委員会（令和元年度 2回開催）
委員長	関西福祉科学大学 教授 津田耕一 氏
委員	学識経験 2名、市町社協 1名、福祉施設 6名、職能団体 3名、行政 1名、県社協理事 1名、県社協 1名

■地域福祉・介護サービス事業経営検討会議

市町社協の介護保険サービス・障害福祉サービス事業経営の改善方針を示すとともに、地域の実情やニーズに応じて、経営の方向性と改善策を検討するための視点やポイント、取り組みの工夫や参考事例を提示することで、各社協の自律的な経営改善に資することを目的に「地域福祉・介護サービス事業経営検討会議」が設置され、その委員として参画しました。

検討会議	全3回
訪問調査	県内3社協（佐用町社協、芦屋市社協、淡路市社協）
セミナー	社協介護・障害サービス事業経営セミナー 1回
委員長	兵庫県社会福祉協議会 事務局長 北村悦伸 氏
委員	税理士 1名、阪神ブロック 2名、東播磨ブロック 1名、西播磨ブロック 2名、但馬ブロック 1名、丹波ブロック 1名、淡路ブロック 1名、県社協 1名

◇職員の構成

令和2年4月1日 現在

身分	男	女	計	平均年齢
正規職員	10人	23人	33人	47歳02月
嘱託職員	1人	5人	6人	50歳09月
常勤臨時	5人	18人	23人	55歳00月
非常勤	8人	46人	54人	63歳08月
登録ヘルパー	0人	21人	21人	61歳06月
合計	24人	113人	137人	56歳10月

◇職員の資格取得状況

資格名	取得者
社会福祉士	12人
精神保健福祉士	4人
介護福祉士	59人
看護師	15人
介護支援専門員	33人
社会福祉主事任用資格	22人
福祉用具専門相談員	4人
障害者相談支援専門員	3人
栄養士	3人
調理師	11人

◇職員の実習指導者資格取得状況

資格名	取得者
社会福祉士実習指導者	4人
介護福祉士実習指導者	10人

強化活動2 財政（健全財政と効率化）

○経営目標 地域の福祉力向上を支える

安定的な法人経営のための財政基盤の強化

◇数値計画の策定

* 第3次地域福祉推進計画（2019年度～2023年度）の円滑な遂行のために、5年間の収支目標と数値計画を示した（正規職員の年次ごとの定数を併せて示す）

◇法人運営に関わる職員人件費の財政支援

* 令和元年度は、第3次地域福祉推進計画の円滑な遂行を図るために、養父市から1,400万円の財政支援（市補助金）

* 法人運営に関わる職員人件費の財政支援の働きかけはできていない

◇地域福祉財源（民間財源）のあり方

【社協会員会費】

■一般会費 年額 1,200円

地域	金額/世帯数
八鹿	3,720,000円 3,100世帯
養父	2,470,800円 2,059世帯
大屋	1,257,600円 1,048世帯
関宮	1,353,600円 1,128世帯
合計	8,802,000円 7,335世帯
H30	8,862,000円 7,385世帯
前年度比較	△60,000円 △50世帯

■賛助会費 一口 1,000円

地域	金額/件数
八鹿	279,000円 79件
養父	130,000円 47件
大屋	396,000円 99件
関宮	278,000円 68件
合計	1,083,000円 293件
H30	884,000円 238件
前年度比較	199,000円 55件

■特別会費 一口 1,000円

地域	金額/件数
八鹿	213,000円 35件
養父	107,000円 15件
大屋	36,000円 5件
関宮	119,000円 16件
合計	475,000円 71件
H30	369,000円 51件
前年度比較	106,000円 20件

【善意銀行】

■金銭預託

内容	件数	預託金額
香典返し	78件	2,570,000円
供養	9件	310,000円
善意の寄附	30件	394,323円
善意の日の寄附	8件	79,044円
福祉機器借用お礼	3件	22,000円
お礼（レク用品借用お礼、叙勲お礼など）	9件	90,000円
バザー等収益金	2件	15,000円
歳末たすけあい運動指定預託	2件	44,600円
指定預託（台風19号義援金として）	1件	12,284円
合計	142件	3,537,251円
H30 合計	173件	4,540,656円
前年度比較	△31件	△1,003,405円

■金銭払出

科目	内容	件数	払出金額
事業費	・高齢者保健福祉月間事業お祝い品 ・歳末たすけあい運動指定預託 ・台風19号義援金指定預託 ・火災見舞金2件、御霊前 ・ランドセルカバー	6件	251,274円
事務費	・広報紙「かけはし」図書カード ・線香 ・4地域夏祭り協賛金 ・児童福祉月間ポスター ・老人の日・老人月間ポスター ・フードバンク事業消耗品 ・物品寄付申込書印刷	7件	273,929円
助成金	・但馬地区里親会 ・手をつなぐ育成会	2件	47,000円
合計		15件	572,203円

■物品預託

受付窓口	預託件数	預託内容
八鹿支部	83件	福祉用具…ポータブルトイレ、車いす、シャワーチェア、シルバーカー 電気器具…洗濯機、アイロン 食料品…米、野菜、くだもの、調味料、菓子、乾物、ジュース、コーヒー、インスタント食品、レトルト食品、とろみ調整剤など 生活・文化用品…紙おむつ、衣類、寝具、タオル、バッグ、靴、介護用品、衛生用品、洗剤、口腔ケア用品、文具、切手、はがき、食器類、玩具、マスク、ごみ袋、調理器具、花など
養父支部	34件	
大屋支部	92件	
関宮支部	48件	
合計	257件	

※フードバンク事業、生活困窮者世帯、通所介護事業、通所型生活機能向上サービス（サロン事業）やこども食堂などに払出しました

■善意の日啓発事業

支部	場所	内容
八鹿	養父市役所本庁舎、福祉の杜ほか	善意の日啓発募金活動
養父	養父市役所養父庁舎、養父公民館、養父支部	善意の日啓発募金活動
大屋	大屋地域局周辺グリーンベルト	大屋民生委員児童委員協議会による清掃活動
	大屋こども園周辺の農道や河川	大屋こども園園児によるゴミ拾い
	大屋支部、大屋保健センター周辺	善意の日啓発募金活動、清掃活動
関宮	関宮ふれあいの郷	善意の日啓発募金活動、美化活動

■令和2年度新入生入学祝い品「ランドセルカバー」贈呈事業

小学校入学児童155人にランドセルカバーを贈呈しました。

【共同募金】

◇令和元年度共同募金実績

●一般募金（地域福祉事業）

- ・広域目標額 505,000円
- ・地域目標額 6,650,000円 目標額合計 7,155,000円

募金方法内訳	金額	備考
戸別募金	3,218,211 円	6,422 戸
街頭募金	128,291 円	13 回
法人募金	1,523,000 円	435 法人
学校募金	90,539 円	13 校
職域募金	190,092 円	23 件
イベント募金	2,216 円	1 回
個人募金	1,897,189 円	923 人
その他の募金	59,931 円	25 件
合計	7,109,469 円	達成率 99.4%

※令和2年度、地区福祉事業配分金として 6,462,000 円が養父市の福祉活動のために使われます

●期間拡大募金（テーマ型）

「災害用資機材の購入」をテーマに、募金運動期間を拡大(1月～3月)して、ダイレクトメールで実施し、231,435 円のご寄付をいただきました。

・目標額 220,000 円

募金方法内訳	金額	備考
法人募金	2,797 円	1 法人
職域募金	30,175 円	3 件
個人募金	136,738 円	51 人
ふるさとサポート募金	15,520 円	6 人
その他の募金	46,205 円	8 件
合計	231,435 円	達成率 105.2%

※令和2年度、期間拡大配分金として、231,435 円（実績額）が配分され、地域のみなさんの声を参考に災害用資機材を購入します

◇令和元年度共同募金配分事業

平成30年度に実施した、赤い羽根共同募金運動の地区福祉事業配分金を、令和元年度に受配しました。

●地区福祉事業配分金

令和元年度共同募金受配額		6,959,423 円
内訳	地区福祉事業配分金	6,509,000 円
	期間拡大配分金	245,257 円
	地域歳末地区福祉事業費充当金	78,166 円

●共同募金配分金充当事業一覧

区分	金額
高齢者支援	812,778 円
給食サービス	387,165 円
ふれあい郵便	173,440 円
ひとり暮らし高齢者のつどい	68,178 円
ひとり暮らし高齢者（高齢夫婦）友愛訪問	33,995 円
認知症啓発映画上映会	30,000 円
老人クラブ連合会の活動支援	120,000 円
障害児・者支援	170,000 円
身体障害者福祉会の活動支援	140,000 円
手をつなぐ育成会の活動支援	30,000 円
児童・青少年支援	229,627 円
福祉教育指定校	160,000 円

区分	金額
福祉学習担当者連絡会	10,000 円
子育てまるわかりガイドの更新	29,627 円
子ども会育成連絡協議会の活動支援	30,000 円
課題を抱える人の支援	345,060 円
無料法律相談	225,060 円
くらしの法律相談	120,000 円
地域福祉全般	5,106,825 円
福祉委員活動の支援	1,942,000 円
福祉連絡会研修会	116,056 円
第3次地域福祉推進計画	176,600 円
しあわせフェスタ 2019	314,635 円
ボランティアグループの活動支援	972,690 円
広報活動	1,268,898 円
権利擁護セミナー	16,827 円
福祉学習ボランティア養成講座	45,119 円
婦人共励会の活動支援	30,000 円
民生委員・児童委員の活動支援	224,000 円
災害対応・防災	295,133 円
防災用ヘルメット、ジャケット、ビブス	223,760 円
災害用資機材 段ボールベッド、高圧洗浄機ほか	71,373 円
合計	6,959,423 円

● 歳末たすけあい運動実績報告
= 歳末たすけあい運動募金額 =

区分	金額
戸別募金	2,724,001 円
その他	44,600 円
繰越金	232,925 円
合計	3,001,526 円

= 配分事業 =

1 家事援助サービス 74,200 円

地域	R01		H30		増減
	申込	実績	申込	実績	
八鹿	5 件	5 件	5 件	5 件	0 件
養父	9 件	9 件	8 件	8 件	1 件
大屋	1 件	0 件	1 件	1 件	△1 件
関宮	1 件	1 件	2 件	2 件	△1 件
合計	16 件	15 件	16 件	16 件	△1 件

2 年末灯油配達サービス 299,244 円

地域	R01		H30		増減
	申込	実績	申込	実績	
八鹿	47 件	46 件	43 件	43 件	3 件
養父	16 件	16 件	13 件	13 件	3 件
大屋	8 件	8 件	4 件	4 件	4 件
関宮	34 件	34 件	26 件	25 件	9 件
合計	105 件	104 件	86 件	85 件	19 件

3 市内障害者通所施設訪問 55,310 円

訪問施設数 7施設

- ・かるべの郷八鹿ドリームワークス
- ・地域活動支援センター「オンサルデ」
- ・かるべの郷ドリームワークス
- ・おおや作業所
- ・ポランピアライフ
- ・琴弾の丘「ことびきライフ」
- ・おおや作業所「たんぼぼワーク」

4 ひとり親家庭等ランドセル購入助成事業 80,000 円

地域	R01	H30	増減
	申込世帯	申込世帯	
八鹿	0 世帯	6 世帯	△6 世帯
養父	2 世帯	4 世帯	△2 世帯
大屋	1 世帯	1 世帯	0 世帯
関宮	1 世帯	1 世帯	0 世帯
合計	4 世帯	12 世帯	△8 世帯

5 子育てサロン事業 49,946 円

実施サロン数 6サロン

- ・NPO 法人 りとるめいと
- ・子育てサロン高柳
- ・子育てサロン伊佐
- ・子育てサロン「そよ風」サポーター
- ・手作り広場 ほわほわ
- ・YA brio

6 見舞金贈呈事業 615,000 円

地域	R01		H30		増減	
	世帯	人数	世帯	人数	世帯	人数
八鹿	42 世帯	54 人	40 世帯	55 人	2 世帯	△1 人
養父	21 世帯	28 人	22 世帯	31 人	△1 世帯	△3 人
大屋	7 世帯	11 人	7 世帯	11 人	0 世帯	0 人
関宮	18 世帯	30 人	21 世帯	33 人	△3 世帯	△3 人
合計	88 世帯	123 人	90 世帯	130 人	△2 世帯	△7 人

7 年未年始地域ふれあい事業 1,458,000 円

地域	R01			H30 申請区	増減
	行政区	申請区	申請率		
八鹿	66 区	38 区	58%	36 区	2 区
養父	40 区	26 区	65%	26 区	0 区
大屋	23 区	19 区	83%	20 区	△1 区
関宮	34 区	22 区	65%	18 区	4 区
合計	163 区	105 区	64%	100 区	5 区

8 歳末たすけあい運動決算報告

[収入]

単位 円

区分	R01	H30	差異	備考
戸別募金	2,724,001	2,775,980	△51,979	6,782 世帯
その他	44,600	312,125	△267,525	指定預託
繰越金	232,925	108,619	124,306	前年度繰越金
合計	3,001,526	3,196,724	△195,198	

[支出]

単位 円

区分	R01	H30	差異	備考
家事援助サービス	74,200	80,000	△5,800	15 世帯
年末灯油配達サービス	299,244	237,037	62,207	105 世帯
市内障害者施設訪問	55,310	84,240	△28,930	7 施設
ひとり親家庭等ランドセル購入助成事業	80,000	260,000	△180,000	4 世帯
子育てサロン事業	49,946	42,818	7,128	6 サロン
見舞金贈呈事業	615,000	650,000	△35,000	123 人
年末年始地域ふれあい事業	1,458,000	1,423,000	35,000	105 区
配分経費(事務)	100,000	92,049	7,951	事務消耗品、通信運搬費
繰越金	269,826	232,925	36,901	次年度繰越金
地区福祉事業費充当金	0	97,075	△97,075	
合計	3,001,526	3,196,724	△195,198	

◇公費財源の確保に向けた行政との協議を定例化

公費財源の確保に向けた行政との協議をすすめるために、平成 30 年度の兵庫県内市町社協の決算の状況から、公費財源の支援について調査しました。

●令和元年度 養父市からの財政支援

市補助金 25,980,000 円 ※H30 11,980,000 円

市受託金 50,969,867 円 ※H30 50,576,250 円

◇事業収入財源のあり方

社協が介護保険事業・障害福祉サービスを行う意義を明確にし、事業としての採算性の確保と運営を図る必要があります。

令和元年度は、社協の強みを活かした「多職種連携」を行い、制度の狭間にある福祉ニーズへの柔軟な対応とサービスの開発について「管理職会議（経営戦略会議）」で協議・検討しました。

●令和元年度 制度福祉サービス事業収入（サービス活動収益）

単位 円

区分	R01	H30	前年度比
介護保険事業	313,910,917	321,696,522	△7,785,605
訪問介護	91,437,895	98,356,433	△6,918,538
通所介護(大屋)	74,083,362	75,632,674	△1,549,312

区分	R01	H30	前年度比
通所介護(関宮)	50,641,819	52,294,685	△1,652,866
訪問入浴	1,562,270	1,712,340	△150,070
福祉用具貸与	30,854,795	30,269,780	585,015
居宅介護支援	65,330,776	63,430,610	1,900,166
障害福祉サービス	15,387,215	13,669,120	1,718,095
居宅介護	5,796,245	4,578,530	1,217,715
移動支援	18,800	53,250	△34,450
相談支援	9,572,170	9,037,340	534,830

※介護保険事業/居宅介護支援 高齢者相談センター委託料 7,064,816 円を含む

※障害福祉サービス/相談支援 障害者相談支援事業委託料 4,360,000 円を含む

強化活動3 事業

○経営目標 第3次地域福祉推進計画の推進と事業評価

◇第3次地域福祉推進計画

地域住民が役割を持ち、支え合いながら、自分らしく活躍できる地域コミュニティを育成し、助け合いながら暮らすことのできる「地域共生社会」を実現することを目的として、「第3次地域福祉推進計画(2019年度～2023年度計画)」が、各分野から選出された策定委員19名により協議が重ねられ、平成30年度に策定されました。

引き続き、社会情勢等の変化・動向を踏まえながら、総合的な進捗状況の点検と評価、計画遂行へ向けた提言などを年度ごとに実施するために、「進行管理委員会」を令和2年度に設置します。

●令和元年度、第3次地域福祉推進計画の冊子作成のため、作業部会を3回実施

区分	内容
メンバー	地域福祉課職員、生活支援コーディネーター、介護支援専門員、相談支援専門員、訪問介護員 10人
開催回数	平成31年4月11日、4月25日、令和元年5月13日 ※通算22回

※作業部会のメンバーで、令和元年度事業の評価会議(令和2年3月に3回)を行い、進行管理委員会の設置に向けて点検・評価資料を作成

◇第4次地域福祉計画への参画

住民と一緒に実践していく第3次地域福祉推進計画の策定を受け、それを施策に反映できるよう「第4次地域福祉計画(行政計画)」策定の構成メンバーとして地域福祉課長が参画しました。

令和元年度 決算報告

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

◇決算の概要

◇資金収支計算書 (第1号の1様式)

◇資金収支内訳表 (第1号の3様式)

◇事業活動計算書 (第2号の1様式)

◇事業活動内訳表 (第2号の3様式)

◇貸借対照表 (第3号の1様式)

◇財務諸表に対する注記 (法人全体用)

◇基本財産及びその他の固定資産
(有形・無形固定資産) の明細書

◇寄附金収益明細書

◇補助金事業等収益明細書

◇事業区分間及び拠点区分間繰入金明細書

◇基本金明細書

◇国庫補助金等特別積立金明細書

◇積立金・積立資産明細書

◇引当金明細書

◇財産目録

監事監査報告書

◇監査報告書

資金収支計算書

(自平成31年4月1日 至 令和2年3月31日)

法人名：社会福祉法人 養父市社会福祉協議会

(単位：円)

	勘定科目	予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支	収入				
	会費収入	10,880,000	10,360,000	520,000	
	一般会費収入	8,880,000	8,802,000	78,000	7,335世帯×1,200円
	賛助会費収入	2,000,000	1,558,000	442,000	賛助 1,083千円、特別 475千円
	寄附金収入	5,010,000	3,537,251	1,472,749	
	一般寄附金収入	10,000	0	10,000	
	善意銀行寄附金収入	5,000,000	3,537,251	1,462,749	寄附件数 142件
	経常経費補助金収入	39,076,000	39,271,123	△195,123	
	都道府県補助金収入	420,000	520,000	△100,000	
	補助金収入	420,000	520,000	△100,000	子どもの冒険ひろば補助金
	市区町村補助金収入	25,980,000	25,980,000	0	
	補助金収入	25,980,000	25,980,000	0	移送、福祉活動専門員設置費ほか
	その他の補助金収入	3,130,000	3,180,000	△50,000	
	その他の補助金収入	3,130,000	3,180,000	△50,000	生活福祉資金体制整備事業ほか
	共同募金配分金収入	9,546,000	9,591,123	△45,123	
	一般募金配分金収入	6,636,000	6,959,423	△323,423	H30 配分金
	歳末たすけあい配分金収入	2,910,000	2,631,700	278,300	歳末たすけあい運動
	受託金収入	52,243,000	52,263,200	△20,200	
	市区町村受託金収入	50,844,000	50,969,867	△125,867	
	受託金収入	50,844,000	50,969,867	△125,867	生活支援C〇設置業務ほか
	都道府県社協受託金収入	1,399,000	1,293,333	105,667	
	受託金収入	1,399,000	1,293,333	105,667	日常生活自立支援事業ほか
	事業収入	12,676,000	11,030,852	1,663,148	
	参加費収入	1,414,000	1,044,960	369,040	介護者の会、ひとり暮らしのつどいほか
	利用料収入	7,781,000	7,168,642	612,358	
	利用料収入	7,541,000	6,950,642	590,358	給食、移送、サロン利用料ほか
	登録料収入	240,000	218,000	22,000	移送登録料
	賃貸料収入	1,150,000	968,000	182,000	保険外福祉用具利用料
	手数料収入	81,000	13,600	67,400	指定ごみ袋販売手数料
	介護用品幹旋収入	2,250,000	1,817,650	432,350	介護用品幹旋
	その他の事業収入	0	18,000	△18,000	
	介護保険事業収入	311,977,000	304,865,607	7,111,393	
	居宅介護料収入	245,757,000	237,486,060	8,270,940	
	(介護報酬収入)	219,549,000	211,473,973	8,075,027	
	介護報酬収入	210,641,000	201,207,971	9,433,029	介護報酬収入
	介護予防報酬収入	8,908,000	10,266,002	△1,358,002	介護予防報酬収入
	(利用者負担金収入)	26,208,000	26,012,087	195,913	
	介護負担金収入(公費)	546,000	416,523	129,477	利用者負担金(生活保護)
	介護負担金収入(一般)	24,640,000	24,419,914	220,086	利用者負担金
	介護予防負担金収入(公費)	48,000	28,600	19,400	介護予防利用者負担金(生活保護)
	介護予防負担金収入(一般)	974,000	1,147,050	△173,050	介護予防利用者負担金
	居宅介護支援介護料収入	56,100,000	58,020,760	△1,920,760	
	居宅介護支援介護料収入	51,600,000	52,142,000	△542,000	居宅介護支援介護料収入
	介護予防支援介護料収入	4,500,000	5,878,760	△1,378,760	介護予防支援介護料収入
	利用者等利用料収入	10,120,000	9,353,287	766,713	
	食費収入(一般)	10,052,000	9,292,500	759,500	通所介護事業 給食費
	その他の利用料収入	68,000	60,787	7,213	区域外交通費、キャンセル料
その他の事業収入	0	5,500	△5,500		
その他の事業収入	0	5,500	△5,500	福祉用具弁償代	
障害福祉サービス等事業収入	13,105,000	15,387,215	△2,282,215		
自立支援給付費収入	8,640,000	10,904,252	△2,264,252		
介護給付費収入	4,720,000	5,698,172	△978,172	居宅介護事業給付金	
計画相談支援給付費収入	3,920,000	5,206,080	△1,286,080	相談支援事業給付金	
利用者負担金収入	41,000	99,248	△58,248	居宅介護事業利用者負担金	
その他の事業収入	4,424,000	4,383,715	40,285		
受託事業収入	4,360,000	4,378,800	△18,800	障害者相談支援、移動支援	
その他の事業収入	64,000	4,915	59,085	移動支援事業利用者負担金	
受取利息配当金収入	27,000	21,717	5,283		
その他の収入	2,086,000	2,847,580	△761,580		
受入研修費収入	100,000	47,808	52,192	実習委託金ほか	
雑収入	1,986,000	2,799,772	△813,772		

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
	自動販売機売上収入	248,000	220,583	27,417	自動販売機売上金
	雑収入	1,738,000	2,579,189	△841,189	費用弁償受入れほか
	事業活動収入計(1)	447,080,000	439,584,545	7,513,455	
支出	人件費支出	323,415,000	335,982,851	△12,567,851	
	役員報酬支出	1,674,000	1,669,164	4,836	役員(理事・監事)報酬
	職員給料支出	181,022,000	173,189,469	7,832,531	常勤職員 給料、諸手当
	職員賞与支出	42,843,000	41,170,101	1,672,899	常勤職員 賞与
	非常勤職員給与支出	54,839,000	64,251,880	△9,412,880	非常勤 給料、諸手当、賞与
	派遣職員費支出	336,000	401,427	△65,427	運転業務派遣ほか
	退職給付支出	1,526,000	15,545,366	△14,019,366	全社協、県社協退職給付
	法定福利費支出	41,175,000	39,755,444	1,419,556	社会保険料ほか
	事業費支出	65,059,000	61,184,249	3,874,751	
	諸謝金支出	555,000	380,527	174,473	講師謝金、謝礼ほか
	旅費交通費支出	1,320,000	946,790	373,210	配食V活動費、講師旅費ほか
	給食費支出	10,167,000	8,014,945	2,152,055	通所給食材料費ほか
	保健衛生費支出	939,000	941,978	△2,978	福祉用具洗浄消毒料ほか
	医療費支出	0	9,880	△9,880	利用者事故に伴う受診料
	被服費支出	0	111,230	△111,230	
	教養娯楽費支出	359,000	556,702	△197,702	介護者の会、ひとり暮らしのつどいほか
	水道光熱費支出	11,386,000	10,086,198	1,299,802	電気、ガス、水道料金
	燃料費支出	1,150,000	1,431,717	△281,717	灯油代
	消耗器具備品費支出	3,265,000	3,633,749	△368,749	事業消耗器具備品費
	保険料支出	231,000	290,380	△59,380	車輛任意保険、総合補償掛金ほか
	賃借料支出	20,944,000	20,595,065	348,935	車輛リース、会場使用料ほか
	車輛費支出	11,483,000	11,286,802	196,198	車輛管理費、車輛燃料代
	幹旋介護用品購入支出	2,040,000	1,638,962	401,038	介護用品購入費用
	給付金支出	1,220,000	1,198,444	21,556	歳末たすけあい見舞金ほか
	雑支出	0	60,880	△60,880	歳末たすけあい指定預託払出
	事務費支出	44,249,000	41,725,211	2,523,789	
	福利厚生費支出	660,000	662,274	△2,274	健康診断、予防接種ほか
	職員被服費支出	648,000	264,630	383,370	職員活動着
	旅費交通費支出	5,567,000	5,592,720	△25,720	出張旅費ほか
	研修研究費支出	1,272,000	407,064	864,936	研修参加費
	事務消耗品費支出	1,961,000	1,869,352	91,648	事務消耗品費
	印刷製本費支出	4,030,000	3,488,083	541,917	資料・封筒等印刷経費
	水道光熱費支出	3,271,000	3,894,123	△623,123	電気、ガス、水道料金
	燃料費支出	597,000	626,891	△29,891	A重油ほか
	修繕費支出	820,000	538,415	281,585	浴槽スロープ修理ほか
	通信運搬費支出	3,930,000	4,131,773	△201,773	電話料金、郵券料ほか
	会議費支出	34,000	11,010	22,990	会議用お茶ほか
	広報費支出	3,842,000	2,526,527	1,315,473	かけはし発行、チラシ折込み
	業務委託費支出	6,170,000	6,230,676	△60,676	施設警備、公認会計士委託料ほか
	手数料支出	525,000	537,718	△12,718	口座振替、書類発行手数料
	保険料支出	2,055,000	2,034,980	20,020	車輛任意保険、総合補償掛金ほか
	賃借料支出	2,039,000	2,357,193	△318,193	車輛、OA機器リースほか
	土地・建物賃借料支出	2,766,000	2,800,038	△34,038	福祉の杜、駐車場賃借料ほか
	租税公課支出	1,788,000	1,569,500	218,500	福祉用具貸与事業消費税ほか
	保守料支出	1,160,000	1,026,512	133,488	事務機器保守料
	渉外費支出	80,000	53,792	26,208	慶弔交際費
	諸会費支出	134,000	134,000	0	県老協、老協協、ヘルパー協ほか
	雑支出	900,000	967,940	△67,940	受入費用弁償支払ほか
	共同募金配分金事業費支出	82,000	0	82,000	
	返還金支出	82,000	0	82,000	歳末たすけあい 返還金
	分担金支出	184,000	183,000	1,000	
	分担金支出	184,000	183,000	1,000	県社協分担金
	助成金支出	5,311,000	5,303,500	7,500	
	助成金支出	5,311,000	5,303,500	7,500	
	各種団体助成金支出	5,311,000	5,303,500	7,500	歳末ふれあい事業、V活動助成金ほか
	負担金支出	27,000	17,000	10,000	
	負担金支出	27,000	17,000	10,000	全社協地域福祉推進委員会
	支払利息支出	0	255,275	△255,275	リース債務支払利息
	その他の支出	136,000	141,720	△5,720	
	雑支出	136,000	141,720	△5,720	
	退職手当積立金預け金差損	136,000	135,930	70	退職手当預け金差損
	雑支出	0	5,790	△5,790	廃車に伴うリサイクル料
	事業活動支出計(2)	438,463,000	444,792,806	△6,329,806	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	8,617,000	△5,208,261	13,843,261	

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
施設整備等による収支	収入				
	固定資産売却収入	0	5,790	△5,790	
	その他の固定資産売却収入	0	5,790	△5,790	廃車に伴うリサイクル料
	施設整備等収入計(4)	0	5,790	△5,790	
	支出				
固定資産取得支出	0	181,500	△181,500		
器具及び備品取得支出	0	181,500	△181,500	パソコン	
ファイナンス・リース債務の返済支出	5,889,000	6,036,805	△147,805	ファイナンスリース支払	
施設整備等支出計(5)	5,889,000	6,218,305	△329,305		
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△5,889,000	△6,212,515	323,515		
その他の活動による収支	収入				
	積立資産取崩収入	1,662,000	1,661,520	480	
	退職給付引当資産取崩収入	1,662,000	1,661,520	480	退職給付引当金取崩
	その他の活動による収入	0	14,019,776	△14,019,776	
	退職給付金収入	0	14,019,776	△14,019,776	全社協、県社協退職手当積立資産
	その他の活動収入計(7)	1,662,000	15,681,296	△14,019,296	
	支出				
	積立資産支出	11,633,000	11,616,443	16,557	
	退職給付引当資産支出	11,616,000	11,615,484	516	退職積立基金掛金
	財政調整基金積立資産支出	2,000	959	1,041	定期預金利息積立
	地域福祉基金積立資産支出	15,000	0	15,000	
	その他の積立資産支出	0	0	0	
その他の活動支出計(8)	11,633,000	11,616,443	16,557		
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△9,971,000	4,064,853	△14,035,853		
予備費支出(10)	0	0	0		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△7,243,000	△7,355,923	130,923		
前期末支払資金残高(12)	89,759,000	89,758,428	572		
当期末支払資金残高(11)+(12)	82,516,000	82,402,505	131,495		

資金収支内訳表
(自平成31年4月1日 至 令和2年3月31日)

法人名：社会福祉法人 養父市社会福祉協議会

(単位：円)

勘定科目	法人運営事業拠点	共同募金配分事業拠点	善意銀行運営拠点	地域福祉活動推進事業拠点	ボランティア・市民活動等運営事業拠点	介護予防・地域支援事業拠点	介護保険事業拠点	障害福祉サービス拠点	内部取引消去	合計
事業活動による収支										
収入										
会費収入	10,360,000	0	0	0	0	0	0	0	0	10,360,000
分担金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
寄附金収入	0	0	3,537,251	0	0	0	0	0	0	3,537,251
経常経費補助金収入	14,030,000	9,591,123	0	13,150,000	2,500,000	0	0	0	0	39,271,123
受託金収入	0	0	0	17,449,134	0	26,363,250	8,450,816	0	0	52,263,200
貸付事業収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事業収入	2,817,250	0	0	5,455,540	7,000	2,720,500	30,562	0	0	11,030,852
負担金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介護保険事業収入	0	0	0	0	0	0	304,865,607	0	0	304,865,607
障害福祉サービス等事業収入	0	0	0	0	0	0	0	15,387,215	0	15,387,215
借入金利息補助金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常経費寄附金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取利息配当金収入	21,300	0	417	0	0	0	0	0	0	21,717
その他の収入	1,433,612	0	0	335,296	24,000	490,740	563,932	0	0	2,847,580
流動資産評価益等による資金増加額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事業活動収入計(1)	28,662,162	9,591,123	3,537,668	36,389,970	2,531,000	29,574,490	313,910,917	15,387,215	0	439,584,545
支出										
人件費支出	38,398,980	0	0	33,632,845	3,031,787	25,281,308	221,654,340	13,983,591	0	335,982,851
事業費支出	1,921,672	1,750,560	251,274	6,897,903	201,911	3,861,285	46,055,982	243,662	0	61,184,249
事務費支出	6,442,834	2,552,563	273,929	7,481,922	807,924	1,574,778	21,647,980	943,281	0	41,725,211
貸付事業支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
共同募金配分金事業費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
分担金支出	133,000	0	0	50,000	0	0	0	0	0	183,000
助成金支出	150,000	5,106,500	47,000	0	0	0	0	0	0	5,303,500
負担金支出	17,000	0	0	0	0	0	0	0	0	17,000
利用者負担軽減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支払利息支出	40,513	0	0	12,869	3,231	0	180,773	17,889	0	255,275
その他の支出	5,790	0	0	0	0	0	0	135,930	0	141,720
流動資産評価損等による資金減少額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事業活動支出計(2)	47,109,789	9,409,623	572,203	48,075,539	4,044,853	30,717,371	289,539,075	15,324,353	0	444,792,806
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△18,447,627	181,500	2,965,465	△11,685,569	△1,513,853	△1,142,881	24,371,842	62,862	0	△5,208,261
施設整備等による収支										
収入										
施設整備等補助金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
施設整備等寄附金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
設備資金借入金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
固定資産売却収入	5,790	0	0	0	0	0	0	0	0	5,790
その他の施設整備等による収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
施設整備等収入計(4)	5,790	0	0	0	0	0	0	0	0	5,790
支出										
設備資金借入金元金償還支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
固定資産取得支出	0	181,500	0	0	0	0	0	0	0	181,500
固定資産除却・廃棄支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ファイナンス・リース債務の返済支出	1,019,687	0	0	231,787	57,945	0	4,409,995	317,391	0	6,036,805
その他の施設整備等による支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
施設整備等支出計(5)	1,019,687	181,500	0	231,787	57,945	0	4,409,995	317,391	0	6,218,305
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△1,013,897	△181,500	0	△231,787	△57,945	0	△4,409,995	△317,391	0	△6,212,515
その他の活動による収支										
収入										
長期運営資金借入金元金償還寄附金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長期運営資金借入金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長期貸付金回収収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
投資有価証券売却収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
積立資産取崩収入	0	0	0	0	0	0	0	1,661,520	0	1,661,520
事業区分間長期借入金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
拠点区分間長期借入金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事業区分間長期貸付金回収収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
拠点区分間長期貸付金回収収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事業区分間繰入金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
拠点区分間繰入金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の活動による収入	2,725,966	0	0	1,599,419	215,445	1,837,312	7,026,134	615,500	0	14,019,776
その他の活動収入計(7)	2,725,966	0	0	1,599,419	215,445	1,837,312	7,026,134	2,277,020	0	15,681,296
支出										
長期運営資金借入金元金償還支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長期貸付金支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
投資有価証券取得支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
積立資産支出	1,738,823	0	0	1,225,332	240,840	1,277,472	6,565,416	568,560	0	11,616,443
事業区分間長期貸付金支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
拠点区分間長期貸付金支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事業区分間長期借入金返済支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
拠点区分間長期借入金返済支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事業区分間繰入金支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
拠点区分間繰入金支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の活動による支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の活動支出計(8)	1,738,823	0	0	1,225,332	240,840	1,277,472	6,565,416	568,560	0	11,616,443
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	987,143	0	0	374,087	△25,395	559,840	460,718	1,708,460	0	4,064,853
予備費支出(10)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△18,474,381	0	2,965,465	△11,543,269	△1,597,193	△583,041	20,422,565	1,453,931	0	△7,355,923
前期末支払資金残高(12)	△87,707,484	△232,925	37,013,400	△55,691,565	△8,935,936	△8,357,106	205,392,057	8,277,987	0	89,758,428
当期末支払資金残高(11)+(12)	△106,181,865	△232,925	39,978,865	△67,234,834	△10,533,129	△8,940,147	225,814,622	9,731,918	0	82,402,505

事業活動計算書

(自平成31年4月1日 至令和2年3月31日)

法人名：社会福祉法人 養父市社会福祉協議会

(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	備考
サービス活動増減の部	収益				
	会費収益	10,360,000	10,115,000	245,000	
	一般会費収益	8,802,000	8,862,000	△60,000	7,335世帯×1,200円
	賛助会費収益	1,558,000	1,253,000	305,000	賛助 1083千円、特別 475千円
	寄附金収益	3,537,251	4,540,248	△1,002,997	
	善意銀行寄附金収益	3,537,251	4,540,248	△1,002,997	寄附件数 143件
	経常経費補助金収益	39,271,123	25,354,792	13,916,331	
	都道府県補助金収益	520,000	360,000	160,000	
	補助金収益	520,000	360,000	160,000	子どもの冒険ひろば補助金
	市区町村補助金収益	25,980,000	11,980,000	14,000,000	
	補助金収益	25,980,000	11,980,000	14,000,000	移送、福祉活動専門員設置費ほか
	その他の補助金収益	3,180,000	3,170,000	10,000	
	補助金収益	3,180,000	3,170,000	10,000	生活福祉資金体制整備事業ほか
	共同募金配分金収益	9,591,123	9,844,792	△253,669	
	一般募金配分金収益	6,959,423	6,980,993	△21,570	H30 配分金
	歳末たすけあい配分金収益	2,631,700	2,863,799	△232,099	歳末たすけあい運動
	受託金収益	52,263,200	51,856,118	407,082	
	市区町村受託金収益	50,969,867	50,576,250	393,617	
	受託金収益	50,969,867	50,576,250	393,617	生活支援C〇設置業務ほか
	都道府県社協受託金収益	1,293,333	1,279,868	13,465	
	受託金収益	1,293,333	1,279,868	13,465	日常生活自立支援事業ほか
	事業収益	11,030,852	11,841,410	△810,558	
	参加費収益	1,044,960	1,114,080	△69,120	介護者の会、ひとり暮らしのつどいほか
	利用料収益	7,168,642	7,477,500	△308,858	
	利用料収益	6,948,642	7,243,500	△294,858	給食、移送、サロン利用料ほか
	登録料収益	220,000	234,000	△14,000	移送登録料
	賃貸料収益	968,000	1,101,100	△133,100	保険外福祉用具利用料
	手数料収益	13,600	7,200	6,400	指定ごみ袋販売手数料
	介護用品斡旋収益	1,817,650	2,141,530	△323,880	介護用品斡旋
	介護保険事業収益	304,865,607	312,947,422	△8,081,815	
	居宅介護料収益	237,486,060	246,774,356	△9,288,296	
	(介護報酬収益)	211,473,973	219,572,226	△8,098,253	
	介護報酬収益	201,207,971	209,984,614	△8,776,643	介護報酬収入
	介護予防報酬収益	10,266,002	9,587,612	678,390	介護予防報酬収入
	(利用者負担金収益)	26,012,087	27,202,130	△1,190,043	
	介護負担金収益(公費)	416,523	604,601	△188,078	利用者負担金(生活保護)
	介護負担金収益(一般)	24,419,914	25,488,907	△1,068,993	利用者負担金
	介護予防負担金収益(公費)	28,600	41,874	△13,274	介護予防利用者負担金(生活保護)
	介護予防負担金収益(一般)	1,147,050	1,066,748	80,302	介護予防利用者負担金
	居宅介護支援介護料収益	58,020,760	56,430,510	1,590,250	
	居宅介護支援介護料収益	52,142,000	50,963,410	1,178,590	居宅介護支援介護料収入
	介護予防支援介護料収益	5,878,760	5,467,100	411,660	介護予防支援介護料収入
	利用者等利用料収益	9,353,287	9,742,556	△389,269	
	食費収益(一般)	9,292,500	9,690,800	△398,300	通所介護事業 給食費
	その他の利用料収益	60,787	51,756	9,031	区域外交通費、キャンセル料
その他の事業収益	5,500	0	5,500		
その他の事業収益	5,500	0	5,500		
障害福祉サービス等事業収益	15,387,215	13,669,120	1,718,095		
自立支援給付費収益	10,904,252	9,268,791	1,635,461		
介護給付費収益	5,698,172	4,555,401	1,142,771	居宅介護事業給付金	
計画相談支援給付費収益	5,206,080	4,713,390	492,690	相談支援事業給付金	
利用者負担金収益	99,248	26,009	73,239	居宅介護事業利用者負担金	
その他の事業収益	4,383,715	4,374,320	9,395		
受託事業収益	4,378,800	4,373,250	5,550	障害者相談支援、移動支援	
その他の事業収益	4,915	1,070	3,845	移動支援事業利用者負担金	
その他の収益	2,579,189	6,652,608	△4,073,419		
その他の収益	2,579,189	6,652,608	△4,073,419		
退職手当積立基金預け金差益	0	5,030,890	△5,030,890	退職手当預け金差益	
その他の収益	2,579,189	1,621,718	957,471	費用弁償受入れほか	
サービス活動収益計(1)	439,294,437	436,976,718	2,317,719		

	勘定科目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	備考
費用	人件費	339,313,705	336,134,904	3,178,801	
	役員報酬	1,669,164	1,722,000	△52,836	役員(理事・監事)報酬
	職員給料	173,189,469	178,152,245	△4,962,776	常勤職員 給料、諸手当
	職員賞与	35,720,639	30,763,894	4,956,745	常勤職員 賞与
	非常勤職員給与	64,251,880	66,127,316	△1,875,436	非常勤 給料、諸手当、賞与
	派遣職員費	401,427	460,542	△59,115	運転業務派遣ほか
	退職給付費用	14,019,776	14,761,534	△741,758	全社協退職手当積立資産
	法定福利費	39,755,444	38,697,911	1,057,533	社会保険料ほか
	賞与引当金繰入費用	10,305,906	5,449,462	4,856,444	賞与引当金
	事業費	61,184,249	62,669,027	△1,484,778	
	諸謝金	380,527	544,916	△164,389	講師謝金、謝礼ほか
	旅費交通費	946,790	912,340	34,450	配食V活動費、講師旅費ほか
	給食費	8,014,945	8,700,287	△685,342	通所給食材料費ほか
	保健衛生費	941,978	879,189	62,789	福祉用具洗浄消毒料ほか
	医療費	9,880	4,160	5,720	利用者事故に伴う受診料
	被服費	111,230	0	111,230	
	教養娯楽費	556,702	493,582	63,120	介護者の会、ひとり暮らしのつどいほか
	水道光熱費	10,086,198	12,445,833	△2,359,635	電気、ガス、水道料金
	燃料費	1,431,717	1,302,461	129,256	灯油代
	消耗器具備品費	3,633,749	2,626,835	1,006,914	事業消耗器具備品費
	保険料	290,380	732,410	△442,030	車輛任意保険、総合補償掛金ほか
	賃借料	20,595,065	18,902,515	1,692,550	車輛リース、会場使用料ほか
	車輛費	11,286,802	11,869,211	△582,409	車輛管理費、車輛燃料代
	幹旋介護用品購入費	1,638,962	1,949,051	△310,089	介護用品購入費用
	給付費	1,198,444	1,207,037	△8,593	歳末たすけあい見舞金ほか
	雑費	60,880	99,200	△38,320	歳末たすけあい指定預託払出
	事務費	41,725,211	43,882,209	△2,156,998	
	福利厚生費	662,274	666,472	△4,198	健康診断、予防接種ほか
	職員被服費	264,630	442,110	△177,480	職員活動着
	旅費交通費	5,592,720	5,551,773	40,947	出張旅費ほか
	研修研究費	407,064	472,936	△65,872	研修参加費
	事務消耗品費	1,869,352	2,107,986	△238,634	事務消耗品費
	印刷製本費	3,488,083	3,864,877	△376,794	資料・封筒等印刷経費
	水道光熱費	3,894,123	3,634,795	259,328	電気、ガス、水道料金
	燃料費	626,891	530,325	96,566	A重油ほか
	修繕費	538,415	1,595,718	△1,057,303	大屋デイスロープ
	通信運搬費	4,131,773	4,249,229	△117,456	電話料金、郵送料ほか
	会議費	11,010	11,931	△921	会議用お茶ほか
	広報費	2,526,527	2,078,703	447,824	かけはし発行、チラシ折込み
	業務委託費	6,230,676	6,779,975	△549,299	施設警備、公認会計士委託料ほか
	手数料	537,718	534,982	2,736	口座振替、書類発行手数料
	保険料	2,040,380	1,629,740	410,640	車輛任意保険、総合補償掛金ほか
	賃借料	2,351,793	2,944,917	△593,124	車輛、OA機器リースほか
	土地・建物賃借料	2,800,038	2,935,686	△135,648	福祉の杜、駐車場賃借料ほか
	租税公課	1,569,500	1,825,200	△255,700	福祉用具貸与事業消費税ほか
	保守料	1,026,512	913,896	112,616	事務機器保守料
	渉外費	53,792	73,627	△19,835	慶弔交際費
諸会費	134,000	134,000	0	県老協、老施協、ヘルパー協ほか	
雑費	967,940	903,331	64,609	受入費用弁償支払ほか	
共同募金配分金事業費	0	311,091	△311,091		
返還金費用	0	311,091	△311,091	歳末たすけあい 返還金	
分担金費用	183,000	184,000	△1,000		
分担金費用	183,000	184,000	△1,000	県社協分担金	
助成金費用	5,303,500	5,461,243	△157,743		
助成金費用	5,303,500	5,461,243	△157,743		
各種団体助成金費用	5,303,500	5,461,243	△157,743	歳末ふれあい事業、V活動助成金ほか	
負担金費用	17,000	17,000	0		
負担金費用	17,000	17,000	0	全社協地域福祉推進委員会	
減価償却費	8,864,042	9,779,044	△915,002	建物、車輛運搬具、器具及び什器費ほか	
国庫補助金等特別積立金取崩額	△371,665	△513,945	142,280	車輛運搬具	
その他の費用	135,930	558,988	△423,058		
その他の費用	135,930	558,988	△423,058		
退職手当積立基金預け金差損	135,930	558,988	△423,058	退職手当預け金差損	
サービス活動費用計(2)	456,354,972	458,483,561	△2,128,589		
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△17,060,535	△21,506,843	4,446,308		

		勘定科目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	備考
サービス活動外増減の部	収益	受取利息配当金収益	21,717	119,735	△98,018	預金利息
		その他のサービス活動外収益	268,391	302,363	△33,972	
		受入研修費収益	47,808	75,746	△27,938	
		雑収益	220,583	226,617	△6,034	
		自動販売機売上金収益	220,583	226,217	△5,634	自動販売機売上金
		雑収益	0	400	△400	
		サービス活動外収益計(4)	290,108	422,098	△131,990	
	費用	支払利息	255,275	313,938	△58,663	リース債務支払利息
		その他のサービス活動外費用	5,790	33,430	△27,640	
		雑損失	5,790	33,430	△27,640	廃車に伴うリサイクル料
サービス活動外費用計(5)		261,065	347,368	△86,303		
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	29,043	74,730	△45,687		
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	△17,031,492	△21,432,113	4,400,621		
特別増減の部	収益	固定資産受贈額	0	250,000	△250,000	
		固定資産受贈額	0	250,000	△250,000	車輛譲渡
		特別収益計(8)	0	256,066	△256,066	
	費用	固定資産売却損・処分損	1,533,215	60,134	1,473,081	
		建物売却損・処分損	1,533,211	0	1,533,211	
		車輛運搬具売却損・処分損	1	60,121	△60,120	廃車処分損
		器具及び備品売却損・処分損	3	13	△10	器具及び備品(ベッド) 廃棄処分損
		特別費用計(9)	1,533,215	66,200	1,467,015	
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	△1,533,215	189,866	△1,723,081		
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	△18,564,707	△21,242,247	2,677,540		
繰越活動増減差額の部		前期繰越活動増減差額(12)	74,560,025	105,394,817	△30,834,792	
		当期活動増減差額(13)=(11)+(12)	55,995,318	84,152,570	△28,157,252	
		基本金取崩額(14)	0	0	0	
		その他の積立金取崩額(15)	0	0	0	
		財政調整基金積立金取崩額	0	0	0	
		地域福祉基金積立金取崩額	0	0	0	
		その他の積立金取崩額	0	0	0	
		その他の積立金積立額(16)	959	9,592,545	△9,591,586	
		財政調整基金積立金積立額	959	9,592,545	△9,591,586	故関本勢以子氏遺贈金
		地域福祉基金積立金積立額	0	0	0	
	その他の積立金積立額	0	0	0		
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	55,994,359	74,560,025	△18,565,666		

事業活動内訳表

(自平成31年4月1日 至 令和2年3月31日)

法人名：社会福祉法人 養父市社会福祉協議会

(単位：円)

勘定科目	法人運営事業 拠点	共同募金配分金事 業拠点	善意銀行運営拠点	地域福祉活動推進 事業拠点	ボランティア・市民活動 センター運営事業拠点	介護予防・地域支 援事業拠点	介護保険事業拠点	障害福祉 サービス拠点	内部取引消去	合計
サービス活動増減の部										
収益										
会費収益	10,360,000	0	0	0	0	0	0	0	0	10,360,000
分担金収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
寄附金収益	0	0	3,537,251	0	0	0	0	0	0	3,537,251
経常経費補助金収益	14,030,000	9,591,123	0	13,150,000	2,500,000	0	0	0	0	39,271,123
受託金収益	0	0	0	17,449,134	0	26,363,250	8,450,816	0	0	52,263,200
貸付事業収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事業収益	2,817,250	0	0	5,455,540	7,000	2,720,500	30,562	0	0	11,030,852
負担金収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介護保険事業収益	0	0	0	0	0	0	304,865,607	0	0	304,865,607
障害福祉サービス等事業収益	0	0	0	0	0	0	0	15,387,215	0	15,387,215
経常経費寄附金収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の収益	1,165,221	0	0	335,296	24,000	490,740	563,932	0	0	2,579,189
サービス活動収益計(1)	28,372,471	9,591,123	3,537,251	36,389,970	2,531,000	29,574,490	313,910,917	15,387,215	0	439,294,437
費用										
人件費	39,052,001	0	0	34,224,456	3,084,404	25,768,814	224,482,510	12,701,520	0	339,313,705
事業費	1,921,672	1,750,560	251,274	6,897,903	201,911	3,861,285	46,055,982	243,662	0	61,184,249
事務費	6,442,834	2,552,563	273,929	7,481,922	807,924	1,574,778	21,647,980	943,281	0	41,725,211
利用者負担軽減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
共同募金配分金事業費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
分担金費用	133,000	0	0	50,000	0	0	0	0	0	183,000
助成金費用	150,000	5,106,500	47,000	0	0	0	0	0	0	5,303,500
負担金費用	17,000	0	0	0	0	0	0	0	0	17,000
減価償却費	1,159,114	0	42,730	1,158,262	525,533	219,466	5,494,455	264,482	0	8,864,042
国庫補助金等特別積立金取崩額	0	0	0	△371,665	0	0	0	0	0	△371,665
徴収不能額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
徴収不能引当金繰入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の費用	0	0	0	0	0	0	0	135,930	0	135,930
サービス活動費用計(2)	48,875,621	9,409,623	614,933	49,440,878	4,619,772	31,424,343	297,680,927	14,288,875	0	456,354,972
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△20,503,150	181,500	2,922,318	△13,050,908	△2,088,772	△1,849,853	16,229,990	1,098,340	0	△17,060,535
サービス活動外増減の部										
収益										
借入金利息補助金収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取利息配当金収益	21,300	0	417	0	0	0	0	0	0	21,717
有価証券評価益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
有価証券売却益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
投資有価証券評価益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
投資有価証券売却益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他のサービス活動外収益	268,391	0	0	0	0	0	0	0	0	268,391
サービス活動外収益計(4)	289,691	0	417	0	0	0	0	0	0	290,108
費用										
支払利息	40,513	0	0	12,869	3,231	0	180,773	17,889	0	255,275
有価証券評価損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
有価証券売却損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
投資有価証券評価損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
投資有価証券売却損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他のサービス活動外費用	5,790	0	0	0	0	0	0	0	0	5,790
サービス活動外費用計(5)	46,303	0	0	12,869	3,231	0	180,773	17,889	0	261,065
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	243,388	0	417	△12,869	△3,231	0	△180,773	△17,889	0	29,043
特別増減の部										
収益										
経常増減差額(7)=(3)+(6)	△20,259,762	181,500	2,922,735	△13,063,777	△2,092,003	△1,849,853	16,049,217	1,080,451	0	△17,031,492
施設整備等補助金収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
施設整備等寄附金収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長期運営資金借入金元金償還寄附金収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
固定資産受贈額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
固定資産売却益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
車輛運搬具売却益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
器具及び備品売却益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の固定資産売却益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
拠点区分間繰入金収益	0	0	0	0	1,842,407	0	0	0	△1,842,407	0
拠点区分間固定資産移管収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の特別収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特別収益計(8)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
費用										
基本金組入額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
資産評価損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
固定資産売却損・処分損	1,533,212	0	0	0	0	0	0	0	0	1,533,215
国庫補助金等特別積立金取崩額(除却等)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国庫補助金等特別積立金積立額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
災害損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
拠点区分間繰入金費用	0	0	0	0	0	0	0	1,842,407	△1,842,407	0
拠点区分間固定資産移管費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の特別損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特別費用計(9)	1,533,212	0	0	0	0	0	3	1,842,407	△1,842,407	1,533,215
特別増減差額(10)=(8)-(9)	△1,533,212	0	0	0	0	0	△3	△1,842,407	1,842,407	△1,533,215
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	△21,792,974	181,500	2,922,735	△13,063,777	△2,092,003	△1,849,853	16,049,214	△761,956	1,842,407	△18,564,707
繰越活動増減差額の部										
前期繰越活動増減差額(12)	△85,696,576	△54,889	37,056,135	△64,507,705	△10,961,680	△4,906,341	193,973,858	9,657,223	0	74,560,025
当期活動増減差額(13)=(11)+(12)	△107,489,550	126,611	39,978,870	△77,571,482	△13,053,683	△6,756,194	210,023,072	8,895,267	0	55,995,318
基本金取崩額(14)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の積立金取崩額(15)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の積立金積立額(16)	959	0	0	0	0	0	0	0	0	959
次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	△107,490,509	126,611	39,978,870	△77,571,482	△13,053,683	△6,756,194	210,023,072	8,895,267	0	55,994,359

貸借対照表
令和2年3月31日現在

(単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	R2.3月末	H31.3月末	増減		R2.3月末	H31.3月末	増減
流動資産	103,371,316	114,947,085	△ 11,575,769	流動負債	37,674,806	36,292,724	1,382,082
現金預金	41,084,920	50,108,954	△ 9,024,034	短期運営資金借入金	0	0	0
現金	130,327	142,117	△ 11,790	事業未払金	19,915,484	21,782,557	△ 1,867,073
預金	40,954,593	49,966,837	△ 9,012,244	その他の未払金	0	0	0
有価証券	0	0	0	支払手形	0	0	0
事業未収金	60,686,625	63,020,991	△ 2,334,366	1年以内返済予定設備資金借入金	0	0	0
未収金	0	0	0	1年以内返済予定長期運営資金借入金	0	0	0
未収補助金	0	0	0	1年以内返済予定リース債務	6,400,089	5,654,605	745,484
未収収益	0	0	0	1年以内返済予定事業区分間借入金	0	0	0
受取手形	0	0	0	1年以内返済予定拠点区分間長期借入金	0	0	0
貯蔵品	46,600	34,000	12,600	1年以内支払予定長期未払金	0	0	0
医薬品	0	0	0	未払費用	0	0	0
給食用材料	0	0	0	預り金	407,400	419,100	△ 11,700
商品・製品	0	0	0	職員預り金	645,927	2,987,000	△ 2,341,073
立替金	734,061	728,997	5,064	前受金	0	0	0
前払金	757,110	917,143	△ 160,033	前受収益	0	0	0
前払費用	0	0	0	事業区分間借入金	0	0	0
1年以内回収予定長期貸付金	0	0	0	拠点区分間借入金	0	0	0
1年以内回収予定事業区分間長期貸付金	0	0	0	仮受金	0	0	0
1年以内回収予定拠点区分間長期貸付金	0	0	0	賞与引当金	10,305,906	5,449,462	4,856,444
短期貸付金	62,000	137,000	△ 75,000	その他の流動負債	0	0	0
事業区分間貸付金	0	0	0				
拠点区分間貸付金	0	0	0				
仮払金	0	0	0				
その他の流動資産	0	0	0				
徴収不能引当金	0	0	0				
固定資産	395,709,196	392,606,820	3,102,376	固定負債	190,011,657	180,930,760	9,080,897
基本財産	4,000,000	4,000,000	0	設備資金借入金	0	0	0
土地	0	0	0	長期運営資金借入金	0	0	0
建物	0	0	0	リース債務	8,938,467	12,351,756	△ 3,413,289
定期預金	4,000,000	4,000,000	0	事業区分間長期借入金	0	0	0
投資有価証券	0	0	0	拠点区分間長期借入金	0	0	0
その他の固定資産	391,709,196	388,606,820	3,102,376	全社協退職給付引当金	179,931,610	167,641,640	12,289,970
土地	5,253	5,253	0	県社協退職給付引当金	1,141,580	937,364	204,216
建物	4,929,269	6,888,931	△ 1,959,662	長期未払金	0	0	0
構築物	0	0	0	長期預り金	0	0	0
機械及び装置	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0
車輛運搬具	3,308,379	5,407,375	△ 2,098,996				
器具及び備品	3,929,120	4,511,087	△ 581,967				
建設仮勘定	0	0	0				
有形リース資産	13,545,697	13,840,248	△ 294,551	負債の部合計	227,686,463	217,223,484	10,462,979
権利	0	0	0	純 資 産 の 部			
ソフトウェア	0	0	0	基本金	4,000,000	4,000,000	0
無形リース資産	2,389,488	4,301,069	△ 1,911,581	国庫補助金等特別積立金	0	371,665	△ 371,665
投資有価証券	11,200	11,200	0	その他の積立金	211,399,690	211,398,731	959
長期貸付金	0	0	0	財政調整基金積立金	9,593,504	9,592,545	959
事業区分間長期貸付金	0	0	0	地域福祉基金積立金	201,806,186	201,806,186	0
拠点区分間長期貸付金	0	0	0	その他の積立金	0	0	0
全社協退職給付引当資産	150,022,400	140,431,520	9,590,880	次期繰越活動増減差額	55,994,359	74,560,025	△ 18,565,666
県社協退職給付引当資産	1,755,820	1,392,736	363,084	(うち当期活動増減差額)	△ 18,564,707	△ 21,242,247	2,677,540
財政調整基金積立資産	9,593,504	9,592,545	959				
地域福祉基金積立資産	201,806,186	201,806,186	0				
その他の積立資産	0	0	0				
長期前払費用	0	0	0				
その他の固定資産	412,880	418,670	△ 5,790	純資産の部合計	271,394,049	290,330,421	△ 18,936,372
資産の部合計	499,080,512	507,553,905	△ 8,473,393	負債及び純資産の部合計	499,080,512	507,553,905	△ 8,473,393

社会福祉事業区分 貸借対照表内訳表
令和2年3月31日現在

(単位：円)

勘定科目	法人運営事業 拠点	共同募金配分 金事業拠点	善意銀行運営 事業拠点	地域福祉活動 推進事業拠点	ボランティア・市民活動 センター運営事業拠点	介護予防・地 域支援事業拠 点	介護保険事業 拠点	障害福祉 サービス拠点	事業区分計
流動資産	△ 104,110,171	263,353	39,978,865	△ 64,768,166	△ 10,119,135	△ 7,220,421	239,160,093	10,186,898	103,371,316
現金預金	△ 109,419,326	263,353	39,916,865	△ 71,837,089	△ 10,569,135	△ 8,950,563	193,244,325	8,436,490	41,084,920
現金	154,000	0	0	△ 8,891	△ 500	△ 13,819	△ 463	0	130,327
預金	△ 109,573,326	263,353	39,916,865	△ 71,828,198	△ 10,568,635	△ 8,936,744	193,244,788	8,436,490	40,954,593
有価証券	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事業未収金	4,351,566	0	0	7,051,008	450,000	1,660,450	45,423,193	1,750,408	60,686,625
未収金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
未収補助金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
未収収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取手形	0	0	0	0	0	0	0	0	0
貯蔵品	46,600	0	0	0	0	0	0	0	46,600
医薬品	0	0	0	0	0	0	0	0	0
給食用材料	0	0	0	0	0	0	0	0	0
商品・製品	0	0	0	0	0	0	0	0	0
立替金	734,061	0	0	0	0	0	0	0	734,061
前払金	176,928	0	0	17,915	0	69,692	492,575	0	757,110
前払費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1年以内回収予定長期貸付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1年以内回収予定事業区分間長期貸付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1年以内回収予定拠点区分間長期貸付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
短期貸付金	0	0	62,000	0	0	0	0	0	62,000
事業区分間貸付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
拠点区分間貸付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
仮払金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の流動資産	0	0	0	0	0	0	0	0	0
徴収不能引当金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
固定資産	219,674,831	359,536	5	43,530,896	8,470,384	12,706,666	102,526,295	8,440,583	395,709,196
基本財産	4,000,000	0	0	0	0	0	0	0	4,000,000
土地	0	0	0	0	0	0	0	0	0
建物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
定期預金	4,000,000	0	0	0	0	0	0	0	4,000,000
投資有価証券	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の固定資産	215,674,831	359,536	5	43,530,896	8,470,384	12,706,666	102,526,295	8,440,583	391,709,196
土地	5,253	0	0	0	0	0	0	0	5,253
建物	111,392	0	0	0	0	4,411,030	406,847	0	4,929,269
構築物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
機械及び装置	0	0	0	0	0	0	0	0	0
車輛運搬具	8	0	0	1,033,588	898,719	1	1,376,063	0	3,308,379
器具及び備品	223,819	359,536	5	81,123	0	1	3,264,636	0	3,929,120
建設仮勘定	0	0	0	0	0	0	0	0	0
有形リース資産	1,995,943	0	0	690,391	179,935	0	9,437,863	1,241,565	13,545,697
権利	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ソフトウェア	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無形リース資産	477,898	0	0	0	0	0	1,911,590	0	2,389,488
投資有価証券	11,200	0	0	0	0	0	0	0	11,200
長期貸付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事業区分間長期貸付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
拠点区分間長期貸付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
全社協退職給付引当資産	4,102,639	0	0	38,411,058	6,938,473	10,974,792	82,196,940	7,398,498	150,022,400
県社協退職給付引当資産	△ 2,747,251	0	0	3,240,896	453,257	△ 2,688,478	3,709,066	△ 211,670	1,755,820
財政調整基金積立資産	9,593,504	0	0	0	0	0	0	0	9,593,504
地域福祉基金積立資産	201,806,186	0	0	0	0	0	0	0	201,806,186
その他の積立資産	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長期前払費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の固定資産	94,240	0	0	73,840	0	9,320	223,290	12,190	412,880
資産の部合計	115,564,660	622,889	39,978,870	△ 21,237,270	△ 1,648,751	5,486,245	341,686,388	18,627,481	499,080,512
流動負債	4,487,680	496,278	0	3,851,848	610,594	2,690,989	24,251,046	1,286,371	37,674,806
短期運営資金借入金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事業未払金	1,410,767	496,278	0	2,260,268	227,994	1,719,726	13,345,471	454,980	19,915,484
その他の未払金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支払手形	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1年以内返済予定設備資金借入金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1年以内返済予定長期運営資金借入金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1年以内返済予定リース債務	1,075,916	0	0	235,358	58,839	0	4,680,622	349,354	6,400,089
1年以内返済予定事業区分間長期借入金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1年以内返済予定拠点区分間長期借入金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1年以内支払予定長期未払金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
未払費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0
預り金	15,000	0	0	206,400	186,000	0	0	0	407,400
職員預り金	645,927	0	0	0	0	0	0	0	645,927
前受金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
前受収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事業区分間借入金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
拠点区分間借入金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
仮受金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
賞与引当金	1,340,070	0	0	1,149,822	137,761	971,263	6,224,953	482,037	10,305,906
その他の流動負債	0	0	0	0	0	0	0	0	0
固定負債	3,167,799	0	0	52,482,364	8,951,931	9,551,450	107,412,270	8,445,843	190,011,657
設備資金借入金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長期運営資金借入金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
リース債務	1,321,254	0	0	481,676	120,421	0	6,202,604	812,512	8,938,467
事業区分間長期借入金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
拠点区分間長期借入金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
全社協退職給付引当金	4,646,550	0	0	47,201,698	7,978,360	13,617,104	98,575,245	7,912,653	179,931,610
県社協退職給付引当金	△ 2,800,005	0	0	4,798,990	853,150	△ 4,065,654	2,634,421	△ 279,322	1,141,580
長期未払金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の固定負債	0	0	0	0	0	0	0	0	0
負債の部合計	7,655,479	496,278	0	56,334,212	9,562,525	12,242,439	131,663,316	9,732,214	227,686,463
基本金	4,000,000	0	0	0	0	0	0	0	4,000,000
国庫補助金等特別積立金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の積立金	211,399,690	0	0	0	0	0	0	0	211,399,690
財政調整基金積立金	9,593,504	0	0	0	0	0	0	0	9,593,504
地域福祉基金積立金	201,806,186	0	0	0	0	0	0	0	201,806,186
その他の積立金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
次期繰越活動増減差額	△ 107,490,509	126,611	39,978,870	△ 77,571,482	△ 11,211,276	△ 6,756,194	210,023,072	8,895,267	55,994,359
(うち当期活動増減差額)	△ 21,792,974	181,500	2,922,735	△ 13,063,777	△ 249,596	△ 1,849,853	16,049,214	△ 761,956	△ 18,564,707
純資産の部合計	107,909,181	126,611	39,978,870	△ 77,571,482	△ 11,211,276	△ 6,756,194	210,023,072	8,895,267	271,394,049
負債及び純資産の部合計	115,564,660	622,889	39,978,870	△ 21,237,270	△ 1,648,751	5,486,245	341,686,388	18,627,481	499,080,512

財務諸表に対する注記（法人全体用）
法人名：社会福祉法人 養父市社会福祉協議会

1. 継続の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

- ①満期保有目的の債券：償却原価法（定額法）によっている。
- ②上記以外の有価証券で時価のあるもの：決算日の市場価格に基づく時価法によっている。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価方法は、最終仕入原価法による原価法によっている。

(3) 固定資産の減価償却の方法

- ①有形固定資産（リース資産を除く）：定額法によっている。
- ②無形固定資産（リース資産を除く）：定額法によっている。
- ③リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却と同一の方法によっている。

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法によっている。

(4) 引当金の計上基準

・賞与引当金

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

・退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。

(5) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は、税込方式によっている。

3. 重要な会計方針の変更

該当なし

4. 法人で採用する退職給付制度

当法人で採用する退職給付制度は、以下のとおりとなっている。

- (1) 全国社会福祉団体職員退職手当積立基金
- (2) 兵庫県民間社会福祉事業職員退職共済

5. 法人が作成する財務諸表等と拠点区分、サービス区分

当法人が作成する財務諸表は以下のとおりとなっている。

- (1) 法人全体の財務諸表（第1号の1様式、第2号の1様式、第3号の1様式）
- (2) 社会福祉事業における拠点区分別内訳表（第1号の3様式、第2号の3様式、第3号の3様式）
- (3) 各拠点区分におけるサービス区分の内容
 - ①法人運営事業
 - ・法人運営事業
 - ②共同募金配分金事業
 - ・共同募金配分
 - ・歳末たすけあい募金配分

- ③善意銀行運営事業
 - ・善意銀行
 - ・社会福祉援護資金
- ④地域福祉活動推進事業
 - ・地域福祉（本部）
 - ・地域福祉（養父）
 - ・地域福祉（大屋）
 - ・地域福祉（関宮）
 - ・給食サービス
 - ・移送サービス
 - ・子育て支援
 - ・生活福祉資金
 - ・福祉サービス利用援助
 - ・総合相談
- ⑤ボランティア・市民活動センター運営事業
 - ・ボランティア・市民活動センター(本部)
 - ・ボランティアステーション(養父)
 - ・ボランティアステーション(大屋)
 - ・ボランティアステーション(関宮)
- ⑥介護予防・地域支援事業
 - ・いきいきサロン八鹿
 - ・いきいきサロン「そよ風」
 - ・いきいきサロン大屋
 - ・いきいきサロン関宮
 - ・地域住民グループ支援
- ⑦介護保険事業
 - ・訪問介護
 - ・通所介護（大屋）
 - ・通所介護（関宮）
 - ・訪問入浴介護
 - ・福祉用具貸与
 - ・居宅介護支援
- ⑧障害福祉サービス
 - ・居宅介護
 - ・相談支援
 - ・移動支援

6. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容は以下のとおりとなっている。

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
定期預金	4,000,000	0	0	4,000,000
合計	4,000,000	0	0	4,000,000

7. 会計基準第3章第4（4）及び（6）の規定による基本金又は国庫補助金等特別積立金の取崩し

(単位：円)

	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
国庫補助金等特別積立金	371,665	0	371,665	0
合 計	371,665	0	371,665	0

8. 担保に供している資産

該当なし

9. 固定資産の取得額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は以下のとおりとなっている。

(単位：円)

	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
土地	5,253	0	5,253
建物	8,941,231	4,011,962	4,929,269
車輛運搬具	72,285,335	68,976,956	3,308,379
器具及び備品	33,917,996	29,988,876	3,929,120
有形リース資産	22,712,146	9,166,449	13,545,697
無形リース資産	9,557,921	7,168,433	2,389,488
合 計	147,419,882	119,312,676	28,107,206

10. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

該当なし

11. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

該当なし

12. 関連当事者との取引の内容

該当なし

13. 重要な偶発債務

該当なし

14. 重要な後発事象

該当なし

15. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状況を明らかにするための必要事項

該当なし

基本財産及びその他の固定資産(有形・無形固定資産)の明細書

(自) 平成31年 4月 1日 (至) 令和2年 3月 31日

社会福祉法人名：社会福祉法人 養父市社会福祉協議会

資産の種類及び名称	期首帳簿価額(A)		当期増加額(B)		当期減価償却額(C)		当期減少額(D)		期末帳簿価額(E=A+B-C-D)		減価償却累計額(F)		期末取得原価(G=E+F)		摘要
	うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		
基本財産(有形固定資産)															
定期預金	4,000,000	0	0	0	0	0	0	0	4,000,000	0	0	0	4,000,000	0	
基本財産合計	4,000,000	0	0	0	0	0	0	0	4,000,000	0	0	0	4,000,000	0	
その他の固定資産(有形固定資産)															
土地	5,253	0	0	0	0	0	0	0	5,253	0	0	0	5,253	0	
建物	6,888,931	0	0	0	426,451	0	1,533,211	0	4,929,269	0	4,011,962	0	8,941,231	0	
車両運搬具	5,407,375	371,665	0	2,098,995	371,665	1	0	3,308,379	0	68,976,956	4,950,000	72,285,335	4,950,000	0	
器具及び備品	4,511,087	0	181,500	0	763,464	0	3	0	3,929,120	0	29,988,876	0	33,917,996	0	
有形リース資産	13,840,248	0	3,369,000	0	3,663,551	0	0	0	13,545,697	0	9,166,449	0	22,712,146	0	
その他の固定資産(有形固定資産)計	30,652,894	371,665	3,550,500	0	6,952,461	371,665	1,533,215	0	25,717,718	0	112,144,243	4,950,000	137,861,961	4,950,000	
その他の固定資産(無形固定資産)															
無形リース資産	4,301,069	0	0	0	1,911,581	0	0	0	2,389,488	0	7,168,433	0	9,557,921	0	
その他の固定資産(無形固定資産)計	4,301,069	0	0	0	1,911,581	0	0	0	2,389,488	0	7,168,433	0	9,557,921	0	
その他の固定資産計	34,953,963	371,665	3,550,500	0	8,864,042	371,665	1,533,215	0	28,107,206	0	119,312,676	4,950,000	147,419,882	4,950,000	
基本財産及びその他の固定資産計	38,953,963	371,665	3,550,500	0	8,864,042	371,665	1,533,215	0	32,107,206	0	119,312,676	4,950,000	151,419,882	4,950,000	
将来入金予定の償還補助金の額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
差引	38,953,963	371,665	3,550,500	0	8,864,042	371,665	1,533,215	0	32,107,206	0	119,312,676	4,950,000	151,419,882	4,950,000	

(注) 1. 「うち国庫補助金等の額」については、設備資金元金償還補助金がある場合には、償還補助総額を記載した上で、国庫補助金取崩計算を行うものとする。
 ただし、「将来入金予定の償還補助金の額」欄では、「期首帳簿価額」の「うち国庫補助金等の額」はマイナス表示し、実際に補助金を受けた場合に「当期増加額」の「うち国庫補助金等の額」をプラス表示することにより、「差引」欄の「期末帳簿価額」の「うち国庫補助金等の額」が貸借対照表上の国庫補助金等特別積立金残高と一致することが確認できる。
 2. 「当期増加額」には減価償却控除前の増加額、「当期減少額」には当期減価償却額を控除した減少額を記載する。

寄附金収益明細書

(自) 平成31年 4月 1日 (至) 令和2年 3月31日

社会福祉法人名：社会福祉法人 養父市社会福祉協議会

寄附者の属性	区分	件数	寄附金額	うち基本金組入額	寄附金額の拠点区分ごとの内訳	
					法人運営事業	善意銀行運営事業
その他	経常	143	3,537,251	0		3,537,251
区分小計		143	3,537,251	0	0	3,537,251
合計		143	3,537,251	0	0	3,537,251

(単位：円)

- (注) 1. 寄附者の属性の内容は、法人役員、利用者本人、利用者の家族、取引業者、その他とする
2. 「寄附金額」欄には、寄附物品を含めるものとする。「区分欄」には、経常経費寄附金収益の場合は「経常」、長期運営資金借入金元金償還寄附金収益の場合は「経常」「運営」、施設整備等寄附金収益の場合は「施設」、設備資金借入金元金償還寄附金収益の場合は「償還」、固定資産受贈額の場合は「固定」と、寄附金の種類がわかるように記入すること。
3. 「寄附金額」の「区分小計」欄は、拠点区分事業活動計算書の勘定科目の金額と原則として一致するものとする。「寄附金額」の「区分小計」欄は、拠点区分事業活動計算書の勘定科目の金額と原則として一致するものとする。

補助金事業等収益明細書

(自) 平成31年 4月 1日 (至) 令和2年 3月31日

社会福祉法人名：社会福祉法人 養父市社会福祉協議会

(単位：円)

交付団体及び交付の目的	区分	交付金額	補助金事業に係る利用者からの収益	交付金額等合計	うち国庫補助金等特別積立金積立額	交付金額等合計の拠点区分ごとの内訳			
						法人運営事業	共同募金配分金事業	地域福祉活動推進事業	ボランティア・市民活動センター運営事業
法人運営事業	市	14,000,000	0	14,000,000	0	14,000,000	0	0	0
区分 小計		14,000,000	0	14,000,000	0	14,000,000	0	0	0
兵庫県/子どもの冒険ひろば事業	県	520,000	33,790	553,790	0	0	553,790	0	0
区分 小計		520,000	33,790	553,790	0	0	553,790	0	0
養父市/子どもの冒険ひろば事業	市	400,000	0	400,000	0	0	400,000	0	0
養父市/地域福祉活動専門員設置費		4,500,000	0	4,500,000	0	0	4,500,000	0	0
養父市/福祉有償運送事業		5,000,000	1,918,800	6,918,800	0	0	6,918,800	0	0
養父市/結婚相談事業		580,000		580,000	0	0	580,000	0	0
養父市/ボランティアセンター運営事業		1,500,000	7,000	1,507,000	0	0	1,507,000	0	1,507,000
区分 小計		11,980,000	1,925,800	13,905,800	0	0	12,398,800	0	1,507,000
県社協/生活福祉資金貸付事業	県社協	2,150,000	0	2,150,000	0	0	2,150,000	0	0
県社協/災害ボランティア活動サポート事業		1,000,000	0	1,000,000	0	0	0	0	1,000,000
県社協/地域フォーラム助成金		30,000	0	30,000	0	0	30,000	0	0
区分 小計		3,180,000	0	3,180,000	0	0	2,150,000	0	1,000,000
県共募/一般募金配分金	県共募	6,959,423	0	6,959,423	0	0	6,959,423	0	0
県共募/歳末たすけあい運動配分金		2,631,700	0	2,631,700	0	0	2,631,700	0	0
区分 小計		9,591,123	0	9,591,123	0	0	9,591,123	0	0
合 計		39,271,123	1,959,590	41,230,713	0	14,000,000	9,621,123	15,102,590	2,507,000

基本金明細書

(自) 平成31年 4月 1日 (至) 令和2年 3月31日

社会福祉法人名：社会福祉法人 養父市社会福祉協議会

区分並びに組入れ及び取崩し事由	合計	各拠点区分ごとの内訳	
		法人運営事業	各拠点区分ごとの内訳
前年度末残高			
第一号基本金	4,000,000		4,000,000
当期組入金	0		0
当期取崩額	0		0
当期末残高			
第一号基本金	4,000,000		4,000,000

(単位：円)

(注) 1. 「区分並びに組入れ及び取崩しの事由」の欄に該当する事項がない場合には、記載を省略する

2. ①第一号基本金とは、注解(注2) (1)に規定する基本金をいう。
- ②第二号基本金とは、注解(注2) (2)に規定する基本金をいう。
- ③第二号基本金とは、注解(注2) (3)に規定する基本金をいう。

3. 従前及び今回の改正において特例により第一号基本金・第二号基本金の内訳を示していない法
では、合計額のみ記載するものとする。

国庫補助金等特別積立金明細書

(自) 平成31年 4月 1日 (至) 令和2年 3月31日

社会福祉法人名：社会福祉法人 養父市社会福祉協議会

(単位：円)

区分並びに積立 及び取崩しの事由	補助金の種類			合計	各拠点区分の内訳	
	国庫補助金	地方公共団体 補助金	その他の団体 からの補助金		地域福祉活動推進事業	介護保険事業
前期繰越額				371,665	371,665	0
当期積立額				0	0	0
当期積立額合計	0	0	0	0	0	0
当期取崩額				371,665	371,665	0
当期取崩額				0	0	0
当期取崩額				0	0	0
当期取崩額合計				371,665	371,665	0
当期末残高				0	0	0

(注) サービス活動費用の控除項目として計上する取崩額には、国庫補助金等特別積立金の対象となった固定資産(減価償却相当額等の取崩額を記入し、特別費用の控除項目として計上する取崩額には、国庫補助金等特別積立金の対象となった固定資産が売却または、廃棄された場合の取崩額を記入する(注0)参照)。

積立金・積立資産明細書

(自) 平成31年 4月 1日 (至) 令和2年 3月31日

社会福祉法人名：社会福祉法人 養父市社会福祉協議会

(単位：円)

区 分	前期末残高	当期増減額	当期減少額	期末残高	摘 要
財政調整基金積立金	9,592,545	959	0	9,593,504	
地域福祉基金積立金	201,806,186	0	0	201,806,186	
計	211,398,731	959	0	211,399,690	

区 分	前期末残高	当期増減額	当期減少額	期末残高	摘 要
財政調整基金積立資産	9,592,545	959	0	9,593,504	
地域福祉基金積立資産	201,806,186	0	0	201,806,186	
計	211,398,731	959	0	211,399,690	

引当金明細書

(自) 平成31年 4月 1日 (至) 令和2年 3月31日

社会福祉法人名：社会福祉法人 養父市社会福祉協議会

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			目的使用	その他		
賞与引当金	5,449,462	10,305,906	5,449,462	0	10,305,906	
全社協 退職給付引当金	167,641,640	13,815,560	1,525,590	0	179,931,610	
県社協 退職給付引当金	937,364	204,216	0	0	1,141,580	
計	174,028,466	24,325,682	6,975,052	0	191,379,096	

(注)

1. 引当金明細書には、引当金の種類ごとに、期首残高、当期増加額、当期減少額及び期末残高の明細を記載する。
2. 目的使用以外の要因による減少額については、その内容及び金額を注記する。
3. 都道府県共済会または法人独自の退職給付制度において、職員の転職または拠点間の異動により、退職給付の支払を伴わない退職給付引当金の増加または減少が発生した場合は、当期増加額又は当期減少額（その他）の欄に括弧書きでその金額を内数として記載するものとする。

財 産 目 録
(令和2年3月31日現在)

別紙 4

(単位 円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
I 資産の部						
1 流動資産						
現金預金						41,084,920
現金						130,327
預金						40,954,593
普通預金						37,089,288
	但馬銀行	—	運転資金として	—	—	23,890,579
	但馬信用金庫	—	運転資金として	—	—	8,745,751
	たじま農業協同組合	—	運転資金として	—	—	3,851,342
	みなと銀行	—	運転資金として	—	—	37,398
	ゆうちょ銀行	—	運転資金として	—	—	564,218
定期預金						3,865,305
	たじま農業協同組合	—	運転資金として	—	—	3,865,305
事業未収金		—	介護報酬収入、利用料ほか	—	—	60,686,625
貯蔵品		—	ごみ袋	—	—	46,600
立替金		—	雇用保険料	—	—	734,061
前払金		—	ひょうご福祉サービス総合補償	—	—	757,110
短期貸付金		—	社会福祉援護資金貸付金	—	—	62,000
流 動 資 産 合 計						103,371,316
2 固定資産						
(1) 基本財産						
定期預金	但馬銀行	—	基本財産として指定されているもの	—	—	4,000,000
基 本 財 産 合 計						4,000,000
(2) その他の固定資産						
土地	山林	2017年度	故関本勢以子氏遺贈	5,253	0	5,253
建物				8,941,231	4,011,962	4,929,269
	プレハブ物置	1998年度	法人(社協)の運営に使用	540,960	540,959	1
	事務所玄関上文字看板	2009年度		283,185	171,795	111,390
	物置	2012年度		230,000	229,999	1
	八鹿サロン改修	2011年度	第2種社会福祉事業である	1,163,820	475,518	688,302
	ふれあいの郷改修	2012年度	いきいきサロン事業に使用	5,000,000	1,277,272	3,722,728
	洗面カウンター	2002年度	第2種社会福祉事業である	430,500	430,499	1
	物置	2006年度	通所介護事業に使用	730,000	729,999	1
	ガス給湯器一式	2014年度		368,766	125,593	243,173
	ガス給湯器一式	2017年度		194,000	30,328	163,672
車輛運搬具	トヨタ シエンタ 他41台	—	利用者送迎用ほか活動車輛	72,285,335	68,976,956	3,308,379
器具及び備品	介護用ベッド他	—	社会福祉法人の事業等で使用	33,917,996	29,988,876	3,929,120
有形リース資産	ほのぼのNEXT サーバー、印刷機	—	第2種社会福祉事業である	22,712,146	9,166,449	13,545,697
無形リース資産	ほのぼのNEXT ソフトウェア	—	訪問介護事業等に使用	9,557,921	7,168,433	2,389,488
投資有価証券		—	車輛任意保険加入に伴う出資金	—	—	11,200
全社協退職給付引当資産		—	全国社会福祉団体職員退職手当積立基金預け金	—	—	150,022,400
県社協退職給付引当資産		—	兵庫県民間社会福祉事業職員退職共済預け金	—	—	1,755,820
財政調整基金						9,593,504
	但馬銀行	—	将来にわたり財政の健全な運営と不時	—	—	0
	但馬信用金庫	—	の支出に備えるため積み立てたもの	—	—	9,593,504
地域福祉基金						201,806,186
	但馬銀行	—	増大する住民の福祉需要に	—	—	10,000,000
	但馬信用金庫	—	対応し、地域福祉事業の安	—	—	20,000,000
	ゆうちょ銀行	—	定的な発展を図るため積立	—	—	10,000,000
	みなと銀行	—	てたもの	—	—	10,000,000
	近畿労金金庫	—		—	—	10,000,000
	但陽信用金庫	—		—	—	10,000,000
	たじま農業協同組合	—		—	—	21,806,186
	たじま農業協同組合	—	寄附者の遺志により地域福祉事業に供するために積立てたもの	—	—	110,000,000
その他の固定資産		—	公用車 リサイクル料	—	—	412,880
そ の 他 の 固 定 資 産 合 計						391,709,196
固 定 資 産 合 計						395,709,196
資 産 合 計						499,080,512

財 産 目 録
(令和2年3月31日現在)

別紙4

(単位 円)

II 負債の部						
1 流動負債						
事業未払金	退職共済預け金ほか	—	/	—	—	19,915,484
1年以内返済予定リース債務	介護保険システムほか	—		—	—	6,400,089
預り金	利用料預り金	—		—	—	407,400
職員預り金	雇用保険料ほか	—		—	—	645,927
賞与引当金		—		—	—	10,305,906
流 動 負 債 合 計						37,674,806
2 固定負債						
リース債務	介護保険システムほか	—	/	—	—	8,938,467
退職給与引当金						181,073,190
	全社協退職給付 引当金	—		—	—	179,931,610
	県社協退職給付 引当金	—		—	—	1,141,580
固 定 負 債 合 計						190,011,657
負 債 合 計						227,686,463
差 引 純 資 産						271,394,049

(記載上の留意事項)

- ・土地、建物が複数ある場合には、科目を拠点区分毎に分けて記載するものとする。
- ・同一の科目については控除対象財産に該当し得るものと、該当し得ないものが含まれる場合には、分けて記載するものとする。
- ・科目を分けて記載した場合は、小計欄を設けて、「貸借対照表価額」欄と一致させる。
- ・「使用目的等」欄には、社会福祉法第55条の2の規定に基づく社会福祉充実残額の算定に必要な控除対象財産の判定を行うため、各資産の使用目的を簡潔に記載する。なお、負債については、「使用目的等」欄の記載は要しない
- ・「貸借対照表価額」欄は、「取得価額」欄と「減価償却累計額」欄の差額と同額になることに留意する。
- ・建物についてのみ「取得年度」欄を記載する
- ・減価償却資産（有形固定資産に限る）については、「減価償却累計額」欄に記載する。なお、減価償却累計額には、減損損失累計額を含むものとする。また、ソフトウェアについては、取得価額から貸借対照表価額を控除して得た額を「減価償却累計額」欄に記載する。
- ・車輛運搬具には、会社名と車種を記載すること。車輛番号は任意記載とする。
- ・預金に関する口座番号は任意記載とする。

監査報告書

令和2年5月21日

社会福祉法人養父市社会福祉協議会
会長 小林 哲夫 様

監事 上江 敦之



監事 西村 禮治



私たち監事は、平成31年4月1日から令和2年3月31日までの令和元年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告等（事業報告及びその附属明細書）について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

① 事業報告等の監査結果

一 事業報告等は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

② 計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。

監査報告書

令和2年5月21日

養父市共同募金委員会
会長 広瀬 栄 様

養父市共同募金委員会

監事 土江 敦之



監事 西村 禮治



社会福祉法人兵庫県共同募金会養父市共同募金委員会規程第12条第3項の規定により、令和元年度の養父市共同募金委員会に関する関係諸帳簿及び証拠書類を詳細に調査し照合を行った結果、正当かつ適正であったことを認め報告いたします。

監 査 報 告 書

社会福祉法人 養父市社会福祉協議会
会 長 小 林 哲 夫 様

令和元年度決算について監査を実施したので結果を次のとおり報告します。

1 監査の実施日

令和2年5月21日

2 監査の種別

決算監査

3 監査を実施した監事名

西村禮治 土江敦之

4 監査内容

①会計監査（監査資料）

- ・松田公認会計士事務所による独立監査人の監査報告書
- ・令和2年3月31日現在 月次残高確認表
- ・令和2年3月31日現在 貸借対照表、財産目録、固定資産管理台帳
- ・平成31年4月1日～令和2年3月31日 事業活動計算書
- ・平成31年4月1日～令和2年3月31日 資金収支計算書
- ・小口現金出納帳、事業未収金明細表、貯蔵品明細表、立替金明細表、前払金明細表、貸付金台帳、事業未収金明細表、1年以内返済予定リース償還明細表、預り金明細表、職員預り金明細表、リース債務明細表、雑損失明細表、固定資産増減明細表
- ・財務諸表に対する注記
- ・社会福祉充実財産の算定[令和元（2019）年度決算]

②業務監査（監査資料）

- ・令和元年度 事業報告
- ・理事会議事録、評議員会議事録
- ・強化計画〔組織経営基盤計画〕進捗状況（令和元年度）

- ・養父市社会福祉協議会がすすめる新型コロナウイルス感染症の感染予防対策と今後の方向性について(2020. 05. 03)
- ・職員面談マニュアル(令和2年2月)

5 監査意見

【会計監査】

- ・会計事務は適正に処理されている。
- ・貸借対照表による残高と資金収支計算書期末支払資金残高との一致を確認した。
- ・現金預金残高が40,954千円で対前年比9,012千円減少している。事業規模と日常の収支からみて経理上厳しい状況がうかがえる。
- ・補助金収益を計上しつつ、事務費事業費の削減を図っているが介護保険事業収益は減少している。
- ・福祉用具貸与、居宅介護支援は人件費事業費の見直しにより利益計上しているが、環境並びに立地コストからか、通所介護において大屋は10,086千円の利益を上げているが、関宮は4,846千円の赤字となっている。収益にあった運営を検討する必要があると思われる。
- ・総体的に経常収益を見ると、平成30年度の関本氏の寄付金を考慮した場合、対前々年度では▲7,282千円であるが、対前年度では4,446千円収益増加していることから事業運営の努力が見られる。

【業務監査】

- ・事業(活動)について

第3次地域福祉推進計画の策定や、支部ごとの運営など役員を含めて取り組み、その進捗・点検も行ってきた。新規事業計画は全職員が繰り返し議論を重ねた上で実施している。今後理事会や評議員会(以下、「役員会」という)の意見や指摘に内部で協議の上対応されたい。

- ・理事会、評議員会について

社会福祉法(平成28年改正、29年4月施行)は、社会福祉法人組織と役員会、監査も含め、「形骸化していた」という観点から改正されたものである。評議員会は、諮問機関から議決機関に改められ、諮問されていた意思決定は理事会で行うこととなった。役員は法改正の趣旨を汲みとられ、従来の“あて職”感を払しょくし、地域の福祉課題を福祉業務の経験者や実務者とともに提言されたい。

・会議規則の制定

第3次地域福祉推進計画の初年度であり、同時策定の組織経営基盤計画（強化計画）ほか、内部での会議も活発に繰り返してきた。その成果を第4次養父市地域福祉計画に活かされたい。

評議員会の出席率は、会議成立の必要者をかろうじて上回る状況が続いており、役員会充実のため会議規則の制定を取り組まれたい。

・研修について

福祉連絡会やボランティア・サポーター対象の研修会を設け、市民グループの中には乞われて各地へ出かけその取り組みを公開してきた。他市町社協など各団体が研修に訪れる機会も増え、養父市社会福祉協議会の評価は高まっている。また、兵庫県下の社協活動は他府県からも評価されてきている。兵庫県社協や但馬地区社協の合同研修には役職員が参加してきたが、将来的には県域を越えた研修機会への職員派遣を積極化されたい。

・その他

コロナ禍について

令和元年度末のコロナ禍のため決算理事会が書面表決となり、令和2年度もその渦中のスタートである。この間、福祉委員会の中止などもやむを得ない措置となった。かつてのスペイン風邪など、パンデミックに陥りやすい感染症は、終息して治癒しても、のちに再び感染して苦しんだ人々もあった。福祉活動の中で注意を呼び掛けるとともに、今の教訓を糧に事業の進捗には十分配慮されたい。

以 上

令和2年5月21日

監 事

西 村 禮 治



監 事

土 江 敦 之



独立監査人の監査報告書

令和2年5月21日

社会福祉法人 養父市社会福祉協議会

会長 小林 哲夫 殿

松田公認会計士事務所

公認会計士 松田 理明



私は、社会福祉法人養父市社会福祉協議会の平成31年4月1日から令和2年3月31日までの平成31会計年度の財務諸表、すなわち、資金収支計算書(資金収支内訳表書を含む。)、事業活動計算書(事業活動内訳表を含む。)、貸借対照表及び財務諸表に対する注記並びに附属明細書並びに財産目録(以下「財務諸表等」という。)について監査を行った。

財務諸表等に対する理事者の責任

理事者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる社会福祉法人会計の基準に準拠して財務諸表等を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表等を作成し適正に表示するために理事者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

私の責任は、私が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表等に対する意見を表明することにある。私は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、私に財務諸表等に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表等の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、私の判断により、不正又は誤謬による財務諸表等の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、私は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表等の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、理事者が採用した会計方針及びその適用方法並びに理事者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表等の表示を検討することが含まれる。

私は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

私は、上記の財務諸表等が、我が国において一般に公正妥当と認められる社会福祉法人会計の基準に準拠して、社会福祉法人養父市社会福祉協議会の平成 31 会計年度の資金収支及び事業活動の状況並びに同会計年度末日現在の財政状態を全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

社会福祉法人養父市社会福祉協議会と私との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

監査報告について

平成31年4月1日から令和2年3月31日の帳簿の監査結果を下記の通り報告いたします。

記

I 残高試算表(貸借対照表、事業活動・資金収支計算書)の各勘定科目の残高について証明書類と照合した結果、合致いたしました。

A 流動資産

- 現金・・・・・・・・現金については実残は確認しておりませんが、各支部の小口現金出納簿と小口現金受取書にて補給額を確認し、現金残高金種表と照合、合致いたしました。
- 預貯金・・・・・・・・金融機関発行の残高証明と照合した結果、合致いたしました。
- 事業未収金・立替金・前払金・短期貸付金・・・・・・・・各明細書と照合した結果、合致いたしました。
- 貯蔵品・・・・・・・・明細書と照合した結果、合致いたしました。また評価についても最終仕入原価法により処理されました。

B 固定資産

- 基本財産定期預金・・・・・・・・金融機関発行の残高証明と照合した結果、合致いたしました。
- 減価償却資産・・・・・・・・固定資産管理台帳と照合した結果、期末簿価と合致いたしました。
- 全社協退職給付引当資産・・・・・・・・全社協の加入職員明細表の掛金累計額と照合した結果、合致いたしました。
- 県社協退職給付引当資産・・・・・・・・内訳書の事業主掛金累計額と照合した結果、合致いたしました。
- 財政調整基金積立資産・・・・・・・・金融機関発行の残高証明と照合した結果、合致いたしました。

- 地域福祉基金積立資産 金融機関発行の残高証明と照合した結果、合致いたしました。
- その他の固定資産 自動車リサイクル料について個別に管理されており明細書と照合し、合致いたしました。
- 投資有価証券 固定資産に表示されておりました。

※但馬信用金庫の出資証券については5月15日に証券原本を確認させていただきました。(金額は10,000円)

C 流動負債

- 事業未払金 明細書と照合した結果、合致いたしました。
- 預り金、職員預り金 貸金台帳及び明細書と照合した結果、合致いたしました。 諸謝金等の源泉についても正しく処理されておりました。
- 1年以内返済予定リース債務 明細表と照合した結果、合致いたしました。
- 賞与引当金 賞与引当金計算書と照合した結果、合致いたしました。

D 固定負債

- リース債務 明細表と照合した結果、合致いたしました。
- 全社協退職給付引当金 令和2年3月末全社協資料の要支給額と照合した結果、合致いたしました。
- 県社協退職給付引当金 令和2年3月末県社協資料の要支給額と照合した結果、合致いたしました。

E 純資産

- その他の積立金 固定資産に同額が預金されていることを確認いたしました。
- 国庫補助金等特別積立金 固定資産管理台帳と照合した結果、合致いたしました。

F 寄付金収益

- 善意銀行寄付金収益 各支部の台帳と照合した結果、合致いたしました。

G 国庫補助金等特別積立金取崩額

- 国庫補助金等特別積立金取崩額 固定資産管理台帳により金額を確認、正しく処理されていました。

H 人件費支出

- 役員報酬・職員給料・職員賞与・非常勤職員給与 一部旅費交通費・雑費で処理されている金額は、貸金台帳と照合した結果、合致いたしました。
未払分の計上も正しく処理されていました。

I 減価償却費

- 減価償却費 固定資産管理台帳と照合、当期経費分が正しく計上されていました。

J その他のサービス活動外費用

- 雑損失 明細表と照合した結果、合致いたしました。

II 財務諸表間の相互関係

貸借対照表と資金収支計算書

貸借対照表

流動資産		103,371,316
流動負債	－	37,674,806
賞与引当金	＋	10,305,906
1年以内返済予定リース債務	＋	6,400,089
A 差引		82,402,505

資金収支計算書

B 当期末支払資金残高	82,402,505
-------------	------------

A - B =	0
---------	---

貸借対照表と事業活動計算書

貸借対照表

A 次期繰越活動増減差額	55,994,359
--------------	------------

事業活動計算書

B 次期繰越活動増減差額	55,994,359
--------------	------------

A - B =	0
---------	---

※資金収支内訳表にて当期末支払資金残高がマイナス表示となっている区分がありますが、経理区分毎の三表間に影響はありません。

令和2年度 事業計画

社会福祉法人養父市社会福祉協議会

令和 2 年度 事業計画

事業方針

急速に進む少子高齢・人口減少社会において、地域社会の支え合いの機能が弱まるなか、ひとり暮らし世帯や認知症高齢者の増加に加え、引きこもりや支援拒否など、自ら社会との関わりを避け、孤立する人も増えています。

こうした社会環境の変化を踏まえ、国では、福祉は与えるもの、与えられるものといった「支え手」と「受け手」に分かれるのではなく、地域のあらゆる住民が役割を持ち、支え合い、助け合いながら暮らすことのできる「地域共生社会」の実現を目指しています。

本会では、福祉連絡会活動を中心として、地域の絆の大切さと地域コミュニティを重視する意識を高め、日頃から顔の見える関係づくりを展開してきました。

だれもが住み慣れた地域で安心して暮らし続けるためには、制度福祉によるサービスだけでなく、地域での人と人のつながりを大切にし、助け助けられる相互関係づくりが一層求められるため、福祉連絡会の活動をさらに進めていきます。

令和 2 年度は「第 3 次地域福祉推進計画（2019 年度～2023 年度）」の 2 年目となり、養父市が策定した「第 4 次地域福祉計画（2020 年度～2024 年度）」と連携し整合性を図りながら活動に取り組みます。

また、令和元年度に策定した強化計画（組織経営基盤計画）に基づき、待ったなしの経営基盤の強化に努めていくほか、「第 3 次地域福祉推進計画進行管理委員会」を立ち上げ、社会情勢の変化・地域の動向を踏まえながら、計画の進捗状況の点検と評価、検証を行い、見直しや改善につなげます。

以下、重点事業を次のように定め、重点目標、基本活動に基づき、地域住民をはじめボランティア、行政、関係機関、企業などと連携しながら活動に取り組みます。

重点事業

- 1 「第 69 回兵庫県社会福祉大会（養父市開催）」への参画
- 2 出前講座（まちづくりワークショップ）による福祉連絡会の活動支援
- 3 「防災と福祉の連携による個別支援計画作成促進事業」の実施

事業計画

福祉目標

だれもが つながり ささえあう いのち輝く まちづくり
～オール養父市で未来へ～

重点目標

身近な地域での 声かけあい 見守りあい たすけあいの
輪をひろげよう

養父市でだれもが自分らしく共に生きる社会を築いていくためには、市民一人ひとりが、身近な地域での、声かけあい、見守りあい、たすけあいの輪を広げていくことが必要です。今年度も、福祉目標の実現に向けて“オール養父市”での「地域共生社会」づくりをすすめます。

活動項目		主な内容
1	福祉連絡会の活動強化	<ul style="list-style-type: none">● 地区福祉委員会開催による福祉連絡会の活動支援（全19か所、年3回）● 福祉委員活動助成金の交付● 福祉連絡会研修会の開催（全3会場）
2	だれもが気軽に集い、語り合える居場所づくりの推進	<ul style="list-style-type: none">● 新規レクリエーション用品の整備と貸出支援● ボランティア講師の登録強化によるつどい場の支援
3	声かけ運動の推進	<ul style="list-style-type: none">● 地区福祉委員会を通じて、地域で気になる人、孤立しがちな人への声かけ、見守り支援
4	福祉連絡会の設置が困難な地域への支援	<ul style="list-style-type: none">● 出前講座（まちづくりワークショップ）による活動支援 新
5	お互いさまのたすけあいの地域づくりの推進	<ul style="list-style-type: none">● 第2層生活支援コーディネーター配置による（4人）身近な地域での支え合い活動の支援

基本活動1 学び 気づき 行動する福祉学習をすべての世代ですすめよう

だれもが大切にされ共に生きる地域づくりをすすめるため、子どもから高齢者まで幅広い世代を対象に、地域や福祉に対する関心、理解を深める福祉学習の取り組みをすすめます。

活動項目		主な内容
1	無関心を関心へ。 福祉・人権意識を高め合う 福祉学習の推進（全世代への福祉学習）	<ul style="list-style-type: none"> ● 福祉学習ボランティア養成講座の開催 ● 福祉学習ボランティア修了生の活動支援
2	地域への愛着と、自分も周りも大切にすることを育む福祉学習の推進（子どもたちへの福祉学習）	<ul style="list-style-type: none"> ● 小・中・高等学校の担当教員や学校関係者、社協職員が情報交換を行う「福祉学習担当者連絡会」の開催と社会福祉施設への参加の呼びかけ 新
3	未来を担う福祉人材育成の支援	<ul style="list-style-type: none"> ● トライやるウィークや社会福祉士・介護福祉士養成等、実習生の受け入れ

基本活動2 権利擁護・総合相談支援の体制を整えよう

認知症の人や単身世帯などの増加により今後ニーズの拡大が予測される、成年後見制度の利用支援や法人後見への検討も含めた、「権利擁護デスク」の設置や権利擁護支援のネットワークづくりを行政と連携して取り組みます。

また、生活困窮者への支援として、日常生活自立支援事業や生活福祉資金貸付事業を一体的に進めていくほか、コープこうべと連携した「フードバンク事業」を継続して実施します。

活動項目		主な内容
1	関係機関、多職種が連携した総合相談体制（包括的支援体制）の構築	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域福祉課職員、訪問介護員、介護支援専門員、障害者相談支援専門員、ふれあい訪問員など、多職種が連携し情報を共有する連絡会を開催する（毎月開催） ● 福祉総合相談所（心配ごと相談・結婚相談）の開設（毎週金曜日）

2	アウトリーチ（出張訪問相談）による相談支援の強化	<ul style="list-style-type: none"> ● ふれあい訪問員による訪問活動（アウトリーチ）を実施し、生活困窮者をはじめ、ひとり暮らし・高齢者夫婦、ひきこもり世帯などの見守りと生活課題の把握 ● 福祉事務所、地域包括支援センターとふれあい訪問員連絡会の開催（2か月に1回開催）
3	権利擁護デスクの設置と法人後見事業の検討	<ul style="list-style-type: none"> ● 権利擁護支援の地域連携ネットワークおよび中核機関設置の働きかけ 新 ● 行政と連携した「権利擁護デスク」の設置 ● 「終活セミナー」の開催
4	生活困窮者支援の取り組みの実施	<ul style="list-style-type: none"> ● 「生活困窮者支援等のための共助の基盤づくり事業」（ふれあい訪問員活動）による生活困窮者世帯等の見守りと生活課題の把握 ● コープこうべと連携した「フードバンク事業」の促進
5	日常生活自立支援事業、生活福祉資金貸付事業の実施体制強化	<ul style="list-style-type: none"> ● 日常生活自立支援事業、生活福祉資金貸付事業の連携強化 ● 日常生活自立支援事業生活支援員研修会の開催
6	結婚相談事業の推進と婚活実施団体のネットワークの強化	<ul style="list-style-type: none"> ● 養父市結婚相談所連絡会の開催（毎月） ● 全但結婚相談連絡協議会への参加 ● ウエルシア薬局のフリースペース「ウエルカフェ」を活用した結婚相談所の支援（月2回）

基本活動3 ボランティア・市民活動を活性化しよう

子どもから高齢者、当事者まで、あらゆる人がまちづくりの主体者として社会参加できるよう、ボランティア・市民活動の支援をすすめます。

また、地域の多様なニーズに対応するため、ボランティア活動者を養成するとともに、相談・調整等のボランティア・市民活動センター運営機能を強化し、住民にとって身近な地域福祉の拠点となるよう活動の充実を図ります。

	活動項目	主な内容
1	ボランティア・市民活動センターの運営機能強化	<ul style="list-style-type: none"> ● ボランティア・市民活動センター運営委員会の開催

		<ul style="list-style-type: none"> ● 兵庫県社会福祉大会とタイアップした、しあわせフェスタ（ボランティアのつどい）の開催
2	多様なボランティア養成講座の開催等、新たな担い手の育成	<ul style="list-style-type: none"> ● 福祉学習ボランティア養成講座の開催 ● 精神保健ボランティア養成講座の協働開催
3	ボランティア情報の発信	<ul style="list-style-type: none"> ● 広報紙、facebook、ホームページ、ケーブルテレビ等による情報発信の強化 ● ボランティアグループの活動を映像化し情報発信 新
4	ボランティア講師の登録推進	<ul style="list-style-type: none"> ● ボランティア講師の登録強化
5	暮らしをささえるボランティアの養成	<ul style="list-style-type: none"> ● 「くらし安心サポーター養成講座」の開催 ● くらし安心サポーターと福祉連絡会との連携による地域人材のマッチング 新

基本活動4 当事者が自分らしく活躍する社会をつくろう

認知症の人と家族やひきこもり、障がいを持つ方、外国出身者などの当事者が抱える生きづらさ、社会的孤立の問題に対して、地域や関係機関と連携して「居場所づくり」「つながりづくり」を行います。生きづらさを抱えている当事者のもつ力を引き出し、活躍できる場づくりを支援します。

活動項目		主な内容
1	認知症カフェの支援	<ul style="list-style-type: none"> ● 認知症カフェの実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ 認知症カフェここあん（毎月第2木曜日） ・ 出会いカフェ（毎月第4水曜日） ● 市内認知症カフェの支援 ● 認知症啓発映画上映会の開催支援
2	当事者同士のつながりと活動の支援	<ul style="list-style-type: none"> ● 在宅介護者のつどい（家庭介護教室）の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・ 養父市全体 1回（11月11日） ・ 八鹿：なごみ（和み）の会（年5回） ・ 養父：ひまわりの会（年5回） ・ 大屋：野ぎくの会（年8回） ・ 関宮：たんぽぽの会（年11回）

		<ul style="list-style-type: none"> ● ひとり暮らし高齢者のつどいの開催 ● ダウン症家族会「テクテク」、視覚障がい者のつどい「ありんこの会」の活動支援
3	ひきこもりや外国出身者などへの支援	<ul style="list-style-type: none"> ● ふれあい訪問員活動（アウトリーチ）による孤立しがちな人の把握と支援

基本活動5 安心して暮らし続けられるサービスを推進しよう

高齢化がすすむなか、買い物や通院のための移動、除雪、ゴミだし、掃除など、生活のさまざまな場面で不便さを感じる人がいます。また、障がいを持つ方や高齢となり要介護状態になった方も、誰もが、住みやすい養父市(まち)で安心して自分らしい暮らしを続けられるよう、各種福祉サービスを充実させ自立を支援します。

活動項目		主な内容
1	地域に密着した介護保険事業の実施	<ul style="list-style-type: none"> ● 介護福祉課職員の地区福祉委員会への参加を積極的に進め、地域住民の生活福祉課題を把握 ● 「防災と福祉の連携による個別支援計画作成促進事業」の実施 新
2	自立を支える介護予防・生活機能向上サービスの実施	<ul style="list-style-type: none"> ● 通所型生活機能向上サービスの実施 <ul style="list-style-type: none"> ・いきいきサロン八鹿（毎週火曜日） ・いきいきサロン「そよ風」（毎週木曜日） ・地域ふれあいの家いきいきサロン（毎週水曜日） ・いきいきサロン関宮（毎週金曜日） ● 訪問型生活機能向上サービスの実施
3	共生社会を広げる、障害者相談支援事業の推進	<ul style="list-style-type: none"> ● 自立支援協議会に参加し、障がい者の望む地域生活を支援 ● 65歳以上の障がい者がその人らしい暮らしができるための事業所間の連携強化
4	ニーズに合わせた給食サービス、移送サービス事業の運営	<ul style="list-style-type: none"> ● 給食サービスの実施（毎週水・金曜日） ● 移送サービス事業の実施 ● 夕食サービス事業の実施（関宮地域）月1回

5	自治協議会、企業、行政、関係団体等との連携による生活支援サービスの開発	<ul style="list-style-type: none"> ● 自治協議会と連携した「買い物支援モデル事業」の実施 新
---	-------------------------------------	--

基本活動6 養父市の「宝」子どもたちの育ちを地域でささえよう

少子化・核家族化の進行、ひとり親世帯や外国出身者世帯の増加、児童虐待や生活困窮の問題など、子どもや育児を取り巻く環境が大きく変化しています。そのようななか、地域に住むだれもが孤立することなく安心して子育てができるよう、地域全体で子どもや子育て世帯を見守り、ともに育てていく活動を支援します。

活動項目		主な内容
1	子育てサロン、子育て支援グループへの支援	<ul style="list-style-type: none"> ● 「子育てサロン」の運営支援 ● 多胎児サークル「ピーナッツ」の開催（毎月第2金曜日） 新
2	子育て支援ネットワークの運営機能強化	<ul style="list-style-type: none"> ● 市教育委員会との連携による「子育て支援ネットワーク会議」の開催（年2回）
3	子育てに関する学習の場づくり	<ul style="list-style-type: none"> ● 市教育委員会との連携による「どならない子育て練習講座」を開催 <ul style="list-style-type: none"> ・実践編（4回）、フォロー講座（1回） ・2歳児編（2回）
4	子どもの冒険ひろば（放課後プレーパーク）の推進	<ul style="list-style-type: none"> ● 「放課後プレーパーク」の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・大屋放課後プレーパーク（月2回） 市教育委員会「放課後子ども教室」事業 ・関宮放課後プレーパーク（月2回） 兵庫県「子どもの冒険ひろば」事業 ● 出前プレーパークの開催 <ul style="list-style-type: none"> ・夏休みプレーパーク（8月） ・春休みプレーパーク（3月） ・八鹿文化祭（11月）

5	子育て支援についての情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ● 子育て支援情報誌「まるわかりガイド」冊子版の発行とスマートフォンから閲覧可能なWEB版の配信 新
---	----------------	---

基本活動7 災害への備えをしっかりとすすめよう

防災意識の向上とともに、地域での普段からの見守りあい、たすけあいの意識をさらに高めていきます。

今年度は、兵庫県の「防災と福祉の連携による個別支援計画作成促進事業」が一般施策化され、市行政と連携して個別支援計画（災害時ケアプラン）づくりに取り組めます。

活動項目		主な内容
1	福祉防災マップの推進	<ul style="list-style-type: none"> ● 地区福祉委員会で福祉連絡会や消防団などと連携した福祉防災マップづくり ● 福祉防災マップが作成・更新できていない区への働きかけ ● 障がい者（身体・知的・精神）のささえあい・要援護者登録申請書兼カードの登録促進
2	災害時支援体制の強化	<ul style="list-style-type: none"> ● 災害ボランティアリーダー養成講座の開催 新 ● 「防災と福祉の連携による個別支援計画作成促進事業」の実施 再掲
3	避難所運営支援の検討	<ul style="list-style-type: none"> ● 行政との連携による「養父市ほっとかへんネット」（社会福祉法人連絡協議会）での協議・検討

基本活動 8 さまざまな人や団体がスクラムを組んで地域づくりを すすめよう

企業の得意分野を活かした支援や“農福連携”による支援など新たな地域支援のあり方も見出されているなか、今後は既存の福祉分野だけでなく、市内の企業や団体、組織の持つ強みを活かした地域課題解決をすすめていきます。

また、社会福祉法人の職種を越えたネットワーク「養父市ほっとかへんネット」（社会福祉法人連絡協議会）の立ち上げを働きかけます。

活動項目		主な内容
1	しあわせフェスタ・地域づくりフォーラムの開催	<ul style="list-style-type: none"> ● 兵庫県社会福祉大会（養父市開催）とタイアップした「しあわせフェスタ」の開催
2	自治協議会との連携強化	<ul style="list-style-type: none"> ● 自治協議会、市役所、社協役職員、但馬長寿の郷等で組織される「安心地区推進協議会」の開催（関宮地域） ● 自治協議会と連携した「買い物支援モデル事業」の実施 再掲
3	赤い羽根共同募金運動の充実	<ul style="list-style-type: none"> ● 企業や事業所と連携した「募金百貨店プロジェクト」の実施 ● テーマ型募金（期間拡大）の実施
4	養父市ほっとかへんネット（社会福祉法人連絡協議会）設立の働きかけ	<ul style="list-style-type: none"> ● 行政と連携し、「養父市ほっとかへんネット」の設立
5	安心見守りネットワーク事業の協力団体の連携	<ul style="list-style-type: none"> ● 安心見守りネットワーク会議への参加
6	他機関との連携	<ul style="list-style-type: none"> ● 80歳以上のひとり暮らし高齢者を対象に、ボランティアが書いたハガキを郵便局員が直接手渡し、安否確認を行う「ふれあい郵便」事業の実施 ● 南但消防本部と連携し、ひとり暮らし高齢者・高齢者世帯を対象に火の元の点検を行う「防火訪問」を実施（春・秋2回）

令和2年度 予算

◇予算の概要

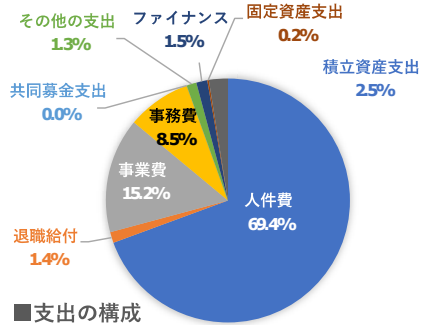
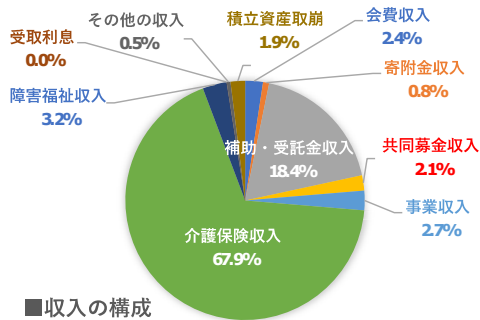
◇資金収支予算書（第1号の1様式）

◇資金収支予算内訳表（第1号の3様式）

令和2(2020)年度 予算の概要

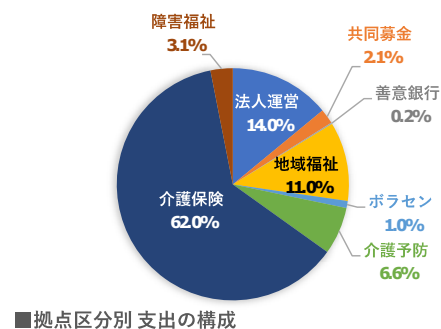
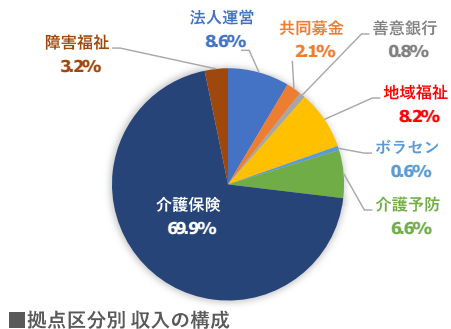
I 資金収支予算科目別内訳

勘定科目	令和2年度		令和元年度		差引増減	対比	備考
	当初予算額	構成率	当初予算額	構成率			
[収入]							
会費収入	10,796	2.4%	10,880	2.4%	△ 84	99.2%	一般 1200円×7330世帯=8,796千円、賛助 2,000千円
寄附金収入	3,610	0.8%	5,010	1.1%	△ 1,400	72.1%	善意銀行寄附金
経常経費補助金収入	29,630	6.6%	29,530	6.6%	100	100.3%	県・市・県社協補助金
共同募金配分金収入(経常経費補助金収入)	9,302	2.1%	9,546	2.1%	△ 244	97.4%	共同募金配分金
受託金収入	52,603	11.8%	52,243	11.6%	360	100.7%	市・県社協受託金
事業収入	11,913	2.7%	12,676	2.8%	△ 763	94.0%	参加費・利用料・賃貸料・介護用品あっせん ほか
介護保険事業収入	303,746	67.9%	311,977	69.5%	△ 8,231	97.4%	介護報酬収入
障害福祉サービス等事業収入	14,525	3.2%	13,105	2.9%	1,420	110.8%	自立支援給付費収入、市受託金 4,400千円
受取利息配当金収入	31	0.0%	27	0.0%	4	114.8%	預金利息
その他の収入	2,284	0.5%	2,086	0.5%	198	109.5%	受入研修費、自動販売機売上、雑収入
施設整備等補助金収入	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	—
積立資産取崩収入	8,701	1.9%	1,662	0.4%	7,039	523.5%	退職給付引当資産取崩収入、地域福祉基金積立資産取崩収入
拠点区分間繰入金収入	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	—
収入合計	447,141	100.0%	448,742	100.0%	△ 1,601	99.6%	
[支出]							
人件費支出	310,225	69.4%	321,889	70.6%	△ 11,664	96.4%	役員報酬、職員給与
退職給付支出	6,420	1.4%	1,526	0.3%	4,894	420.7%	退職給付支出
事業費支出	68,051	15.2%	65,059	14.3%	2,992	104.6%	地域福祉・介護保険・障害福祉 直接経費
事務費支出	37,900	8.5%	44,249	9.7%	△ 6,349	85.7%	法人運営経費、地域福祉・介護保険・障害福祉 間接経費
共同募金配分金支出	100	0.0%	82	0.0%	18	122.0%	歳末たすけあい運動 事務費
分担金支出	183	0.0%	184	0.0%	△ 1	99.5%	県社協会費、全但結婚相談
助成金支出	5,373	1.2%	5,311	1.2%	62	101.2%	福祉連絡会、ボランティア、団体助成 ほか
負担金支出	17	0.0%	27	0.0%	△ 10	63.0%	全社協地域福祉推進委員会
その他の支出	158	0.0%	136	0.0%	22	116.2%	雑支出(退職手当積立基金預け金差損)
固定資産取得支出	1,048	0.2%	0	0.0%	1,048	0.0%	通所介護事業 器具及び備品取得支出
ファイナンス・リース債務の返済支出	6,530	1.5%	5,889	1.3%	641	110.9%	財務・介護保険システム、サーバー、電話機リース資産
積立資産支出	11,136	2.5%	11,633	2.6%	△ 497	95.7%	退職給付引当資産支出、基金積立資産支出
拠点区分間繰入金支出	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	—
支出合計	447,141	100.0%	455,985	100.0%	△ 8,844	98.1%	
予備費支出	0	—	0	—	0	—	
当期資金収支差額合計	0	—	△ 7,243	—	7,243	—	



II 資金収支予算内訳表の状況

科目	法人運営事業	共同募金配分金事業	善意銀行運営事業	地域福祉活動推進事業	V・市民活動センター運営事業	介護予防・地域支援事業	介護保険事業	障害福祉サービス	合計
総収入	38,314	9,302	3,600	36,725	2,645	29,674	312,356	14,525	447,141
総支出	62,739	9,302	711	49,335	4,324	29,554	277,300	13,876	447,141
当期資金収支差額	△ 24,425	0	2,889	△ 12,610	△ 1,679	120	35,056	649	0



令和2年度 社会福祉法人養父市社会福祉協会 資金収支予算書

(自) 令和2年4月1日 (至) 令和3年3月31日

(単位：千円)

勘定科目		本年度予算額	前年度予算額	差引増減額	備考
事業活動による収支	収入				
	会費収入	10,796	10,880	△ 84	一般 8,796千円 賛助 2,000千円
	寄附金収入	3,610	5,010	△ 1,400	善意銀行寄附金
	経常経費補助金収入	38,932	39,076	△ 144	県補助金、市補助金、県社協補助金、共募配分金
	受託金収入	52,603	52,243	360	市受託事業、県社協受託事業
	事業収入	11,913	12,676	△ 763	参加費、利用料等
	介護保険事業収入	303,746	311,977	△ 8,231	介護報酬ほか
	障害福祉サービス等事業収入	14,525	13,105	1,420	自立支援給付費ほか
	受取利息配当金収入	31	27	4	預金利息
	その他の収入	2,284	2,086	198	介護等体験ほか実習費ほか
	事業活動収入計(1)	438,440	447,080	△ 8,640	
	支出				
	人件費支出	316,645	323,415	△ 6,770	職員給与、退職給付ほか
	事業費支出	68,051	65,059	2,992	給食費、車輛管理費ほか 事業経費
	事務費支出	37,900	44,249	△ 6,349	事務機器管理等 事務経費
共同募金配分金支出	100	82	18	歳末たすけあい運動返還金	
分担金支出	183	184	△ 1	県社協、全但結婚相談ほか	
助成金支出	5,373	5,311	62	福祉連絡会、ボランティア支援、福祉団体ほか	
負担金支出	17	27	△ 10	全社協地域福祉推進委員会	
その他の支出	158	136	22	退職手当預け金差損	
事業活動支出計(2)	428,427	438,463	△ 10,036		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	10,013	8,617	1,396		
施設整備等に					
収入					
施設整備等収入計(4)	0	0	0		
支出					
固定資産取得支出	1,048	0	1,048		
ファイナンス・リース債務の返済支出	6,530	5,889	641	システム・サーバーリースほか	
施設整備等支出計(5)	7,578	5,889	1,689		
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 7,578	△ 5,889	△ 1,689		
その他の活動による収支					
収入					
積立資産取崩収入	8,701	1,662	7,039	退職給付引当資産取崩	
事業区分間長期借入金収入	0	0	0		
拠点区分間長期借入金収入	0	0	0		
サービス区分間繰入金収入	0	0	0		
その他の活動による収入	0	0	0		
その他の活動収入計(7)	8,701	1,662	7,039		
支出					
積立資産支出	11,136	11,633	△ 497	退職給付引当資産ほか	
事業区分間長期貸付金支出	0	0	0		
拠点区分間長期貸付金支出	0	0	0		
サービス区分間繰入金支出	0	0	0		
その他の活動による支出	0	0	0		
その他の活動支出計(8)	11,136	11,633	△ 497		
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△ 2,435	△ 9,971	7,536		
予備費支出(10)	0	0	0		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	△ 7,243	7,243		
前期末支払資金残高(12)	82,516	89,759	△ 7,243		
当期末支払資金残高(11)+(12)	82,516	82,516	0		

令和2年度 社会福祉法人養父市社会福祉協議会 資金収支予算内訳表

(自) 令和2年4月1日 (至) 令和3年3月31日

(単位：千円)

勘定科目		法人運営事業 拠点	共同募金配分金 事業拠点	善意銀行運営 事業拠点	地域福祉活動 推進事業拠点	ボランティア・市民活動 センター運営事業拠点	介護予防・ 地域支援拠点	介護保険 事業拠点	障害福祉 サービス拠点	合計	
事業活動による収支	収入										
	会費収入	10,796	0	0	0	0	0	0	0	10,796	
	分担金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	寄附金収入	10		3,600	0	0	0	0	0	3,610	
	経常経費補助金収入	14,000	9,302	0	13,080	2,550	0	0	0	38,932	
	受託金収入	0	0	0	17,790	0	26,483	8,330	0	52,603	
	貸付事業収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	事業収入	3,090	0	0	5,805	70	2,948	0	0	11,913	
	負担金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	介護保険事業収入	0	0	0	0	0	0	303,746	0	303,746	
	障害福祉サービス等事業収入	0	0	0	0	0	0	0	14,525	14,525	
	借入金利息補助金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	経常経費寄附金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	受取利息配当金収入	31	0	0	0	0	0	0	0	31	
	その他の収入	1,686	0	0	50	25	243	280	0	2,284	
	流動資産評価益等による資金増加額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	事業活動収入計(1)	29,613	9,302	3,600	36,725	2,645	29,674	312,356	14,525	438,440	
	支出										
	人件費支出	41,651	0	0	34,617	2,499	23,191	202,645	12,042	316,645	
	事業費支出	2,208	1,645	103	6,535	768	4,655	51,786	351	68,051	
事務費支出	6,030	2,381	561	7,886	1,057	1,708	16,856	1,421	37,900		
貸付事業等支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
共同募金配分金支出	0	100	0	0	0	0	0	0	100		
分担金支出	133	0	0	50	0	0	0	0	183		
助成金支出	150	5,176	47	0	0	0	0	0	5,373		
負担金支出	17	0	0	0	0	0	0	0	17		
利用者負担軽減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
支払利息支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
その他の支出	158	0	0	0	0	0	0	0	158		
流動資産評価損等による資金減少額	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
事業活動支出計(2)	50,347	9,302	711	49,088	4,324	29,554	271,287	13,814	428,427		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△ 20,734	0	2,889	△ 12,363	△ 1,679	120	41,069	711	10,013		
施設整備等による収支	収入										
	施設整備等補助金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	施設整備等寄附金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	設備資金借入金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	固定資産売却収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他の施設整備等による収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	施設整備等収入計(4)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	支出										
	設備資金借入金元金償還支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	固定資産取得支出	0	0	0	0	0	0	1,048	0	1,048	
固定資産除却・廃棄支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
ファイナンス・リース債務の返済支出	1,256	0	0	247	0	0	4,965	62	6,530		
その他の施設整備等による支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
施設整備等支出計(5)	1,256	0	0	247	0	0	6,013	62	7,578		
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 1,256	0	0	△ 247	0	0	△ 6,013	△ 62	△ 7,578		
その他の活動による収支	収入										
	長期運営資金借入金元金償還寄附金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	長期運営資金借入金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	長期貸付金回収収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	投資有価証券売却収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	積立資産取崩収入	6,332	0	0	2,369	0	0	0	0	8,701	
	事業区分間長期借入金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	拠点区分間長期借入金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	事業区分間長期貸付金回収収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	拠点区分間長期貸付金回収収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	事業区分間繰入金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	拠点区分間繰入金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他の活動による収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他の活動収入計(7)	6,332	0	0	2,369	0	0	0	0	8,701	
	支出										
	長期運営資金借入金元金償還支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	長期貸付金支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	投資有価証券取得支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	積立資産支出	11,136	0	0	0	0	0	0	0	11,136	
	事業区分間長期貸付金支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
拠点区分間長期貸付金支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
事業区分間長期借入金返済支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
拠点区分間長期借入金返済支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
事業区分間繰入金支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
拠点区分間繰入金支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
その他の活動による支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
その他の活動支出計(8)	11,136	0	0	0	0	0	0	0	11,136		
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△ 4,804	0	0	2,369	0	0	0	0	△ 2,435		
予備費(10)	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△ 26,794	0	2,889	△ 10,241	△ 1,679	120	35,056	649	0		
前期末支払資金残高(12)	△ 116,835	△ 233	41,006	△ 65,448	△ 11,448	△ 7,696	235,642	7,528	82,516		
当期末支払資金残高(11)+(12)	△ 143,629	△ 233	43,895	△ 75,689	△ 13,127	△ 7,576	270,698	8,177	82,516		

社会福祉法人 養父市社会福祉協議会

◆本部・八鹿支部

〒667-0022 養父市八鹿町下網場 320
地域交流センター「福祉の杜」
電 話：(079) 662-0160
F A X：(079) 662-0161
メー ル：info@yabu-shakyo.jp
U R L：http://www.yabu-shakyo.jp

◆養父支部

〒667-0101 養父市広谷 251-1
電 話：(079) 664-1142
F A X：(079) 664-2181
メー ル：yabu@yabu-shakyo.jp

◆大屋支部

〒667-0315 養父市大屋町加保 678-1
大屋保健センター内
電 話：(079) 669-1598
F A X：(079) 669-0093
メー ル：ooya@yabu-shakyo.jp

◆関宮支部

〒667-1105 養父市関宮 193
関宮ふれあいの郷内
電 話：(079) 667-3248
F A X：(079) 667-3351
メー ル：sekinomiya@yabu-shakyo.jp